

1. 件 名 : 「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（美浜発電所第3号機、高浜発電所第1、2、3、4号機及び大飯発電所第3、4号機の設計及び工事計画（変更）認可申請並びに美浜発電所、高浜発電所及び大飯発電所の原子炉施設保安規定変更認可申請（火災防護における系統分離対策））【3】」

2. 日 時 : 令和5年4月17日（月） 14時00分～18時00分

3. 場 所 : 原子力規制庁 9階A会議室（一部TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁 :

（新基準適合性審査チーム）

奥企画調査官、中川上席安全審査官、西内安全審査官、畠山安全審査官

原子力規制企画課 火災対策室

齋藤火災対策室長、北嶋推進官、星野室長補佐、高橋係長

関西電力株式会社 :

原子力事業本部 原子力保全担当部長 他25名（25名のうち、16名はTV会議システムにより出席）

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料 :

- ・ 資料－1 美浜発電所3号機 高浜発電所第1, 2, 3, 4号機 大飯発電所3, 4号機 火災防護対象ケーブルの系統分離対策に係る設計及び工事計画（変更）認可申請ならびに保安規定変更認可申請のコメント回答について
- ・ 資料－2 美浜発電所3号機 高浜発電所第1, 2, 3, 4号機 大飯発電所3, 4号機 火災防護対象ケーブルの系統分離対策に係る設計及び工事計画（変更）認可申請 補足説明資料（抜粋）
- ・ 資料－3 コメント管理表 美浜3号機、高浜1, 2, 3, 4号機、大飯3, 4号機 火災防護対象ケーブルの系統分離対策 設工認・保安規定

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	原子力規制庁の西内です。それではこれから美浜発電所タカマツ伝承発電所の方
0:00:08	の系統分離対策に係る施行に申請と後は、保安規定申請。
0:00:13	のヒアリングを始めたいと思いますよろしくお願いします。
0:00:16	主に前回先週 13 日の審査会合、議論した内容の、
0:00:22	反映した資料っていうのが今日出てきてると思いますので、
0:00:26	まず関西電力の方から資料一井について通して説明してもらってそこで確認をさせていただくという流れでしょうかね。はい。よろしくお願いします。
0:00:37	はい関西電力吉澤でございます。それでは資料 1 に基づきまして前回審査会合のコメント回答について説明させていただきます。
0:00:46	右肩 1 ページお願いします。
0:00:49	コメントにつきましてはナンバー1 から 4 にグルーピングしてまして、ナンバー1 から順に説明いたします。ナンバー1 としては今回の申請対象を整理して説明すること。
0:01:01	ケーブルトレイに敷設しているもの以外の火災防護対象ケーブルというものの整理をすることということでコメントいただいております。これに対して対応としてはホンセ
0:01:13	工認の申請対象について、説明資料を 2 ページで説明したいと思っております。対応の方向性だけ書いておりますけども、
0:01:24	鋼管製の可とう電線管カトウ鋼管製の電線管、可とう電線管プルボックス接続箱尺等を電線管と扱い申請していると。
0:01:35	ということで考えております。次、ナンバー2 のコメントですけども、基本設計方針について以下の点も考慮して記載を見直し説明すること。
0:01:45	ということで、一つはか、老後対象の系列の考え方、A系B系、どちらを守るかというところの考え方について説明すると。
0:01:55	次に電線管の隔壁としての機能、1 時間耐火隔壁との同等性について説明
0:02:02	次、非難燃ケーブル、難燃ケーブルそれぞれの自己消火の設計に係る処置。
0:02:08	最後に、火災発生防止対策として実施していた自己消火の設計を系統分離対策に適用する考え方ということでコメントをちょうだいしております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:19	対応としては、基本設計方針の見直し後の記載、考えてきましたんで、3から5ページで説明させていただきます。方向としては、電線管に収納する火災防護対象ケーブルの防護対象系列はケーブルトレイに合わせると、
0:02:36	いうこと、あと電線管の隔壁は火災耐久試験により1時間の耐火性能を有する設計とする。
0:02:43	で、非難燃ケーブル難燃ケーブルの自己消火のための処置は火災発生防止対策で実施した、していた処置と同じとすると。
0:02:53	最後に、自己消火の設計は、系統分離対策において、河西監事自動消火設備の設置を代替する設計とすると。
0:03:01	ということで考えております。次ナンバー3のコメン等ですけども、各火災区域区画に対して今回追加する設計を、実際の現場にどのように適用するのか以下の点も考慮して説明と、
0:03:15	一つ、固定化際限の種類に応じた隔壁等の設置方法、施工方法、
0:03:21	ケーブルトレイぶたの設置に係るスプリンクラー消火の成立性、
0:03:26	最後固定化財源とみなす対象の範囲と考え方と、
0:03:31	ということでコメントいただけてます。
0:03:34	対応ですけども、今回追加する設計の現場への適用性について、⑥から⑧の内容を説明させていただいて、あと、
0:03:46	対策の一覧表と、施工図で、実際の現場への適用例を説明させていただこうと思っております。これは後程資料2に基づきまして説明したいと思います。
0:03:58	⑥ですけども、まず分離対象の固定化最後の種類に応じた隔壁等の施工パターンと施工方法をまとめてきましたので、これについて6から14ページで説明させていただきます。
0:04:11	その次にスプリンクラー消化を考慮したトレイぶたの設置条件について、まとめておりますので、これも説明させていただきます。
0:04:22	デザインの固定化際限の類型化というところについて、これも整理しておりますんで、後程説明します。最後ナンバー4ですけども、これは運用面の措置について、
0:04:35	のコメントですけども、持ち込み可燃物の管理について、具体的な運用を説明することと、
0:04:42	まず一つ目に、保安規定に6メートル範囲内の持ち込み可燃物管理の記載を追加することと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:50	6 メーター範囲外における持ち込み可燃物も考慮して、管理する範囲を明確にすると。
0:04:57	あと持ち込み可燃物の対象、6 メーター範囲内における持ち込み可燃物管理に関する実現性を考慮した具体的な運用方法ということで説明するようコメントをいただいております。
0:05:10	対応としては、まず保安規定の変更案、変更内容ですね、変更内容を考えて資料 2、新、記載してきましたので説明させていただきます。
0:05:24	その次に火災区画ごとに、火災区画全体、または火災区画内の一部、どちらで持ち込み可燃物の管理をするのかと。
0:05:35	いうところについて、説明させていただきます。最後の持ち込み可燃物の対象、あと持ち込み可燃物管理の運用フローと実現性について説明いたします。
0:05:47	それでは右肩資料 2 ページで、まず今回の申請対象について説明いたします。
0:05:55	本設購入の申請対象は電線管に収納する火災防護対象ケーブルというふうに考えておりまして、この電線管というよワードには、
0:06:06	丸一鋼管製の電線管、②カトウ電線管、③プルボックス④接続箱、⑤ダクトを含む総称というふうに扱っております。
0:06:18	この①から④⑤の電線管として互いに相違する系列間、並びに火災防護対象ケーブルと固定、小、
0:06:28	固体固定化菜園ですね、1 時間の耐火能力を有する隔壁等により分離し、自己消火する設計を火災感知設備及び自動消火設備の代替設置を代替する設計とすると。
0:06:43	ということで、電線管同士の分離、或いは固定化再現と、電線管の部分で、これで隔壁等を設置するということと、あと電線管内の火災防護対象ケーブルについては、
0:06:59	自己消火する設計とすることで、感知消火の代替とすると、こういったことを考えております。
0:07:06	この設備の構成ですけれども、下の図の方にですね、制御盤が 3、左右にありまして、その間を電動が敷設されていると。
0:07:16	ということで、左から電路として、まずカトウ電線管、
0:07:21	黒い色の曲がっているようなそういう電路がありまして、これカトウ電線管と呼ぶものですが、これが設置されていてそのあと鋼管製の
0:07:33	電線管、①の黄色い
0:07:37	ませんでになってますが、これを通して、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:41	あとプルボックスであるとか、接続箱、こういうものを介しまして、
0:07:47	最終的にダクトで、右側の専用版に入選していると、こういった概要的にはこういった設備構成となつてございます。
0:07:59	すべて、今回は電線管ということで扱っておりまして、それ以外の電動としてトレイというものがあるということで、整理してございます。
0:08:15	はい、では3から5ページで、基本設計方針の見直し後の記載について、説明させていただきます。まず黄色の箱で囲っている部分ですけども、
0:08:26	火災感知設備消火設備の記載について、申請時の記載では、この部分の記載がポツ、
0:08:37	の追加する設計の後の方に持っていったんですけども、意図としてはローコストはポツで、感知設備、自動消火設備設置しますんで、
0:08:48	それをまとめて、どういう設計とするか。
0:08:52	いうことを、後ろの方で記載していたんですけども、そうなるとうろポツの感知設備、自動消火設備の記載が直接的に読めなくなると。
0:09:03	ということなので、ちょっと記載値を元に戻した形で、変更したいというふうに思っております。そのあとはポツの火災に対する対策を考慮した、
0:09:15	系統分離ということで今回追加する設計を追加。
0:09:22	基本設計方針の記載について、見直し後の記載、考えてきましたけども、火災防護対象ケーブルは、互いに相違する系列間を分離するため、
0:09:34	固定化債権の種類に応じて以下の火災に対する対策(イ)または(ロ)に運用面の措置(ハ)を組み合わせ、系統分離を行う設計とすると。
0:09:46	ということで、カッコいい。で、4ページ(ロ)、5ページ、括弧は、三つの対策をそれぞれ、
0:09:57	実施するということで、考えて参りました。
0:10:01	まず格好いいですけども、互いに相違する系列のいずれか一方で発生する火災に対して、1時間の耐火能力を有する隔壁等により、系列間、
0:10:12	分離し、かつ火災感知設備及び自動消火設備の設置を代替して、自己消火する設計とする。
0:10:20	隔壁等については、隔壁及び、互いに相違する系列間の離隔距離を考慮し、火災耐久試験により1時間の耐火性能を有する設計とすると。
0:10:32	ということで、ここは系列間の分離、
0:10:36	電線管と電線管、また外相違する系列の電線管同士の分離というところで整理してございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:47	次 4 ページの(ロ)ですけども、
0:10:51	互いに相違する系列のいずれか一方から水平距離 6 メーターの範囲内にある固定化サインで発生する火災に対して、1 時間以上の耐火能力を有する隔壁等により、
0:11:03	火災防護対象ケーブルと固定化菜園を分離し、かつ、固定化菜園に火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計、または、
0:11:13	3 時間以上の耐火能力を有する隔壁等により、火災防護対象ケーブルと固定化再任を分離する設計とすると、1 時間プラス感知消火の考え方。
0:11:25	とあと 3 時間の隔壁。
0:11:28	これを水撃を 6 メーターの範囲内にある固定、葛西議員に対して、
0:11:35	適用すると、そういう設計でございます。
0:11:39	隔壁等については、火災防護対象ケーブルと固定火災下の離隔距離を考慮し、火災耐久試験により所定の耐火性能を有する設計とする。
0:11:49	なお電線管に隔壁を設置する場合は、固定化菜園への隔壁等の設置は不要とする。
0:11:55	化成管理施設病院及び自動消火設備は、受蒸気老骨。
0:12:02	に示す、自動消火設備のいずれか、またはエアロゾル消火設備を設置する設計とするということ
0:12:12	ろうポツっていうのが 3 ページ目のイロハの、二つ目のロポツ黄色で、は、黄色の箱で囲った部分に、
0:12:22	もともとローポツの対策で設置することとしていた自動消火設備が列記しておりますけども、これのいずれか、または、今回新たに
0:12:33	追加するエアロゾル消火設備、これの中から、適正
0:12:39	な消火設備を設置するというふうに考えてございます。
0:12:47	続きまして、5 ページの(ハ)ですけども、
0:12:50	持ち込み可燃物による火災に対して、火災防護対象ケーブルから水平距離 6 メーターの範囲内には、
0:12:58	可燃物の仮置を行わない運用とし、当該範囲内に可燃物を一時的に持ち込む場合には可燃物を持ち込む本人等が監視人として早期に火災を感知消火する運用とする。
0:13:11	これらの運用については本規程に定めて管理すると。
0:13:14	ということでこのように設計基本設計方針を考えて参りました。
0:13:20	3 ページ戻りますけども、この(イ)から(ハ)までについて、それぞれ、具体的な説明をですね、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:31	右列の方に記載しております。
0:13:36	右図 8 ポツの設計についてということで、ここで下線引いて、①とか②とか番号振っておりますが、
0:13:46	この下線引いた部分が、冒頭の 1 ページ目のコメント番号に対応する部分になってまして、番号で対応するようにしてございます。
0:14:00	コメント回答の、
0:14:03	コメントNo.の一番の①の部分で、申請対象というところですけども、今回の申請対象として電線管に収納する。
0:14:14	火災防護対象ケーブルはということで、ここが対応しているというふうに考えております。
0:14:21	その次ですけども②のコメントに対する対応として、防護対象系列はろうポツの設計に基づき 1 時間耐火隔壁を全周に施工する。
0:14:32	keVトレイがある火災区域または火災区画においては、当該ケーブルトレイと同じ系列ちよっとするということで防護対象系列の考え方を記載しております。
0:14:43	その次に、固定化再現は電気盤、ケーブルトレイ及び油内包機器とし、固定化際限の種類に応じて、(イ)または(ロ)に基づき隔壁等を設置すると。
0:14:55	いうことで、これは固定火災への種類に応じた、各駅との、の設置方法の施工方法。
0:15:03	に対するコメント回答。
0:15:06	具体的には後程、別のページで説明さしていた
0:15:12	その下、(イ)の考え方について記載しておりますけども、(イ)は互いに相違する系列間を分離するため、電線管に隔壁等を設置する設計を示したものであると。
0:15:24	各駅等は、隔壁及び互いに相違する電線管同士の離隔距離を考慮し、電線管の肉厚と離隔距離の組み合わせ。
0:15:34	または防護対象系列の電線管への耐火材設置のいずれか、火災耐久試験により 1 時間の耐火性能を有することを確認した方法で施工すると。
0:15:45	いうことで、電線管同士の分離についての施工方法を記載しております。その下青字部分ですが、
0:15:55	ちよっと説明受けておりましたが今回この資料で、赤字の部分が隔壁に関する記載、青字部分が、感知消火に関する記載。
0:16:06	部分を示しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:09	戻りまして説明の下、既工認では、火災発生防止対策として、非難燃ケーブルは電線管の両端に難燃性の体にシール材を、
0:16:20	処置、難燃ケーブルは、アイトリフリー383の垂直トレイ試験に合格するものを、使用し自己消火する設計としていた。
0:16:28	本設工認ではこの自己消火する設計を、火災防護対象ケーブルの系統分離に必要な火災感知自動消火設備の設置を代替する設計とする。
0:16:38	ということで、火災発生防止で実施していた自己消火の処置と同じ処置を、この設工認では、系統分離、
0:16:49	必要な火災感知自動消火設備の代替というふうに位置付けまして、まず、適用すると。
0:16:57	そういう方針でございます。
0:17:00	次4ページの(ロ)の説明ですけども、
0:17:05	まず(ロ)は固定化再現が電気盤またはケーブルトレイの場合は、固定化菜園に1時間の耐火能力を有するかけ、隔壁等を設置。
0:17:15	また固定化菜園が油内包機器の場合は、油内包機器から水平距離6メートルの範囲内にある防護対象系列の電線管に1時間の耐火能力を有する隔壁等を設置。
0:17:29	隔壁を設置し、かつ、固定火災元に、火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計というのがまず一つ考えております。
0:17:40	または、固定化菜園の電気盤もしくはケーブルトレイに3時間以上の耐火能力を有する隔壁等を設置する設計。
0:17:49	とすると、このまま2種類というか大きく分けて1時間か3時間というところの設計について、示しております。
0:17:59	固定化再現に隔壁等を設置する場合は、防護対象系列の電線管までの離隔距離を考慮し、固定化際限の鉄板と離隔距離の離隔距離の組み合わせ。
0:18:11	またはこれに耐火材を追加した組み合わせのいずれか、火災耐久試験で3時間以上または1時間の耐火性能を有することを確認した方法で隔壁等を施工すると。
0:18:22	なお、電線管に入り、隔壁を設置する場合は、固定化再現への、隔壁等の設置は不要とするということで考えております。
0:18:33	ただし書き以降はですね、この(ロ)という設計は基本的に固定化下げ側に隔壁等を設置しに行く、設計、油内包機器は電線管の方ですけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:46	固定化再現側への設置というところで考えておるんですけども、ただし書き以降は、電線管側に耐火、
0:18:56	隔壁を設置するというところに、
0:19:00	に該当する条件を書いております。
0:19:03	電気盤については、盤筐体に開口部があり隔壁等の設置が困難な場合、或いは電線管側の盤面に計器類またはスイッチ類が設置されている場合は、
0:19:16	電線管から水平距離 6 メーターの範囲内にある防護対象系列の電線管に隔壁を設置する設計とする。
0:19:23	また、ケーブル等については、鉄製の蓋を設置することで、スプリンクラーの消火に支障が出る場合は、ケーブルトレイから水平距離 6 メーターの範囲内にある防護対象系列の、
0:19:34	電線管に隔壁を設置する設計とする。
0:19:37	ということで考えております。
0:19:40	最後に、火災感知設備及び児童書消火設備は、固定化菜園 2 乗キロポツに示す自動消火設備のいずれかまたエアロゾル消火設備を設置する設計とすると。
0:19:53	ということで記載しています。
0:19:57	最後、5 ページで運用の部分ですが、(ハ)は火災防護対象ケーブルを収納する電線管から、
0:20:08	水平 96 メーターの範囲内には可燃物の仮置を行わない運用とすることを示したものであると、保安規定に 6 メーター範囲内の持ち込み可燃物管理の記載を追加すると。
0:20:20	ということで、18 ページ 19 ページに、具体的な記載を示しておりますが、これについては後程説明させていただきます。
0:20:29	また、保安規定の下部規定火災防護計画及び社内標準に具体的な運用方法として、以下の事項を定めて管理するというので保全計画課長は、
0:20:41	火災防護対象ケーブルの系統分離のため、設備対策に加えて、可燃物の仮置を行わない運用が必要となる火災区画ごとに、火災区画全体または火災区画内の一部、
0:20:54	一部といいますのは、その 6 メーターの範囲内ですけども、そのどちらかで、持ち込み可燃物を管理するか明確にした上で、運用面の措置を講じるものとする。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:05	運用面の措置として、保全計画課長は、管理対象とする範囲内に可燃物の仮置を行わない運用を定める、また、保全計画課長は、
0:21:17	各課室長が、原子炉の安全性を確保するための保守点検作業または設備のデータ採取等の業務遂行に必要な資機材を一時的に当該範囲内に持ち込む場合には、
0:21:28	事前に申請書を提出し、保全計画課長がその必要性と持ち込む際における消火器等の配備及び可燃物を持ち込む本人による監視または監視員配置等により、
0:21:41	早期に火災を感知消火する措置が講じられることを確認する運用を定めると。
0:21:48	ということで、基本設計方針の内容をさらに具体化した
0:21:55	内容で、ここには記載させていただいております。
0:21:59	デザインのなお書きですけれども、原子炉の安全停止に必要な機器等の系統分離が不要となる原子炉の運転状態モード外の期間は、
0:22:09	可燃物の仮置及び一時的な持ち込みを行わない運用を解除するものとする、ということで、系統分離対策については、
0:22:19	原子炉が停止して、炉心に燃料がない状態となったモード外においては、解除されるというふうに考えておりますんで、
0:22:29	これをなお書きで追加しております。
0:22:34	続きまして、6 ページから 13 ページまでですね、固定化財源の種類に応じた隔壁等の設置パターンと施工方法を記載しております。
0:22:47	6 ページは、設置パターンを表形式でまとめておりまして、括弧が括弧内に施工方法として、
0:22:57	2324 ページにあります電線管のラッピングの施工方法、あと固定化再現に対する各駅としては、25 ページに、
0:23:08	1 の①②、あと 3 の①から⑤までの
0:23:14	パターン、記載しておりますけれども、それのどの方法で施工するかというところを記載しております。
0:23:22	まず表の左で分離対象とする固定化再現Aとしてカッコいい、これカッコいいろうは、色は、
0:23:33	基本設計方針のカッコいい(口)に対応してますけれども、カッコいいとして、防護対象と異なる系列の電線管と分離する場合、
0:23:44	或いは、固定化菜園に、1-02 っていうのは、これは鉄板＋離隔距離ですけれども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:52	それを隔壁等として、分離するということにさせていただきます。その右側に防護対象系列を電線管に設置というところに米、
0:24:04	が記載してまして※2 ですが、コミュニとして、固定化菜園に隔壁等設置できない場合は、防護対象系列の電線管に、
0:24:15	電線管ラッピングを施工するということで、離隔距離が確保できる場合は、
0:24:23	異なる系列の電線管側に、鉄板＋隔壁と、離隔と離隔ということで、隔壁等を設けるんですけども、
0:24:33	それができないという箇所については、防護対象側の電線管にラッピングをすると、そういう設計にさせていただきます。
0:24:44	その下の括弧弧の一目として電気盤。
0:24:48	との分離、
0:24:50	記載しております。電気盤のタイプにはABCDの五つありまして、タイプAは密閉しているで、
0:24:59	電気盤、開口箇所がないというもので、そこについては、
0:25:06	鉄板＋離隔距離、或いはそれに耐火材を追加して、分離すると、そういう設計を採用したいと。
0:25:17	タイプB下の木曾李と、これは開口部がありますけども、下向きの鑑窓がついていて、上のほうにある電線管、
0:25:27	との間、
0:25:29	が分離できていると、そういうタイプのものですが、これについてもタイプAと同様に考えています。
0:25:37	2番タイプCですけど、横向きスリットになっていると。これは電線管が一部が見えるという、
0:25:48	そういうスリットがある場合ですが、これについて、下向きスリットに改造することで、タイプB、
0:25:59	タイプBとし、同様の対策が取れるのであれば、固定化債権側に隔壁を設置すると。
0:26:06	それができない場合は、右側の※2 に従って伝染か、防護対象の
0:26:14	電線管に隔壁を設置すると、こういふことで考えています。バンタイプDですけども、計器類スイッチ類が盤面にあって、
0:26:24	それが電線管の方向を向いているというパターン。これは盤面に隔壁等を設置することができないということですが、それ以外ですね、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:35	電線管の向きと逆の面に計器スイッチがついていると。そういった場合は、隔壁等の設置ができますので、その場合は固定化菜園盤面に設置すると。
0:26:49	そうでない場合は、防護対象の電線管側に隔壁を設置すると、そういう整理になります。
0:26:57	最後バンタイプいいですけども、盤の筐体自身が、メッシュであるとかパンチングメタル、開口を分だけという、
0:27:06	状態のもの、これは盤自体を隔壁で覆うということが困難ということですので、防護対象の電線管側に、
0:27:17	電線管ラッピングを施工すると、こういうことを考えております。
0:27:22	その下(口)の丸、2番。
0:27:25	ですけども、防護対象のこと、防護対象と異なる系列のケーブルトレイ、
0:27:32	これについては、鉄板の蓋を設置して、基本的には電気盤と同じような状態にした上で、離隔距離に応じて、
0:27:42	1ー0102を使い分ける。
0:27:46	スプリンクラーの水が入らないようなところについては、負担ができないということになりますので、その場合は、
0:27:56	防護対象の電線管に隔壁を設置する。
0:28:00	こういうことを考えております。
0:28:02	最後はムラ内包機器ですけども、これは電線管の方に隔壁を設置すると、そういう設計で考えております。
0:28:12	7ページから、電線管、
0:28:17	トブンにする場合、
0:28:18	8ページから10ページは、
0:28:22	電気盤と分離する場合、
0:28:25	11ページ12ページは、ケーブルトレイと分離する場合、
0:28:30	13ページは油内包機器ということで、それぞれ隔壁をどう設置するかというのを図示してございます。まず7ページで電線管同士の分離、
0:28:42	ですけども、左の図にありますようにですね、電線管同士の離隔距離が一定の距離以上ある場合は、相手側、
0:28:52	異なる系列の電線管側、
0:28:55	の鉄板プラス比較、これを各駅等々見直すということで整理しております。
0:29:02	ここの離隔距離が一定の値未満の場合は右側に行きまして、
0:29:10	その

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:11	一定距離未満の範囲範囲について、防護する側の電線管に電線管のラッピングを施工すると。
0:29:20	ということで、整理しております。
0:29:24	電線管ラッピングは、ブランケット断熱材＋鉄板＋耐火材ということで、25 ページの
0:29:33	20、
0:29:34	4 ページ、3 ページ 4 ページ。
0:29:42	施工方法を、
0:29:44	23 ページ 4 ページに書いてますが、こういった電線管の周りにブランケット断熱材を巻きつけて、
0:29:55	鉄板で覆って前の耐火発泡性耐火被覆被覆、これを巻くと。
0:30:03	ということで、設計してまして、これについては火災耐久試験で 1 時間の能力を確認済みと。
0:30:12	ことで、
0:30:15	続きまして、8 ページで、今度は電気盤との分離ですけども、先ほど説明したように坂野タイプ A から E までありまして、
0:30:26	バンタイプ A、B、
0:30:29	ED、
0:30:31	については、条件次第では、電気盤の筐体の鉄板プラス売掛より、
0:30:39	或いはそれに耐火材を追加した方法、これを隔壁等々になして、電気盤側に隔壁等も受けると。
0:30:50	いうことを考えてございます。
0:30:53	それができない場合ですけども、
0:30:56	タイプ C と D について、その離隔距離による分離、これが難しいということであれば、防護対象系列の電線管の方に、電線管ラッピングを施工すると。
0:31:10	ということで考えております。
0:31:13	バンタイプは、盤の筐体自身がメッシュであるとか、パンチングメタルやってますんで、これは通気性の観点もありますんで、
0:31:23	ここに隔壁等を設置することはできないと。
0:31:26	ということで、防護対象系列の電線管にラッピングを施工するということを考えております。
0:31:36	で今申しました、A から E のタイプに応じて、9 ページ 10 ページのような施工を考えておりますけども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:46	まず 9 ページ左側ですが、離隔距離が防護対象の電線管とある一定以上ある場合ですけども、これは電気盤の鉄板、
0:31:58	プラス、この離隔を隔壁等とみなすを扱うということで整理してございます。
0:32:05	その右側いきまして、その離隔が一定距離未満の場合は、
0:32:12	耐火材を追加で設置することで、鉄板＋耐火材プラス比較、これが 1 時間、隔壁。
0:32:23	イトウとなるということで、この施工をやりたいと考えております。
0:32:29	この耐火材の設置については、せえ。
0:32:33	町、下の方に書いていますが、設備の配置状況を踏まえ、3 時間以上の耐火能力を有する隔壁等を設置する場合ありと。
0:32:42	いうことで、1 時間にとどまらず 3 時間という選択肢も考えております。
0:32:49	10 ページいきまして、これは電気盤に隔壁等の設置ができない困難な場合というところの例ですけども、この場合は、
0:32:59	電気盤から水平行ける 6 メーターの範囲内にある防護対象電線化、これにラッピングを施工すると。
0:33:10	いうことで考えております。ラッピング施工については、図にありますように電気盤から水平距離 6 メーターの範囲を、
0:33:21	識別。
0:33:23	しまして、その範囲に含まれる部分をラッピング施工すると。
0:33:29	いう設計を考えて
0:33:33	続きまして 11 ページ 12 ページは、ケーブルトレイのパターンですけども、基本的には電気盤と同じ考えで、
0:33:43	設計、施工しようと思ってまして、11 ページ左側、離隔距離が蓋をした上でですけども、
0:33:53	離隔距離が一定以上ある場合、鉄板＋離隔ふうに
0:33:59	1 時間耐火隔壁と見直すと扱うという整理
0:34:04	右側いきまして離隔距離が一定未満の場合、これは耐火材を追加しまして、鉄板＋最下材＋離隔、これを隔壁等とみなすを扱うと。
0:34:17	いう、そういう施工を考えております。
0:34:20	12 ページは、
0:34:22	撤去
0:34:23	ケーブルトレイに蓋をすることで、スプリンクラーの水が入らないとか、そういった消火に支障が出る場合ですけども、これは負担ができないので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:34	電線管側に、
0:34:38	ラッピング施工を施すと、そういう設計。
0:34:45	最後 13 ページは油内包機器。
0:34:47	ですけども、これ一油内包機器に対して、各液位等を設置するということが現場でできないと、困難ということがありますんで、これは電線管側、
0:35:02	油内包機器から水平距離 6 メーターの範囲内。
0:35:06	ここにラッピングを施工するという設計
0:35:10	を考えております。
0:35:13	最後 14 ページに行きまして、これはケーブルトレイに蓋をした。
0:35:19	IIという設計について、どういう条件であれば、蓋をする設計採用できるかというところの条件を記載しております。
0:35:31	スプリンクラー消火設備を設置しているケーブルトレイに蓋を設置する設計については、トレイ内部の火災感知自動償還に支障が出ないよう、以下の条件を満足する場合のみ適用する方針とする。
0:35:46	なおすべての条件を満足しない場合は、防火対象系列の電線管に隔壁を設置するということで、三つ丸書いてありますが、この三つの条件を、
0:35:57	に達した場合に限って、トレイに蓋をして、分離すると、そういうことを考えております。
0:36:05	一つ目の○ですけど、火災区画内において防護対象系列の電線管から水平距離 6 メーターの範囲外で、
0:36:13	範囲外で、ケーブルトレイの蓋を設置する必要がない開口部からスプリンクラー消火水をトレイ内に散水可能。
0:36:22	が衛生千葉市となっていること。
0:36:25	ということで、下の飛田、左の方の図見ていただくと、電線管から 6 メーターの範囲ってというのが、灰色のハッチングしておりますが、
0:36:36	そこから外れた 6 メーターの範囲外の部分は蓋をする必要がないというところでそこからスプリンクラー消火水をトレイ内部に、
0:36:48	散水できる設計と廃棄になっていると、そういうことを記載しております。
0:36:55	二つ目のマルですが、火災発生時にケーブル等への蓋を設置しない開口部から漏れ出る煙または熱をスプリンクラー用の火災感知器によって感知可能である。
0:37:08	また、開口部から流れ込む消火水によって、蓋を設置している範囲が浸水する構造であることということで、これは右側の図見ていただくと、
0:37:19	トレイのふたの部分。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:21	から
0:37:24	そ開口部分ですね、トレイの蓋をしている部分で火災が起こって、煙熱が取れないで、充満して開口部から出てくると。
0:37:37	こういったことで、スプリンクラーの感知器がこれを感知して、スプリンクラー動作できることというのを条件として、
0:37:48	考えております。そのあとスプリンクラーヘッドから出た水が、
0:37:54	あと例のない中を伝って、
0:37:57	蓋を設置している部分まで浸水すると、こういう条件が整えば、蓋をしてもよいという、そのように考えております。
0:38:07	三つ目の丸、これはスプリンクラーについてというよりは、蓋をする場合の考え方ですけども、火災区画全域を消火範囲とする。
0:38:19	全域ハロン消火設備を設置している区画については上記配慮不要ということで、前期はローンについては、蓋をしていますが、
0:38:29	蓋と蓋の間隙等から、ガスが入りますんで、
0:38:35	他の設計について、配慮不要と。
0:38:38	そのように、
0:38:43	12 ページ、15 ページから 17 ページについては、固定化債権のうち、どこまでを河西元とみなすかと。
0:38:54	いうところの整理結果を記載しております。
0:38:58	15 ページに、①から⑧まで、実際の現場にある恒設の機器、これを現場の火災荷重管理システムから抽出して、
0:39:11	類型化して整理した表にしておりますけども、
0:39:16	①として油内包機器、②、ケーブルトレイで③が電気が、
0:39:22	④から⑧、いろんな節であります、それぞれグルーピングして、菅評価を記載しております。
0:39:32	現状ですね、①②③ー1、ここまでを固定化際限。
0:39:39	として考えておるんですけども、
0:39:42	それ以外をどう考えるかというところで、記載をしております。
0:39:48	電気盤については、後程 16 ページ 17 ページで説明
0:39:54	いただきます。
0:39:56	040506、の評価ですけども、
0:40:01	機構において火災発生防止の観点で、
0:40:07	金属筐体に覆われているとか、
0:40:11	パッキンは継続部材の間の隙間に設置されていて直接、火災にさらされないであるとか、フィルターは金属、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:22	の容器に収納しているとか、そういった発生防止の観点で、実際に火災の発生防止が図られていると。
0:40:32	いうことを確認しておりまして、系統分離の観点でどうかというところですが、金属筐体が角礫層等で、
0:40:43	火災が発生しても自己消火し、火災の影響は限定的ということで、火災年としての考慮不要と、こういった整理をしております。
0:40:54	あと⑦については、電気器具の葛西加地は 500 メガジュール程度で消火器一本で消火できる火災荷重が、
0:41:04	1400 メガジュール程度。
0:41:07	までというところで、火災荷重が非常に小さいというところを考えまして、火災の影響は限定的であるため火災元としての交流は不要と。
0:41:18	いうふうに整理してございます。⑧のSA資機材ですが、性資機材は通常は通電していない状態でありまして、
0:41:28	火災元としては考慮不要でなお不燃シートで養生もしてございます。
0:41:35	こういった整理で、④から⑧、これについては、河西元、
0:41:42	として、扱う必要はないという整理をしております。
0:41:47	③の電気盤について、審査会合でもご質問いただきましたが、440V以上か未満かというところで、どう考えるかと。
0:41:59	いうところを説明しております。
0:42:02	まず過去 2、実証試験、燃焼試験をやっておりますので、その内容について説明させていただきます。16 ページをお願いします。
0:42:15	空の記載を検討するにあたってですね、電気盤の燃焼試験というものをやっております、
0:42:25	燃焼試験の内容としては、制御盤用品の現象特性の把握、これを一つやってみて、その次に 1004 番の臨床試験、
0:42:38	の確認ということで、二通りやっております。まず制御盤用品の燃焼特性ですが、一つ難燃性試験として、
0:42:48	電気器具 36 品目に対して、低角の 2 から 5 倍の電流を流した。
0:42:57	流す試験をしておりますその結果、断線発熱、発火には至らないという結論、結果、
0:43:06	られております。
0:43:07	その下の公文医師兼ですが、操作スイッチ、MCCB11 品目に対して、食う主にした、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:18	試験を行ってまして、節点分の 20 アンペア電流遮断で、発火せずということで、これについてもハッカーが確認できなかったという結果がえられております。
0:43:31	その次自己消火性試験ということで、39 品目、実施してまして、用品に対してバーナーで強制的に着火後、
0:43:43	バーナーをとめた後、20 秒以内に自己消火するという確認をしてございます。
0:43:49	最後、配線ダクト内電線の過電流試験ですけども、風に促した結果、発言はしたけども、発火しなかったと。
0:43:59	いう結論替えられてます。これらの試験の結果から、電気器具自体から発火することではなく、
0:44:08	仮に火災を仮定した場合でも、自己紹介するという確認がされております。
0:44:16	その下の方にある電気制御盤の燃焼試験ですけども、これについては、過電流による発火有無を確認したと、ということで試験対象は、
0:44:28	電気盤、これ壁掛け盤のことですが、これの 2 年透磁率版 2 年に対して門回路を構成して、過電流を通電すると。
0:44:39	いう試験をやっております。
0:44:41	測定項目として、電流温度、あと電気器具の接続部、アダプト表面電線被覆、
0:44:51	のマウンドですね、それと損傷発火の、これを確認しております。
0:44:56	架電中流したんですけども、温度は最大でも 110 度までしか上昇せず、発火はなかったと、ということで、
0:45:06	過電流による火災は、確認できなかった。
0:45:11	いう結果がえられております。この結果から、
0:45:16	坂自身、
0:45:18	発火が、
0:45:21	事故発覚ということとはなかなか考えられなくて、仮に発火したとしても、自己紹介をすると。
0:45:30	そういう、
0:45:31	いうことが考えられるという決意
0:45:35	でそのあとの 17 ページですね。
0:45:40	過電流を流した結果、発火しなかったということもありましたので、ただ発火した場合どうなるかということも確認しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:51	実際に発火させるために、盤にですね、油を入れて、強制的に燃やすと、火災を発生させると。
0:46:02	いうことをやっております。
0:46:06	電気盤に面を並べておいた状態で、一面の方、一面、一面、
0:46:13	の方に油を入れて燃やして、隣接する盤に影響するかと、いうことを確認しております。
0:46:22	右下の方に表ありますが、ベンチ番これ壁掛け番ですが、あとそれと直立ば、これに対して、油を入れて燃やし、
0:46:34	炎の状況と隣接盤への影響、これを確認してございます。
0:46:40	ものについて、どちらも外部へ炎はですということと、あと隣接盤について、
0:46:51	反対側の場を燃やした後にですね、絶縁抵抗がどうなっているかという回路の健全性見てるんですが、絶縁抵抗について、
0:47:01	試験前後で、
0:47:04	変化はなかった。
0:47:06	いうこと。
0:47:07	機能に問題がないことが確認できたと。
0:47:10	そのような、
0:47:12	結果がえられております。
0:47:15	17 ページの上の方の二つ目のマルにですね、記載しておりますけども、電気盤燃焼試験で火災の影響が坂内に限定されると。
0:47:27	いうことを確認しております。これからいくと、電圧 440V 以上とか未満とか、そういった
0:47:38	カテゴリーに関係なくですね、電気盤の火災、これは坂内に限定されるということになるんですけども、
0:47:48	やはり、440V 以上の電気盤については、高エネルギーの番であるということも勘案しまして、保守的に火災減と。
0:47:59	みなして、今回設計を行っていると。
0:48:02	な状況で、
0:48:04	ます。
0:48:07	次、18 ページ以降は、運用面に関する説明部分になりまして、18 ページ目は保安規定の申請の概要ということで、
0:48:19	前回審査会合で、保安規定に 6 メーター範囲内の可燃物管理、これを記載すべきではないかというコメントをいただきましたので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:30	今回、添付 2 の括弧Aになお書き、赤字部分を追加して、運用について明確化したいというふうに、
0:48:44	記載する内容ですけども、
0:48:48	まずもともとの記載で、総発熱量が制限発熱量を超えない管理、持込投函を実施するというのがありましてそれに続けて、
0:48:59	なお保全計画課長は、ゲーム通りに敷設していない火災防護対象ケーブル内火災防護対象ケーブルというについて、火災に対する対策を考慮した、系統分離を行う場合、
0:49:13	持ち込み可燃物による火災に対して、火災防護対象ケーブルを収納する電線管から水平距離 6 メーターの範囲内には可燃物の仮置を行わない管理を実施する。
0:49:25	また、各課主張は、当該範囲内に可燃物を一時的に持ち込む場合場合、早期に火災を感知消火可能とするための措置として、
0:49:35	の、消火器等の配備及び可燃物を持ち込む本人による監視または監視員の配置等のナイツ内容について保全計画課長の確認を終えて実施すると。
0:49:47	ということで、先ほど基本設計ない方針の説明の中で、申しましたような内容を、
0:49:59	概要的に、保安規定にも記載したいと、そのように考えております。
0:50:05	次 19 ページですけども、ここは施工技術の記載の中に、電線管の系統分離対策という誤った記載ありましたんで、
0:50:16	補正するタイミングで、火災防護対象ケーブルの系統分離対策というふうに記載を適正化したいと、いうふうに考えております。
0:50:28	それを示したものでございます。
0:50:31	20 ページ 21 ページは実際現場で、どう運用するかということなんですけども、6 メーターの範囲内に、基本的に持ち込む可燃物置かない設計。
0:50:45	ということを考えているんですけども、現場での実際の運用、これを考えた場合、6 メーターの範囲内に一時的に、
0:50:57	可燃物を持ち込むことがあるというところで、その状況を整理しております。
0:51:03	一時的に持ち込む場合がある。可燃物は原子炉の安全性を確保するための保守点検作業、またはデータ採取等に必要な資機材というふうに整理しておりまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:16	二つの種類に分けて考えることができます。まずポツですけども、持ち込み期間中は消火器等を配備するとともに、持ち込みする本人または監視員の配置等を行い原則日比野。
0:51:28	作業完了時に持ち出す運用とすると、人がいる状態でしか持ち込まないと。
0:51:35	作業が終われば、人とともに持ち出してオカない状況にするというのがポツになります。
0:51:44	次、bポツですけども、安全管理や品質管理等の観点から日々の作業完了時に持ち出すことが困難であり、作業期間にわたって当該範囲に保管する必要がある場合、
0:51:57	は、日々の作業完了後も、監視員の配置等を継続し、火災の早期感知消火対応を行う運用とすると。
0:52:06	ただし消火器 1 本で、消火可能な火災荷重が 1400 メガジュール未満の可燃物除くということで、実際人が
0:52:19	まさに終えた後も、現場で置いておく必要があるという物品
0:52:25	それについて記載しております。
0:52:28	で、ポツbぽつに分けて、どんな可燃物があるかと、いうことと、実際にどう運用するかというのを下の方に書いております。
0:52:38	歩IIですけども、日々の作業完了後持ち出すものとしては、作業手順書記録用紙類、あとトラブル対応用の工具機器類、
0:52:48	試験検査用の機器、測定装置、
0:52:52	あとその他、作業用資機材ということで、ゴム手袋であるとかウエスとか、そういった
0:53:00	作業に付随して使用するようなものですね、こういった資機材を考えてございます。
0:53:09	これらについてはですね、右側運用ですけども、作業中は持ち込みする本人または完新統が、火災の状況を監視して、
0:53:21	葛西班が発生すれば速やかに初期消火を行うと、そういった運用にしたいと。
0:53:28	作業後は日々の作業完了後に、当該範囲の外に持ち出すと。
0:53:35	いうこと。
0:53:35	三嶋。
0:53:36	その下括弧B、bポツですけども、日々の作業完了後も干渉継続する可燃物として、異物管理、異物混入防止のために、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:48	養生しているシート類、例えば配管の点検をしていて、開口部を放っておくと、真ん中に物が入る可能性がある。
0:53:59	いう部分で、そういった異物購入防止のために、開口を塞ぐというよう な、そういった養生シート類ですね。そういったものを
0:54:10	或いは汚染防止、床面保護のために養生している市と、
0:54:15	クリーンハウス類、
0:54:17	あと大型の作業用資機材、
0:54:20	大型のために、なかなか移動するのが困難というところもあります。
0:54:27	そういった資機材
0:54:29	放射線管理上必要な可搬型局所排気装置類、
0:54:34	ダクトも含んで、放管、放射線管理上必要な、そういった装置です。
0:54:41	あと試験検査用機器、測定装置、
0:54:46	連続的にデータ採取する必要があるもの。
0:54:49	ということで、
0:54:52	設備不具合等があった場合に、データの連続監視という行為やることも あるんですけども、それに必要な
0:55:04	機器を、その範囲が範囲内に、ケーブルを合わせて設置するというそう いったシチュエーションを、を考えてますけども、そういった測定装置類 ですね。
0:55:17	これも
0:55:20	継続的に置いておく必要があると、そういうふうに考えております。最後 作業各安全ネットトラロープ類、
0:55:31	シバ用プラスチックカバーというものがありますけども、一つ一つ考える と、火災荷重は非常に小さいものなんですけども、まとまってこうオカ置 いてあると。
0:55:43	火災影響が出るというふうにも考えておりますんで、置き方の問題かも しれないんですが、こういったものも、火災荷重が大きい場合は、
0:55:55	火災元として考えると、そういう
0:55:58	ます。これらの運用については、作業中は、持ち込みする方にまたは完 新統に折り返して作業後については、監視人の巡視カメラ等による監視 を継続し、
0:56:11	火災の早期検知消火対応を実施、そのように運用を考えております。
0:56:19	最後に 11 ページになりますが、可燃物を仮置する場合の判断フローを 記載しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:28	基本設計方針の説明の中で、保全計画課長が火災区画ごとに、火災区画全体を管理対象とするのか、
0:56:39	火災区画内の一部、6 メーターの範囲だけ、対象とするのかということを明確にして、運用を決めていくということを説明しましたがけども、この 21 ページの例については、
0:56:53	火災区画内の一部、6 メーターの範囲内で、管理すると、そういう時にどう管理するかと、いうことを示しております。
0:57:03	フロー左からいきますと、まず可燃物の仮置という、必要性が出てきて、申請が出てきましたと。
0:57:13	これが各課室長から保全計画課に対して、出てくるわけですけども、ここで保全計画食うか、
0:57:24	では、保管禁止エリアの仮置かどうか、これを
0:57:29	判断するということで、実際どこに置くかというところで、火災区画とか、その辺は判断できます
0:57:39	んで、そういった保管禁止エリアなのかどうかということを考え、まずは判断します。
0:57:46	保管KCヤダということであれば、これは仮をキーできないよというところで
0:57:56	実際保管禁止エリアではないということになった場合、
0:58:01	①の基本設計方針は、
0:58:04	今回追加する系統分離対策ですが、その火災区画であって、原子炉の高温停止または低温停止に影響を及ぼす期間の、
0:58:14	火災防護対象の電線管ケーブルから整形 6 メーターの範囲内の仮置かどうか。
0:58:21	これは、モード外、
0:58:25	であるとか、その機器の機能が要求される期間に、その機器の 6 メーター以内に何か置こうとしているかどうかと。
0:58:35	いうところの判断を書いているわけですけども。
0:58:40	これについて、
0:58:44	真木機能機能が要求されていて、その 6 メーターの範囲に何か置こうとしているということであれば、一旦仮置不可と。
0:58:54	な判断をする。
0:58:56	仮置。
0:58:59	できるという場合は下の方に行くんですけども、その場合でも、火災区画単位で総発熱量とか等価火災時間を計算して、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:12	判断してますんで、まず火災等価火災時間を算出して、その時間が目標値を超えているかどうか、これでもって仮置できるできない、町清和気です。
0:59:25	そのような、
0:59:27	4になる
0:59:28	①の判断にしようとして使っておりますが、これは当該の火災区画において、どの範囲に、
0:59:39	仮置き禁止エリアを設けているかというのを、整備して、ここの範囲に置かれるオクという申請であれば、
0:59:49	それは仮置不可という判断になりますしこれ以外であれば、可能と、そういうこと、そういう判断に用いると。
0:59:59	実際に現場の方に、テープ等でマーキングもしますけども、右側下の図に、現場イメージと、
1:00:09	書いてありますように、電線管の水平距離 6 メーターの範囲に、テープを張りまして、仮置の保管禁止エリア、これを現場でも明示すると。
1:00:22	そのようにした上で、この持ち込まない、仮置しないという、この運用をきちっと
1:00:32	遂行していきたい。
1:00:35	真ん中下に資機材申請書ありますが、これは現状でも運用している帳票になりますが、資機材を仮置する等の、
1:00:46	場合はこういった申請書を提出して、中身を確認して、
1:00:53	判断すると、そのようにしております。
1:00:57	説明以上になります。
1:01:04	うん。はい。
1:01:05	規制庁西内です。
1:01:11	ちょっとまずうコメン等の確認かろうですかね 2 ページ目ですけど、もう
1:01:20	頭、ちょっとナンバーの分け方のイメージがよくわからなくてですね。
1:01:27	前回の審査会合を主に私の方から、当市でちょっと整理させていただいて議論をさせていただきましたけども、
1:01:39	基本的には最初に冒頭で奥調査官からもですね、の進め方こう考えているようというふうに説明をしたように、
1:01:48	基本的には来前回基本設計方針、
1:01:52	保安規定の直接係る部分の記載も多分含んで基本設計方針という意味合いで言ってますけども、いわゆるその今回の申請の幹の部分ですよ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:00	その基本となる考え方の部分を中心に議論確認をしたつもりでしたと。
1:02:08	一部、現場への適用性、具体的に現場にどう落とし込んでいくのか、つていうところにもちょっと踏み込んだ確認は、議論を少しさせていただき ましたけども基本的には、基本設計方針の部分の、
1:02:22	話をさせていただいたつもりでしたと。
1:02:25	それを踏まえてなんですけど、ちょっと１ページ目ですかね、資料１ の。
1:02:33	ナンバー１と２はスッス、要はナンバー２だけ基本設計方針っていうワ ードが出てくるんですけど、少なくともナンバー１は多分マニーと同じで あって基本設計レベルの明確にこれは基本設計方針レベルの話だった とっていて、
1:02:49	ナンバー３の、
1:02:51	⑥⑦のその現場の適用性の話なのかなっていう印象はあるんですけど 私もそういう認識はあるんですけど。
1:02:58	⑧、対象の考え方っていうところは、
1:03:02	類型化した、そういう整理結果が多分一番細かい情報はいるものの、 基本設計方針で行っている固定化再現って何ぞやっていうその説明だ と私は理解をしていて、
1:03:12	そういう意味では多分８の基本設計方針としてしっかり説明をしていた だく必要がある部分かなと。
1:03:18	基本設計方針で固定化再現って言ってるのはこういう考え方ですよっ ていうところですね。
1:03:24	で、ナンバー４だー
1:03:27	基本設計方針と、要は基本的な考え、幹となる部分っていうイメージで 言うと、多分保安規定本文っていうところも多分同レベルだと思ってるん ですよ。
1:03:37	ナンバー４も若干ナンバー１に寄居の話なのかなと。
1:03:42	思ってますと。
1:03:47	そういう意味では
1:03:48	まず、基本設計方針、
1:03:51	あとは本規定本文っていうところでそのいわゆる幹となる部分のコメント を、
1:03:57	ていうのをしっかりまた説明を仕切っていただいて、
1:04:00	そのあとに、それを現場に具体的に落としていった時にこういうふう に落としていくんですよっていうぐらい、そういう二部構成の説明に、

※１ 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※２ 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:08	前回の審査会合でもそういう進め方をしたいって話をちょっとさせていた だいたと思うんですけどもそれはちょっと意識をしていただきたいと思 ってますと。
1:04:17	いうところがまず第スタートの部分かなと思ってます。
1:04:21	何かあれですかね進審査会、今後、本件の審査の進め方効率的にや るっていう観点でもですけど、何か認識にちょっと違いありましたかね。
1:04:32	単純にこれはあれですか作り方の。
1:04:36	関西電力もよく認識にそこはないと思ってまして、作り方の関係で悩ん だのはページ数でいきますと 6 ページ目から、
1:04:44	です。
1:04:49	6 ページ目から 14 ページ目ですかね、これが現場チェックなのか基本 設計方針にかかるのかってことだと思ってまして、基本設計方針の特に 説明のところですね、
1:05:01	ちょっと登場してきちゃったもので、ちょっと清整理の問題としてこう整理 しただけで、おっしゃる通りの整理はあるのかなというふうに思っていま す。
1:06:18	はい。関西電力熊倉でございます。ご認識の通りでございます。
1:06:24	はい。規制庁西内ですそうすると、いやなんか一番わかりやすい例でい うとなんかナンバー39 資料 3 の方で言う、
1:06:32	資料 3 のNo.39 っていうのは多分資料 1-1 で言うところのナンバー1 の
1:06:38	ナンバリングしてない 1 業務に含まれてるようなイメージがするんです けど。
1:06:43	ちょっとそこら辺は、同じことをしゃべりたいのであればちょっと表現と か、カウント数とか、そういうのも含めて合わせておいて欲しいなど。
1:06:52	いうのがまず一つです。で、今回はちょっと資料 1 の方でちょっと確認を 進めさせていただきたいんですけども、
1:06:58	単純に資料 1 と資料 3、合わせといってくださいねっていうところのまず一 つ。はい。
1:07:03	よろしいですか。関西電力熊倉でございます。
1:07:06	あとですね資料 1 の方を正として、資料 3 の方は、今後修正させていた だきたいと思います。
1:07:14	はい。規制庁西内です
1:07:16	そういう意味で資料 1 のコメント内容の確認からなんですけど、
1:07:20	前回審査会合終わった後にラップアップ面談という形でちょっと振り返り もさせていただいてますけども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:27	まず、ナンバー1 ワー
1:07:31	あれですかね、冒頭私からはKブルーが対象なのか機器が対象なのかっていう大前提のところから確認をさせていただきましたけど、それはその場で明確に回答させ、
1:07:43	してもらったので、ここにはあえて書いてないってそういう理解でよかったんですか。
1:07:48	コモリさんのおっしゃる通りです。
1:07:52	わかりますと。
1:07:54	まだ対象の話がありますねと。
1:07:59	なんぼ2のう。
1:08:03	何かとりあえずコメントの回答はちょっとまた後で確認をしますけどコメント内容の確認という意味でいう等、
1:08:11	等、
1:08:12	頭を大きく抜けてるといってあれかもしれないですけど、
1:08:20	頭がちょっとあって、
1:08:27	飯野河瀬 6 メーター範囲が行ったり、No.10 に書いてあるの。
1:08:34	あ、わかりました。了解です。衛藤。
1:08:38	ちょっとさっき言ったような基本設計方針っていうのは食う等、あとそのあとの話なのかっていうところをちょっと、
1:08:47	意識した構成にちょっとまずは直してもらえればいいかなと思います。
1:08:53	その際なんですけど、
1:08:58	うん。
1:09:07	いや、すいませんコメント内容はまず。はい。そこはそれで整理をしてもらって、
1:09:13	ちょっとそのコメント回答の方の確認にちょっと進みますけど、
1:09:18	まずNo. 1、No。
1:09:21	ページ番号で言うと2 ページ目なんですけどう。
1:09:28	うん。
1:09:31	ちょっとまず確認したいのがですね。
1:09:35	これ審査会合のときにもちょっと確認チックな形で渡しさせていただきましたけどう。
1:09:42	今ここ2書いてもらっているような、制御盤から制御盤までの構成があるわけですよねと。
1:09:50	基本、基本
1:09:52	もうこのパターン。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:54	のどれかに、要はこの①から⑤、
1:09:59	あとケーブルトレイかな。
1:10:01	で、
1:10:02	すべてケーブル関係は構成されていて、これーに漏れないパターンはないと理解をしいいんでしたっけ。
1:10:12	関西電力の荒井です。その認識で問題ございません。
1:10:16	はい。いわゆるむき出しの部分とかは、もうダクトに入れているのが現状のアズイズであって、要はむき出しになってるような場所とかはもう現状ないんだ。
1:10:27	そういう理解でいいですか。
1:10:29	はい。関西電力の荒井です。その認識で問題ございません。
1:10:33	はい。規制庁西内ですわかりました。
1:10:37	ちょっとこの後の話にも関連するんですけど、いわゆるこの 0102030405 の、
1:10:44	ちょっと具体的な仕様がまずわからなくて、
1:10:50	一概にいえルーものなのかどうなのかっていうところありますけど、そういう意味ではちょっとまず代表的な仕様で結構なので、まず明確にどういった仕様のものなのか。
1:11:01	ていうものを入れたいです。具体的には素材、
1:11:06	材料、
1:11:08	材料、
1:11:10	あとはあれですかね多分隔壁との関係で多分きいてくるのが厚さ肉厚ですかね。
1:11:16	9 月。
1:11:20	主要なところでいうとそれくらいですかねあとはその他特筆すべきような仕様があればちょっと明確に書きたいですというのがまず 1 点、これはよろしいですか。
1:11:33	はい関西電力の新井です。了解いたしました。承知いたしました。
1:11:38	はい。規制庁西内ですそういう意味でちょっと私一番気になってるのが 0 新野カトウ電線管で、
1:11:47	これって、関西の 001 の関西のものと、
1:11:51	いわゆる材質から違うようなイメージになるんでしたっけ。
1:11:57	関西電力の荒井でございます。まずは金属のくねくねと曲がるような管がございまして、その表面に薄く
1:12:09	十四条のものがコーティングされてると、そういったものに、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:21	これいわゆるフレキシブルホースみたいなイメージで、ある程度柔軟に、
1:12:30	何て言うんですかね。
1:12:32	なんていうのはある程度、
1:12:34	電力のアライでございますジャバラ上のフォースといいますか、はい、金属のフォースというかそういったもので向きを自由に変えられると、そういったものになります。
1:12:46	はい。規制庁ニシウチですわかりますと、
1:12:50	はい。
1:12:51	わかりますと。
1:12:53	あとは丸井。
1:12:57	ちょっと今の説明おっしゃる通り素材圧の方については資料で書くんですけれども、ちょっと 24 ページ目を見ていただきたい。
1:13:07	もう
1:13:14	これですと実際の施工例は書いてあるんですけども見ていただきたいのはこの＊の部分でして、
1:13:21	火災耐久試験において、隔壁内の電線管外側の温度で問題事ないこと。
1:13:29	していると。
1:13:31	ということで素材厚さには関係ないというふうに我々考えてますこれどういう意味かといいますと、
1:13:36	火災耐久試験で外側からあぶりました。
1:13:39	シートで 3 枚まきします。で、そして電線管があるんですけどもその電線管の内側の温度と、電線管の外側で、
1:13:51	シートの間温度、これ測ってます。
1:13:54	で、その電線管の外側でシートの間、この温度でですね、全然そんな温度上がってないんです。
1:14:04	ですので、おそらく電線管とかですね、フレキシブルチューブの素材は書きます。当然、ご指摘ですね書きますけれども、
1:14:16	これとですね、この 1 時間耐火区域
1:14:20	には、
1:14:23	財津であろうとも、1 時間耐火隔壁があるというふうに
1:14:30	そうですね資料でいうと 23 ページ目がでございますので、
1:14:36	こちら私の方が申し上げたのは、このところの、
1:14:40	緑色のですね、電線管の外側ブランケットの間、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:45	ここの温度で、
1:14:49	205 度には全然達しないというふうな試験データがあるという意味でございます。以上。
1:14:59	はい、規制庁西内です。
1:15:01	仕様を変えて欲しいって言ったのは、さっきちらっと言いましたけど、隔壁っていう観点で何か関係があるのかどうかっていうところを、
1:15:12	明確にしたい意図だったので、そういう意味ではちょっと先にあれですね
1:15:17	いわゆる火災元のその種類の中の一番最初ですかね、防護対象同士の火災、
1:15:24	ていうものがどうなのかっていうその隔壁な話からちょっと先に確認させてもらった方がいいかもしれないですね。
1:15:31	そういう意味では私
1:15:34	いわゆるあれなんですよイメージ的に理解してたのは、このカトウ電線管のもともとのもとのそのカトウ電線管だったりプルボックスだったら一晩とか金属があると思うんですけど、それ自体を隔壁として活用するイメージ。
1:15:49	かなと私理解していて、
1:15:52	それ自体を隔壁として活用するのであればそれ自体の仕様がわからないと何も、
1:15:57	確認ができないっていう前提で話をしてたんですけど、今の話を聞くと、
1:16:03	ちょっとすみません①から⑤ってありますけど、
1:16:08	ここに 14 ページで言ってるカトウ電線管プルボックス接続箱等って言ってる等っていうのはこれダクトが入るんですかね。
1:16:16	そこ、そういう意味であれなんですよ 033 ページ目の基本設計方針先に行っていただくと、ちょっとそこで確認しようと思ってたんですけど。
1:16:27	3 ページ目のところで、
1:16:31	右っ側の説明農法の欄の赤字の部分読んでもらおうと。
1:16:37	電線管に隔壁等を設置する設計を書いてあって、私がここ見ると 24 ページの表現が、ただ電線管プラスで隔壁を何かやるんだなっていうのは伝わるんですけど、一方で、
1:16:48	あれなんですよその電線管の肉厚トリック脅威の組み合わせっていうワードも次に出てくるので、ちょっと
1:16:54	これを採用するんだったらしようが欲しいってそういうことです。
1:16:58	監査委員の棚橋です。おっしゃるように、それ、自分自身で隔壁。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:04	の一部とみなすもの、それから巻いて隔壁とみなすもの、2種類あるか と思いますので、
1:17:12	使用は2種類あるな。
1:17:14	だから仕様は必要だと思います。
1:17:18	規制庁ニシウチです、
1:17:21	今2種類あるっていうのは、この2ページ目の話でいうと、①から⑤の その対象すべてにおいて、どっちのパターンもあり得るような基本設計 方針として考えている。
1:17:35	て理解でいいんですかね。
1:17:36	もちろんその現場実際に確認をして、こっちの方がいいなんてなったら 多分選択制を選択する、できるようにするってことだと思うんですけど、 最初っからいわゆる電線管に期待しない。
1:17:47	プラスで隔壁をやるんだっていう基本設計方針ではなくって、
1:17:51	場合によってはその電線管自体についてもそういった隔壁として採用す ることも考えている。
1:17:58	という基本設計方針と思えば、
1:18:01	はい。関西電力吉田です。電線管に設置する場合は一つは鉄板＋離 隔。
1:18:09	のパターンが一つ。もう一つはラッピングによる1時間隔壁の施工。こ れが20、3ページに書いてある。
1:18:20	施工方法ですけどその2種類を考えております。
1:18:26	まだ、規制庁ニシウチですけど、
1:18:33	火災対策室の齋藤です。すいません今話の中で、今の吉田さんの話 の中で、
1:18:40	徹底
1:18:41	プラスっていうのはこの、2ページのところで言うと、鉄板ってのは何を 指しているのかをちょっと教えていただいていいですか。
1:18:49	関西電力吉田でございます。鉄板っていうのがちょっと電線管に使うの は適切ではなかったかもしれないですけど、交換、
1:19:00	電線管が噛んだとして菅自身が、
1:19:04	各駅鉄板相当で、
1:19:08	同等の扱い。
1:19:11	と火災対策室の齋藤です。あと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:13	今の話の中で、ニシウチもそうなんすけど私も疑問に思ってるところが、その鉄板相当になってるところで一番の交換というのは何となくわかるんですよ。
1:19:25	あと3番とか4番とか5番の話も何となくわかるんですけども、
1:19:30	可とう電線管が、だから要はそれが鉄板というふうにみなせるのかどうかっていうのはよくわからんという話があってですイシイを書いてくださいっていう話。
1:19:39	になってるわけで、そこら辺も含めてですね、守るべきものと、あとどういふふうに守っているのか、あとその部分で、
1:19:49	どういう総代になってからこういう話になってるんですって関係を明らかにしてくださいってことなんでそこをお願いいたします。
1:20:00	はい。関西電力吉田でございましょうしました。それぞれのもので、在来種と厚さ、
1:20:08	カトウ電線管についても内部は金属で構成されてますんで、それについてどういうコース構造になっているかというところも説明さしていた。
1:20:24	はい。
1:20:25	規制庁西内です。
1:20:27	そういう意味ではあれですね、多分コメントもどっちかっていうと多分実際の火災区域区画にどう適用していくかっていう話で、多分電気盤と同じようなイメージで多分若干具体的に、
1:20:39	仕様に入っていくので、ちょっとコメントの回答の構成は、検討いただければと思います。
1:20:46	そういう意味でちょっとその基本設計方針っていう意味合い、その、その対象っていうところをちょっと3ページの方で確認をしたいんですけど。
1:20:58	藤。
1:21:01	ちょっとまずよくわからなかったのが、基本設計方針としてはこれ火災防護対象系、この8ポツの部分。
1:21:09	3ページ目のポツの部分から見てますけど、
1:21:12	下から、
1:21:15	8行目くらいですかね。はい。
1:21:17	9行目くらいのところろうのはポツを見てますけど、
1:21:21	ショーワこれ火災防護対象ケーブルとしか書いてないんですよ。
1:21:25	さっき1ページ目のコメント回答とか2ページ目でもありましたけど、いわゆるその電線管、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:32	に収納する火災防護対象ケーブルっていう意味合いは、基本設計方針上どう出てるかっていうのがよく理解できなくて、
1:21:40	これ単に基本設計方針上はまずケーブルを主語とケーブルをねらって、ケーブルに適用する火災防護対策ですと、系統分離対策ですと、
1:21:53	あくまでその(イ)その電線管とかそういうものが登場し得る、場合によってはですね、当然し得るだけで、別に基本設計方針上はケーブルトレイにこれを適用してもいい。
1:22:05	というふうに理解してるんですけど、何か違い、認識違いますか。
1:22:10	読んだらそう読めたっていうそういう理解なんですけど、単に。
1:22:13	別に単純にケーブルトレイいいの。
1:22:17	ごめんなさい、ケーブルを収納しているケーブルトレイ部分。
1:22:21	に、
1:22:22	ポツも適用できるし、もちろん茂呂も適用できる、現状老骨で適用してるだけだっていうそういう理解に、うちは僕読んで思ったんですけど、それは認識違います。
1:22:36	関西電力の話です。ちょっとそれはちょっと我々の意図とするところと違ってまして、我々はもうやっぱり、先ほど一番最初に、
1:22:46	2 ページの資料であるようにですね、この範囲だけなんですね。
1:22:51	だからちょっと言葉足らずかなという。
1:22:53	ちょっと今思いました。
1:22:56	規制庁西内ですけど。
1:23:00	ちょっと確認、ちょっと大きいところから確認したいんですけど、今、炉は、安保さん 3 ページ目の色は、
1:23:08	書いてて、
1:23:10	それらはいわゆる中相当Cvを除く、火災防護対象機器は以下のいずれかの系統分離によってじゃないですか。
1:23:18	で、
1:23:21	逆に今棚橋さんがおっしゃった、いわゆる 2 ページ目のこの範囲っていうことを、基本設計方針上表現する意味合いって何かあるんですってこれ単純に工事範囲じゃないんですって。
1:23:40	岩砕で
1:23:43	ここにおっしゃる通り、
1:23:46	確かに文字を素直に言えば、ケーブルトレイの読めなくはないですけどただ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:54	読めないけど我々はそれを選択する意図では書いてはまずないです。なくて、
1:24:01	なので、甲斐。
1:24:04	ケーブルも含む表現ですといったところで、
1:24:07	困りはしないんですけれども、
1:24:10	ただ、はい。
1:24:13	規制庁西内です。あれですかね
1:24:16	何て言うんですかね要は関西電力として、むやみやたらにこの 8 ポツを適用しようとしているわけではなくて、対象を限定しにしようとしてるから、だから 2 ポツのこの範囲について、
1:24:29	の下限定した系統分離対策だっということを書きたいんだと、要は、審査会合の間では杉山委員から話あったと思いますけど、今回いろいろ経緯検査の指摘の経緯があって、
1:24:39	こういうふうになってると思うんですけど、しっかり対象を限定した。
1:24:44	ものとして申請をしたいんだっというそういうような理解ですかね。どちらかというと、
1:24:50	コモリサノ
1:24:51	言葉の通りでして、はい我々本当にむやみやたらと適用するつもりは全くなくて、限定した。
1:24:58	範囲に関して、適用するという趣旨ですので、そういう趣旨から考えれば、
1:25:05	ちょっとこの主語は、もうちょっと絞ったか。
1:25:09	施行するのが我々としての本意です。ただ
1:25:13	このまんまで書いても、別に
1:25:17	おかしくはないけどちょっとその趣旨がちょっと伝わりにくい。
1:25:24	はい。規制庁西内です。
1:25:26	趣旨はまずわかったのDでやっぱ一方であれですよ今のその基本設計方針だけ読むと、
1:25:34	どのケーブルでも適用できる主語になっていると思っていて、
1:25:38	逆に言うと基本設計方針上に電線管っていうワード一切どこにも出てこないですよ、この 8 ポツの中で、
1:25:45	なので、あくまで今は(イ)のワンパーツとしかかってないと思っていて、
1:25:50	主語対象をそういうふうにしにしっかり限定するんだっという話なのであれば、しっかり

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:55	火災防護対象ケーブルの意味合いっていうところなのかなとは理解してますで、
1:26:01	電線管、
1:26:03	2 ページ目だと電線管以外も結局あるわけですよ。まで電線管当社の代表として書いてますけど、
1:26:09	そうしたときに審査会合のときにも話したケーブルトレイ以外っていうような意味合いなのであれば、ケーブルトレイは何かロープでも書いてありますよね、ケーブルトレイのマツダ 2、火災がある場合とかって書いてあったりするので、
1:26:21	そこと組み合わせるようなイメージなのかもしれないですけど、とりあえず意図を理解しました。ありがとうございます。
1:26:28	そういう意味でいうとあれですねこの主語化対象の話っていうところは、
1:26:34	しっかりまず主語の明確化、
1:26:36	ていうところこれ葛西室長からも審査会合の場でコメントもありましたけどもそういったところをしっかり、
1:26:41	説明をいただくというところかなと理解をしました。
1:26:45	この点はよろしいですか。
1:26:51	承知しました。
1:26:55	はい。規制庁西内です。
1:26:57	その上で、3 ページ目から 5 ページ目の基本設計方針部分をちょっと続きで確認をさせていただきたいんですけども、
1:27:06	まずう、このカッコいい(ロ)、(ハ)に行く前 2、今見てる 3 ページ目の、
1:27:13	ポツの直下産業部分なんですけど、
1:27:19	火災防護対象ケーブルは互いに相違する系列間を分離するため、固定化際限の種類に応じてって書いてあるんですけど、
1:27:28	ここ。
1:27:29	先にこっちからすいません、以下の火災原因に対する対策、またはろに、
1:27:35	はを組み合わせ、(イ)または(ロ)に(3)組み合わせ、
1:27:41	って書いてあるんですけど、
1:27:43	こうやって読むと、
1:27:44	カッコいいプラス(ハ)っていう組み合わせと。
1:27:48	(ロ)プラス(ハ)って組み合わせ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:50	あとは一応日本語的には安藤案も入るので、色は、すべての対策を組み合わせたっていう多分 3 パターンの設計っていう考えないで読めると思うんですけど。
1:28:03	そそういう読み方でいいんですけど。
1:28:06	これは私の理解はE+ロプラスは、
1:28:10	ていうそれだけだと理解してたんですが違いましたっけ。
1:28:15	はい。関西電力吉田でございます。
1:28:18	ちょっとここで意図していたのは、笠井元の種類ってというのが、
1:28:23	例えば相手が電線管であるとか、電気盤であるというのを、に対して、
1:28:32	か(口)。
1:28:34	隔壁を設置した上で、運用の(ハ)だったと。だから
1:28:40	書き方としては笠井委員というものを、
1:28:44	に対してどうするかという視点で、ここちょっと書いたんですが、
1:28:49	一つの火災区画の中で見ると、火災縁も様々なものもまざってますんで、カッコいいモローも、
1:28:59	どっちも考慮してやる。
1:29:03	必要もあるのかなと。
1:29:05	思いまして、
1:29:08	すみません、監査委員の棚橋です。
1:29:12	的に言うと、我々はE+は
1:29:15	ろうプラスは、ちょっと考えていたんですけども、
1:30:28	わかりました。わかりました。
1:30:32	ちょっとうーん。
1:30:35	うん。いや、
1:30:39	嵩上げごとの整理でない、なくてある意味守るべき対象物目線でいくと。
1:30:46	石内さんおっしゃったように、
1:30:49	プラスはろうプラスは、プログプラスはっていうのはあり得るのかなと思ってました。
1:30:56	とは思います。
1:31:03	どう。
1:31:06	規制庁西内ですけど。
1:31:09	どう。
1:31:25	ちょっとちょっと待ってくださいねすみません

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:54	すいません規制庁ニシウチですけど、
1:31:57	言いたいことはわかりました。わかりました。
1:32:03	さっきオミットする一種医師じゃないってこともおっしゃっていただいた上でなんですけど、
1:32:09	オミットするように止めたんですよね。やっぱりそのまままたはっていうところ等、
1:32:17	いや。衛藤D。
1:32:19	私会合でお話させていただいたときの私の理解は私の頭の中の話で言うですね。
1:32:27	葛西元がまず三つあって、
1:32:30	大きくジャンル分けとして三つあって、
1:32:33	正確に言うと多分二つなんでしょうけど、固定化再現と持ち込み可燃物、火災で火災が二つあって、
1:32:40	それらに対して多分両方やるんでしょっていう意味合いがあったんですよね。
1:32:46	で、
1:32:47	だからまず、固定化際限の種類に応じてっていうところから入ると、持ち込みはどうなるんだっけってところがちょっとよくわかりづらくなって、だから結局、ろうは全部やるんでしょって意味合いが何か強かったって思ったので、
1:33:01	思ってたところに回ってきたので、多分オミットされてるような印象を受けたってというのがちょっと私のまず最初の
1:33:07	これイメージでした。
1:33:10	いや、
1:33:11	ちょっと改めてちゃんと説明を聞いて、固定化債権の種類に応じて、イ、ロをまずやります。
1:33:18	実態的には両方ある場合にはもちろんやるんですけどっていうだけ、岩手も絶対やりますよね。ロア該当する場合にもやりますしっていうだけの話で、それに運用面の歯をやるんですってそういう意味合いですよ
1:33:31	ね。
1:33:31	絶えずFACTAわかりました。はい、わかりましたすみません。
1:33:36	あとは、
1:33:38	わかりやすい記載っていう観点でどうかっていうだけだと思うので、ちょっとその辺の1回自分も読み方はちょっとまず理解できたのでちょっと1回頭の中で考えてみたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:50	先ほどの主語のお話もありますし、ちょっと文章としてちょっと繰り返しになりますけど、除外する意図では書いておりませんので、そういうことをちゃんと伝えるように、ちょっと主語との関連性で、
1:34:04	全部アンドというふうな読み、書き方ができるのであれば、そのような修文するのは全然、
1:34:10	我々も、その方がいいとか伝わりやすいということであれば、ちょっと考えさせてください。
1:34:16	はい。規制庁西内ですそれでちょっと1点だけ事実関係ここだけ確認しておきたいのは、
1:34:21	括弧RAWなんですけどね。
1:34:24	(口)ってー。
1:34:30	固定化債権が全くないパターンもあり得るっていう想定で読めばいいんですでしたっけ。
1:34:36	末広距離6メートルない。
1:34:39	そういうそう、そういう想定で読めばいいんですでしたっけ。
1:34:46	だから
1:34:48	ない場合、及びどう及びはって言っちゃうと、
1:34:52	対象がすべてすべてあるように読める前提ですけど、
1:34:56	要は固定化債権の種類に応じてやるんだっていうふうに書いておけば、ないときにはそりゃあだってないからやらないでしょっていう趣旨も明確になるっていうところはあるのかなとちょっと思ったので、そういう点も含めてなのかなと思いましてちょっと意図を明確にっていうところで、確認だけさせていただいたところでしたと。
1:35:14	いうところで、これはとりあえず、これ以上あまり聞いても今日は多分話はないと思うので、
1:35:20	ただ読み方だけの確認でしたと。
1:35:23	いうところですよ。
1:35:26	で、
1:35:27	その上、カッコいいの確認なんですけど、
1:35:42	これはさっきもちろっと聞きましたけど、カッコいい部分の基本設計方針とあと説明の部分合わせてですけどね。
1:35:51	結局、
1:35:52	電線管の肉厚数に期待して、
1:35:56	離隔距離とかとセットで、
1:35:59	1時間の耐火能力っていう場合もあるし、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:03	あとは、
1:36:04	連戦間ラッピングとかの耐火材。
1:36:07	でやる場合もあるし、
1:36:10	ということは今考えているって理解でいいんですよ。
1:36:15	はい、関西電力吉澤ですその通りでございます。
1:36:20	はい。
1:36:20	規制庁西内ですそうしたときに、基本設計方針の方なんですけど、
1:36:26	1 時間の耐火能力を有する隔壁等って書いてもらってて、
1:36:31	ちょっとここが一やっぱりちょっと読みづらいなあと思っているたのがです ね、隔壁だけで 1 時この要は 1 時間の耐火能力を有する隔壁。
1:36:42	と。
1:36:43	という、
1:36:45	何かアクセントが多分そこにあるんだと思っていて、
1:36:48	いわゆる隔壁と離隔の組み合わせで初めて 1 時間耐火能力を有する 場合もあるんだっていうところが、
1:36:57	ちょっと読みづらいなと思っていて、
1:37:00	どっちかっていうと、ロ、ポスト論ポツ、
1:37:03	見て欲しいんですけどね 3 ページ目の、
1:37:05	上の方のポツをポツ読むと、
1:37:08	2 ポツローパスはこれ明確に隔壁って書いてもらってて、多分限定されて るんですよ。
1:37:13	ただ隔壁だけで 1 時間の耐火能力を有するパターンだと思うんですけ ど、
1:37:17	今回、どっちかっていうと、それは、
1:37:20	言うなれば、
1:37:21	今までと同じことをやるだけで、どっちかっていうとしっかり書いておかな きゃいけない方ってその組み合わせっていうところをしっかりとやる、ま あ、そういうのも取れるんだよっていう方がむしろ大事なのかなと思っ て。
1:37:33	これは今、関西電力としてはその組み合わせの話はこの等で読むんだ っていうそういう理解でいいんですけど。
1:37:41	はい関西電力吉澤でございます。この等は離隔を意図したと。
1:37:50	2、離隔と言われる等、隔壁。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:55	いや、加来へ 1 時間の耐火能力を有する隔壁、あとは 1 時間の耐火能力を有する離隔っていうふうに読めると思うんですけど多分そうじゃないんですすみません吉澤です。
1:38:05	隔壁。
1:38:08	と離隔の組み合わせたものが隔壁等と、
1:38:12	いう、そういうことです。
1:38:17	ちょっと説明が要は説明で書いてるパターンを今隔壁等っていう一言でまとめたってそういうことですよね。
1:38:25	はい。関西電力吉田です。その通りでございます。
1:38:29	規制庁西内ですわかりますととりあえず事実関係はわかりますと。
1:38:37	基本設計方針に言ってる火災耐久試験っていうのはまさに、
1:38:43	25 ページ目とかで行ってもらってるこの施工パターンを火災耐久試験にて耐火能力確認済みっていうところの話でそういう理解でいいです。
1:38:52	はい。関西電力です。ヨシザワでその通りでございます。
1:38:57	はい、規制庁ニシウチですわかりますし、
1:39:00	と。
1:39:01	わかりました。
1:39:03	ちょっと電線管のパターンの話は、ちょっと先ほど確認させていただいて多分ちょっと検討されるとおっしゃってたのでまた資料充実いただいたもので事実関係確認させていただければと思います。
1:39:16	続けて 4 ページ目の、はい。
1:39:20	すいません火災対策室の齋藤です。1 点だけすみませんちょっと趣旨として確認をさせてください
1:39:28	隔壁等っていうのが、今隔壁と離隔というお話があって、
1:39:34	この李架空については、
1:39:38	どういう意味を持たせてるんでしたっけっていうのが、
1:39:42	すいません念のために確認をしておきたいんですよね。要は、
1:39:47	持ち込み可燃物とかはポツの中で一切申し込みがありませんとかいうふうになってるわけですね。今回この、
1:39:55	隔壁と離隔があった場合、この離隔っていうのは、どういう条件をもって離隔にするのかみたいな話が 25 ページとかにもあるんですけども、
1:40:05	その話も含めて、離隔って、要はその間に一切何もない空間と、
1:40:12	いうことでよかったんでしたっけっていう意味合いの確認だけなんですけどね。
1:40:20	はい。関西電力吉澤でございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:23	離隔っていうのは空気層を断熱材と同等に北同様に期待している部分ですけども、その
1:40:33	RR鉄板があってそこから案何メーターとか、離隔に期待する場合は、
1:40:39	その対象物、
1:40:41	防護対象と葛西下の間、葛西側に隔壁等を設置するとしたらそこから必要な離隔の間は、
1:40:52	可燃物が無いものがない空間。
1:40:55	という認識でおり、
1:40:59	火災対策室のサイトウ
1:41:01	ここは今のニシウチ間の話の通り多分見直しがあると思うんで、
1:41:06	おそらくはっきりさせていくと、この離隔って何ですかっていう意味が、必ず出てくるんでは、(ハ)の部分の話とあわせて、どういう意味合いを持つのかってことについてはきちっと説明ができるようにしてください。
1:41:20	よろしくお願いします。
1:41:25	はい。関西電力吉澤でございます。承知しました。離隔の意味合いについても、検討して、記載するように考えます。
1:41:38	はい。
1:41:39	規制庁西内です。続けてろう(口)4 ページ目部分ですけども、
1:41:55	うん。
1:41:57	これもすいませんね基本設計方針の部分なので文章の読み方的なところの確認にはなってしまうんですけど、
1:42:08	まず、
1:42:14	2 行目から 4 行目くらいのまたはまでのところで書いてる設計の部分は、これは 1 時間の耐火プラス、
1:42:23	感知自動消火っていうものを、
1:42:26	固定化再現をねらってやってますよって説明ですよ。で、この一つ大きくは大きい話と、
1:42:34	あとは 3 時間で分離する場合こっちは感知消火は要らないよっていうそういう設計がまず二つ考えているんだっていうそういう理解でまずいいんですよ。
1:42:44	はい。関西電力吉澤ですその通りでございます。
1:42:48	はい。規制庁西内です。
1:42:52	このまず隔壁の部分なんですけど、
1:42:56	この分類の書き方を見ると、ケーブルと火災元を分離って書いてますよね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:03	だから、
1:43:04	いうなれば、ケーブル側に巻いても、葛西元側に参っても隔壁を例えばラッピング的なものを巻いてもどっちでもいいんだっていう文章だと思っ ていて、
1:43:16	そうすると、
1:43:18	5 行目以降ですかね、5 行目以降のところ、
1:43:23	間違うから長塚。
1:43:25	赤字のなお書き部分のところで、なお電線管に隔壁を設置する場合は って書いてあるんですけど、
1:43:32	これは、
1:43:33	何かこのなお書きを意味するところの意味合いが、前の文章とつないで いくとよくわからないなと思っていて、
1:43:42	まず一番最初のこの上から 5 行目くらいの 1 時間プラス自動感知消 火、もしくは、3 時間耐火っていう部分の隔壁はどっちにも巻くことを前 提とし、どっちにも巻くよ、どっちも巻き得るよ。
1:43:56	ていうまず文章と呼んでいいんでしたっけ。
1:44:00	最初に言いたかったのは、固定化債権側に負けますよっていうことを言 いたかった。
1:44:09	はい。関西電力吉澤でございます。基本設計方針の文章としては、ケー ブル側、固定化再現側、どちらに巻いても、
1:44:20	いいような記載で書いております。
1:44:24	ちょっと説明の部分を書く中で、基本的には固定化下げ側に書くセキと いうところを前提に、いろいろ検討して、
1:44:35	変えて、ただ、固定化再編に設置せずとも、電線管にラッピングした場 合は、固定化社員側付与というところで
1:44:47	頭の整理、
1:44:49	結果、
1:44:50	ちょっと基本設計方針に、
1:44:52	不要な記載というか蛇足的なものを追加したの。
1:44:57	今ちょっと、
1:44:59	次第です。
1:45:01	はい、規制庁ニシウチですわかりました。宗そうですねちょっとこのなお 書きが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:06	ちょっと読みづらくてよくその事実関係がわからなかったなと思っていて、いや、なお書きを書かれると、逆に言うとその固定化債権側にまく場合ってどこに書いてあるんだろうっていうのがちょっとよくわからなくて、
1:45:19	なお書きより前に固定化債権側にまく場合っていう明確な記載がないので、各駅に関して、ちょっとそこがよくわかりづらかったなっていうところで、7 掛けを書きたい内容、
1:45:31	と書く意味合いも含めてちょっと確認いただいてまたちょっと事実関係を説明して欲しいんですけど。
1:45:37	よろしいでしょうか。
1:45:39	はい。関西電力吉澤です。承知しました。
1:45:43	はい。規制庁西内です。
1:45:47	少しお待ちいただいていいですか。
1:45:52	はい。衛藤規制庁に周知です。
1:45:55	4 ページは、さっき 3 ページ目のところでも確認をしたようなその隔壁等の読み方だとかそういった部分共通部分なので、
1:46:04	ここは特に、
1:46:05	あれですね。
1:46:07	で、具体的なその説明の部分は 6 ページ目以降でまた具体的な内容はこういうのはそちらで確認をしたいと思います。
1:46:15	はい。
1:46:16	5 ページ名。
1:46:18	ですけども、
1:46:23	5 ページ目ワー、
1:46:31	まずう。
1:46:32	一、二行目で仮置を行わない運用として書いてあって、
1:46:38	そのあと青内の部分で一時的に持ち込む場合には、
1:46:45	持ち込む本人等がって書いてある。
1:46:50	まず可燃物を持ち込む本人等のなLowerこれは、
1:46:57	どういうイメージで書いてるかという等、
1:47:02	若干進化。
1:47:06	要は別の者ってそういう意味合いですかねこれ。
1:47:11	はい関西電力吉澤です。別の関心。
1:47:15	を含めて、まず本に通ってきてます。
1:47:22	はい。
1:47:24	郡もちょっと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:27	頭、
1:47:28	そういう意味で言うと仮置等、一時的に持ち込む場合の、その今まず使い分けから確認したいんですけど。
1:47:37	これは何て言うんですかね。
1:47:40	要は一時的に持ち込む場合っていうのは、作業とかに伴って、
1:47:46	いや、
1:47:49	どう、どう言えばいいのか、それ仮置と一時的に持ち込む場合の違いをちょっとまず説明いただいてもいいですか、どういう使い分けが、
1:47:59	なされるんですかねや要は、
1:48:01	何て言うんですかね、日本語だけ読むと、
1:48:04	一時的に持ち込みますでおきますっていうか仮置しますっていうのも何かあるように、
1:48:10	覚えて何となくのイメージはわかるんですよ。
1:48:14	超長期的な作業というか何か、あそこで工事をするので、そこに仮置資機材としてしっかり置いて、仮置のゾーンを何か、
1:48:22	そういう管理をしてっていうパターンがあったと思うんですけど、このまづ日本語的にどういう使い分けがされてるのかっていうところだけまず確認させていただいてもいいですか。
1:48:37	高浜発電所さん、答えられますかね。
1:48:51	高浜発電所の太田です。
1:48:54	今のご質問ですけれども、一時的な持ち込みとここって言ってますのは、今西内さんおっしゃられた通りですね、
1:49:03	機器の不具合なんかが発生した場合に、その作業に対応する期間だけ持ち込むというイメージで記載してます。
1:49:12	大津通常の仮置といいますと、これも先ほどに手術をされた通りですけれども、
1:49:18	工事、作業をやっている期間を含めて、午前中、
1:49:27	一定期間、
1:49:30	作業の利便性を考えて一定期間その場に仮置きをするというものですちょっと長さ、想定しているその期間というのが違うと。
1:49:40	いうことで使い分けているつもりです。以上です。規制庁西内ですまづ、何となくのイメージは私も合ってるつもりで、
1:49:49	やっぱり期間と言われると、メルクマールが欲しくなるなあというところがあって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:57	仮置は、あれかな。別にそこはメルクマールいらないって思ってるってそういうことですか。いや結局要は例えば、
1:50:04	2 日以上仮置で 2 日未満は一時的にって言った時にもう結局、
1:50:10	仮置ヤマダしないで、一時的な方はしっかり
1:50:16	人の配置とかも含めた対応をするって言ってるので、結局だから、
1:50:20	別にどっちでも、そこは違いはないって思えばいいのかな、ちょっと
1:50:28	係を鬼頭一時的に持ち込む場合って何か使い分ける意味合いって何かある。
1:50:33	ですかね逆に言うとあえて、
1:50:48	関西電力コモリですけど
1:50:50	ちょっと違ってたら高浜さん、訂正して欲しいんですけど。
1:50:54	当間。
1:50:57	確かに今の活気部
1:50:59	書き分ける必要ないメルクマールないって話なんですけども、言いたかったイメージはですね。
1:51:06	これ弊社の中では工場仮置みたいなものがありまして、例えば、
1:51:16	現場の方に可燃物がこうずっとこう置き、
1:51:22	ただ、可燃物量としては大したことないからということと、等価火災時間評価して管理してたっていう事態がありまして、
1:51:31	そのようなもの、ことは、6 メーター以内はしませんと。
1:51:36	いうことがまず言いたいこと。
1:51:38	ただ、そうは言ってもここに書いてあるように、全く 6 メーター範囲に、
1:51:46	持ち込むない運用っていうのが現実的かという、
1:51:51	そうではなくてここに書いてあるような作業ってのはこれどうしても発生してしまうと。
1:51:57	どうしても発生してしまうようなときにも、これまでのその工場仮置みたいな、
1:52:04	ちょっと言葉はよくないですけどやゆい管理じゃなくて、
1:52:08	そういう時はきちんとこの管理をしていくと。
1:52:12	いうふうな形で考えていると。
1:52:15	そういうことが言いたかったことです。
1:52:20	ニシウチです。
1:52:22	わかりました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:25	あれですかねその仮置っていうワードと、一時的に持ち込むっていうワードが、何か全く別のイメージを何か持つんですけど、今の話だけ聞くと、
1:52:36	ただについて長期的な仮置は行わないで短期的な仮置の場合にはこういう措置するっていうそれだけっていう理解ですかね。
1:52:45	そうですねほぼほぼそうです。でもあれかかり短期的な仮置だけじゃなくて、仮置というか単純に持っただけっていうパターンもあるっていうわけどこまで読むかっていう話ですね
1:52:57	だからそういう意味でいうと、ちょっとその辺
1:53:00	すごいわかりやすい言葉で言いますけど、
1:53:04	割とおっきめの資機材で、本当に長期的に仮置ほぼ恒久的に仮置きしてる場合と、あとは短期的にそれを1週間なのか2、3日なのかわからないですけどそういう名それぐらいの間隔での短期的、
1:53:17	な仮置っていうものもちろんあって、あとは、
1:53:20	人が、
1:53:22	何て言うんですかね持って持っていくような、多分そういう可燃物もありますよね。ただ大きくそそういう3種類があると思えばまずい、いいんでしたっけ。イメージは合ってますからそうですね大体イメージやってますんでその、
1:53:34	分類の中では、1個だけちょっと微妙なやつがですね、この15ページ目を見ていただきたいんですけども。
1:53:46	これ固定化債権の話で整理したときなんですけどこれ一番下のは、⑧なんですね。
1:53:53	これ、SA資機材でして、固定化菜園みたいなものだけど持ち込んで置いているものなんだけど、SA資機材なので、
1:54:06	その場所に置くことによって、SAの成立性が担保されてると。
1:54:13	それから場所も含めて使用前検査で、
1:54:16	丸をもらっているものなので、これ、場所をずらせないと。
1:54:24	というようなものがちょっと今のカテゴリーの中でいくと、ちょっと微妙なものというかちょっと整理が必要なもの。
1:54:31	になるのかなと。
1:54:39	あ、すいませんSA資機材は固定化債権。
1:54:42	じゃないんですかね持ち込みヶ年、
1:54:47	ここでは固定化再現と主に固定化際限として整理した上で、ただ、葛西元としての対象から外していいよねと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:57	それは固定化債権としてってことで固定化債権の中間として整理した上で、
1:55:03	それで、ただ、
1:55:07	外そうあれですか、訓練とかで持ち込む場合とかそういう話のイメージ。
1:55:15	関西電力棚橋です。
1:55:17	江藤オノも可燃物としては、持ち込み持ち込まれている可燃物としては大きく三つ、西内さんおっしゃったように、
1:55:26	人が持って出て入ってってというようなものと、
1:55:30	それから、一時的に作業の期間だけ置いているのは、
1:55:35	もう一つは、
1:55:36	工場において、
1:55:37	この大きくは三つになると思うんですね。
1:55:40	で、
1:55:41	我々のこのSA資機材の扱いが、今の
1:55:45	通常は工場仮置みたいな形になってるんですよ。
1:55:49	ただ、これは、
1:55:51	仮置じゃないのでちょっと、
1:55:54	固定化債権として整理するしかないのかなということで、変えましたという、そういう話です。
1:56:00	すいませんそのスタート地点を把握してなかったので理解しましてありますがとうございますなんか 15 ページで最初から固定化債権に書いてるので、何か何でこれが出てくるのかがよくわからなかったってスタートがわからなかったのもので後でとりあえずわかりました。
1:56:12	それはちょっと固定化債権の方でちょっとまたさ、考えさせていただくとして、
1:56:17	今の 5 ページ目の基本設計方針で言いたかったのは、仮置きを行わないっていう、最初の禁止っていうのはいわゆる長期的な恒久仮置って言ってるものの話をさせていて、
1:56:32	残りの二つ言われ作業の期間中短期的に仮置をするもの、あとは人が持って出入りするものをそれがこの青字の部分で読むんだ。
1:56:40	で、人が手配する者の場合は、何か 20 ページでまた対象の話が多分あると思いますけど一部は除きますよってそういうような構成だと思えばいいんですけど。
1:56:52	関西電力さんのおっしゃる通りそういう構成で作りました。
1:56:56	とりあえずバック等わかりました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:59	それはちょっと基本設計方針でどう読めるかっていうそういう話かなと思うので、ちょっとすいません 1 回自分の中でまた整理してみたいと思います。
1:57:08	で、
1:57:09	これ以降ちょっと具体的な話入りたいんですけどその前にこのページだけで書かれている内容ちょっと 5 ページ目、
1:57:16	の説明の部分でちょっと確認なんですけどここでもしか書かれて内容が、
1:57:20	モード外の話が多分このページでしか説明がなくて、
1:57:27	この 5 ページ目の説明の一番最後のなお書きの部分ですね。
1:57:32	こ項だけ少しちょっとこのページで確認をしたいんですけど。
1:57:40	まず、
1:57:41	いわゆる火災防護審査基準で要求しているのは、高温停止、低温停止、
1:57:48	必要な機器、
1:57:50	ていう、その機能っていうものをちゃんと守りましょうねっていうことを言っていてと。
1:57:55	この本、
1:57:57	ここのモードが言ったようなまず保安規定上の問題の話ですよ。
1:58:01	本規程上、そのいわゆる高温停止低温停止、
1:58:05	に該当するモードってまず何になるんですしたっけ。
1:58:23	関西電力の河津高温という意味では 3 と 4。
1:58:27	低温が 5 と 6 というものになります。
1:58:30	はい。規制庁西内です。
1:58:32	だからいわゆる元外になれば、
1:58:35	もう、低温停止で例えばそもそも燃料がない状態なので、そもそも本来の趣旨っていうところから外れていくんですよ。だから、
1:58:47	いわゆる持ち込みに対してはすべて運用オカ、ここでは括弧は一についてはすべて運用解除しますよってそういう意味合いと思っていいんですしたっけ。
1:58:56	この括弧は一の話はモード外は、
1:58:58	そもそもやる必要ないと思ってますってそういう説明でいいんでしょうか。
1:59:05	はい関西電力、伊佐でございますその通りでございます。
1:59:11	わかります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:13	藤。はい。とりあえず言いたいことはわかりました。何かあれですねそう言いたいのでは単純にこの過去はやりませんって言った方が多分スタートレートで早いかなと思ったりするだけです。
1:59:23	はい。
1:59:24	わかりました。とりあえずわかりました。
1:59:27	あと、Dモードがやらなくていい理由はさっき言ったような、いわゆる、
1:59:32	火災防護審査基準で要求している機能。
1:59:35	が、内容は無いというか粗相する必要がないモードだからってそれだけって理解でいいんですけど。
1:59:42	はい。関西電力遊佐です。その理解で問題ございません。
1:59:49	はい、わかりました。ちょっとあれですねこないだの審査会合とかでも特に説明してない部分の話だと思いますし、
1:59:57	ちょっと何て言うんですかね。
1:59:59	もう少し説明は充実しておいていただけて、今話確認させていただいた内容をしっかり充実をいただきたいのと、
2:00:06	あとちょっと確認なんですけど、
2:00:09	いわゆるもう都会はこれやらないよってというのは、どうやって読めばいいのかっていう基本設計方針です。
2:00:16	基本設計方針には迷わないってことですね保安規定上で多分読むって話だと思うんですけど。
2:00:21	逆に言うと保安規定上、
2:00:24	との繋がりですね。
2:00:26	そっちをどうやればいいのか。要は
2:00:31	本規程
2:00:33	そういう意味ではあれですね、20 ページ目くらいでまた 18 ページ目くらいでまた確認します。そここの話になるので、
2:00:41	はい。
2:00:42	とりあえず 5 ページ目くらいまでの内容は、とりあえず理解しましたで、ちょっと 6 ページ目以降の確認に行きますけど、
2:00:50	いいですよ。はい。
2:00:52	火災対策室の齋藤です。すいません今のニシウチからの最後の確認について私からも確認したいんですけども、
2:01:01	まずさと私は大きく 2 点あって
2:01:06	今話聞いててよくわかんないこのなお書き、説明のなお書きの部分ですけども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:11	これと、火災防護審査基準で書いてある内容と、
2:01:17	すみません、どういうふうに整合させて読めばいいのかがよくわからないというのが、一番の
2:01:23	話なんですけれども。
2:01:26	要は、火災防護審査基準の一番に前書きってところが書いてあって、
2:01:31	定期事業者検査時に持ち込まれる云々については云々というふうに書いてあるはずなんですけども、その話とこのなお書きの話でどういうふうに、どういう関係で4読んでおけばいいのかっていうのをすみませんまず教えてもらっていいですか。
2:01:49	はい。関西電力吉澤でございます。今回この持ち込み可燃物の管理は、本来であれば系統分離のためのハード対策。
2:01:59	防具審査基準でいうとポツDポチポツ三つのうちのいずれかでやるべきところ、今回はポツとして、この運用、
2:02:11	でもって設備を代替すると。
2:02:14	そういうこと等を開かしておりますんで、設備、系統分離のための設備、
2:02:24	の、
2:02:25	機能が必要なくなるといいますか、系統分離する。
2:02:30	必要性がなくなる。燃料が炉心から出された後は、
2:02:37	設備と同じようにこの運用についても、必要なくなると、そういった整理をしております。
2:02:48	はい火災対策室の齋藤です。
2:02:51	今の言葉でわかったのかわからないのちょっとすみませんってところがあるんですけれども。
2:02:56	すみませんけどもそのなお書きの部分の記載を残すのであればきちっとその説明ができるように、
2:03:02	しといってくださいという話が1点。あともう1点は、
2:03:06	すみません只野よ。本文の方の読み方だけなんですけれども、
2:03:11	これはすみません先ほどニシウチ間の確認の話と合わせて私の方もどういうふうに理解するのかなっていうところで私の理解だから読み上げて違うなら違う、新しいなら正しいと言っていいただければそれで結構なんです、
2:03:23	左側の
2:03:26	赤字のところ、まず基本的には6メートル範囲内には金、可燃物の仮置を行わないというこれが絶対的な運用ですよと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:36	本来ここで文章切れて、運用とするで、次緑、青の部分で、これは
2:03:43	ただし書きみたいなイメージなのかなと。ただし、その可燃物を一時的に持ち込まざるをえない場合には、
2:03:51	ヶ年
2:03:53	要は人による監視を、
2:03:56	も組み合わせることで、
2:03:58	感知消火についての対策も行いますと。
2:04:03	いうことを、要は、
2:04:06	市、行っているというふうな理解をすればいいのか、それとももうちょっと違う意味が入っているのか、そこだけ教えていただいてもいいですか。
2:04:18	関西電力大森さん齋藤さんおっしゃった趣旨の通りのイメージで記載してます。ですのでちょっと主書き方もですね、
2:04:28	わかりやすいようにちょっと修文の方を検討したいと思います。
2:04:32	はい。
2:04:33	わかりました。私からの確認は以上です。
2:04:38	はい、規制庁西内です。
2:04:41	というところでちょっと 5 ページ目まででちょっと全体的な話を確認させていただいてこれから 6 ページ目以降のちょっと個別具体的な話に入るんですけど、
2:04:52	時間的なところもあるのでここで 1 回切りますか。
2:05:43	はい関西電力の荒井です。ということではい。
2:05:49	規制庁の奥です。わかりました。ありがとうございます。
2:05:51	2 点目なんですけれども、
2:05:59	3 ページ目から、
2:06:01	5 ページのところなんですけども、
2:06:02	説明のところで①番②番、これ 1 ページ目に出てくる
2:06:09	①番から⑪番までの山頂まで示されていると。
2:06:12	いう説明をいただきました。ですがちょっとこれ少し、
2:06:16	頭から読んでいくと少し混同しやすいのかなという気がしてというのも、
2:06:19	2 ページ目のところで、これまた①番から⑤番というのが出てきてそれを飛ばしてさらに 3 ページ目で、
2:06:25	使われてますので、若干これ注記が必要かなという感じがしていて、1 ページ目の、コメント番号に対応してるとかそういうことをちょっと注記された方がよろしいのかなと思います。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:37	はい。関西電力、ヨシダで承知しました。
2:06:41	ありがとうございます。最後なんですけども 5 ページ目。
2:06:49	後半のところで可燃物の持ち込み、持ち込む本人による監視っていうのが出てくるんですけども、
2:06:56	本による監視または管理人の監視員の配信等によりと、
2:07:00	なってますが、これ本人による監視ってのはちょっと少し、それでいいのかなって感じがするんですが、その点見解いかがでしょうか。
2:07:12	はい。関西電力吉澤ですおっしゃるように本人による監視っていうのは、ちょっと日本語的にもおかしい感じしますんで、要はその人がいる状態で、
2:07:24	持ち込むというところを言いたかったので、ちょっと適切な表現に、
2:07:32	どうですか。了解しました。よろしくお願いします。
2:07:36	以上です。
2:07:38	はい。規制庁西内です。
2:07:40	ここまでの本意で、
2:07:43	規制庁から他にありますか、大きいところですけど、
2:07:47	はい。
2:07:48	衛藤関西電力側からここまでの話でありますか。よければ一同、十分ほど休憩して再開という形にしましょうか。はい。
2:07:56	すいません 16 時 30 分再開でよろしくお願いします。はい。一度休憩 SI MMER す。
2:08:04	規制庁西内です。じゃあ、ヒアリング再開します。
2:08:09	まず、6 ページ目以降の少しずつ具体的な内容を確認一通りさせていただいた後に資料 2 の説明を再度いただいてという形にしたいと思います。
2:08:21	6 ページ目以降ですけども、
2:08:27	6 ページ目のサマリー
2:08:31	で、
2:08:32	言うと、
2:08:36	まず、米印がちょっとわからなくて、
2:08:44	そういう意味でいうと先ほど基本設計方針の確認の時に、結局固定化債権側なのか電線管側なのかって文章上よく明確じゃなくて、
2:08:55	明確というのはどっちでも読めるような記載にはなってると思うんですけど。そうしたときに、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:03	基本的には固定化再現側に隔壁を設置するんだけど、できない場合は米印にこっち側もやるよってという意味合いをここでまず明確にしてるんだってというそういう見方でいいんでしたっけ。
2:09:18	はい。関西電力吉澤でございます。そのように整理してます。
2:09:23	規制庁ニシウチですだから大前提として固定化制限乾くか、もしくは、防護対象側に隔壁をするんだけど、
2:09:32	基本は固定化債権側で、固定化 3 元側ができないのがまさにバンタイプいいって書いてるものとあとはD、口の 3、油内包機器の二つで、これはもう河西元側にありますよってそういうことですねと。
2:09:45	わかりますし、
2:09:46	藤。
2:09:49	はい。
2:09:51	思いますっす等、
2:09:55	それを踏まえて 7 ページ目以降ですけどと。
2:10:03	等、
2:10:07	まず確認した猪野。
2:10:10	郷。
2:10:12	ちょっと右の図の多分これ表現プリだけだと思うんですけどね。
2:10:17	これまだ電線管が、
2:10:19	くっついてる場合ってあるんでしたっけAKB形で、
2:10:25	それはない。要はくっついていてというのは物理的に接している意味合い、そういう状況はこれはないと思っていいんでしたっけ。
2:10:33	はい。関西電力吉澤でございます。物理的くっついていてというものはないです。建設しているものはあります。規制庁ニシウチですわかりましたので、
2:10:45	これは、この隔壁をやろうと思うと接することになるんですか。
2:10:50	物理的に。いや、ていうのも耐震とかの兼ね合いとかもあるので、ちょっとどういう層の施イイメージをしてるのかっていうのを聞いておきたいというそういうことです。
2:11:01	とですね、関西電力の荒井でございます。ラッピングと書いてございますけどもこれをやることによって、元の電線管より、当然厚みが出てしまいますんで、
2:11:12	その施工に必要な離隔、
2:11:16	感覚がないものについては

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:20	電線管を移したいとそういったこともやってございまして、できるものについては狭くてもでき、ごめん、必要な、
2:11:30	間隔があれば、施工してます。
2:11:36	詰めて、実際の施工されるってことだと思うんですけど、
2:11:40	最終的なでき上がりのイメージとして、
2:11:42	いわゆる隔壁と、要はA系とB系の電線管が隔壁もセットで本当に物理的に接する、くっつくようなことは多分ないっていう理解でいいんですよね。
2:11:53	関西電力の荒井ですその認識で問題ございません。
2:11:57	はい。規制庁ニシウチですわかりますし。そう。
2:12:00	ちょっとこのペイジーわあ、
2:12:04	このページは、あまり多分審査会合前後でそこまで大きな情報量の差はないのかなって私理解をされていて、ちょっと一番よくわからなかったのがですね、
2:12:14	右の図で、
2:12:15	B系とA系がクロスしてる部分あるじゃないですか。
2:12:21	ここの形に、
2:12:27	僕、意味。
2:12:29	て、パートってくださいね。
2:12:34	そうか、水平距離●●(非公開情報)、間違えたすいません。ちょっとしゃべっちゃいました。
2:12:41	離隔距離。
2:12:49	すいませんそっか、水平距離離隔距離。
2:12:52	必要な離隔距離が水平距離で確保できてないから、
2:12:58	ここの黒須部分にもう、
2:13:01	ラッピングをします。
2:13:03	ていうただそれだけの説明ですか。そこ。
2:13:08	ちょっとだけ待ってもらっていいですかすいません。
2:13:16	材対策室のサイトウでちょっと今のここの部分の施工の話について、
2:13:21	ちょっと教えて欲しいんですけど、図の
2:13:26	今そのクロスしてるところの、
2:13:29	説明書きのところに、資格未満の範囲とするっていうふうに書いてあるわけですね実際、
2:13:37	これって平面でしか見てないんなんていうか、立面的な関係からいくと、
2:13:44	どのは、結局

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:47	どの範囲を、
2:13:49	平面的に施工しているのかがちょっとよくわからなくて実際じゃこれって、
2:13:55	どの長さでやってるんですかっていうのがわからないんで、ちょっとそれはわかるようにしといていただいてもいいですか。
2:14:05	いや要は2番って書いてあるんでじゃ実際どれぐらいの長さになるのよっていうのがわかるようにして欲しいっていうその関係として、いや、本来では
2:14:15	これって安全なこと、そういう安全のことを考えれば、そのしか食うとおんなじ長さ。
2:14:22	取りますっていう多分説明になると思うんですけども、いや未滿ってのはおそらく書いてあるんでどういうその長さの測り方してるんだらうっていうのがよくわからない。ただそれだけの話です。
2:15:17	火災対策室の齋藤です。言ってる意味はわからんでもないんですけども、実際にどれだけの長さを、
2:15:24	くんですかっていうのが、関係がよくわからないってだけの話でして、実際にはだから一つ目のポツのところでな、未滿の場合にはきます。それはわかりますと、
2:15:35	二つ目のポツのところで、未滿の範囲で巻きますって書いてあるからいやそれ未滿の範囲じゃなくて、その長さになるように巻くんではよっていうふうに思うんですけども、こういう書き方をしてるんで実際どういうふうに巻くんですかねというのがわからないで実際このクロスしてるところで言うと、
2:15:50	その電線管のその厚みがあるわけですよその厚みに対して、
2:15:55	どういうふうに取ってるんですかっていうのがこの図だとちょっとやっぱり小さくてわからない。この図に書いてもらっても構わないんですけども、
2:16:03	そこがどういう、どういう長さになってるかも関係がよくわかんないからそれで書いてくださいねっていうお願いだけです。
2:16:10	関西電力吉田でございます承知しました。ちょっと一部拡大して切り出して見せるとか、ちょっと見せ方を工夫して、表現したいと思います。
2:16:21	未滿の範囲をラッピングって、ちょっとどの範囲っていうのはおっしゃる通りなんで、以上、
2:16:29	以上。
2:16:31	ちょっと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:32	記載を修正したいと思います。
2:16:38	はい。規制庁西内です。
2:16:40	はい。私は自己解決したので受けば次のページに続けてですね 8 ページ目です。
2:16:52	8 ページ目。
2:16:59	等、
2:17:04	一番簡単なAタイプは、これは密閉で、
2:17:10	いわゆるD計器類スイッチ類的なところも本当にないただの密閉の盤なので、
2:17:17	だから、
2:17:18	盤筐体自体を鉄板としてみなしてってそういうことですよと。
2:17:24	だからもちろん必要な肉厚あるかどうかをしっかり確認をして適用しますでそれだけの話ですねと。
2:17:32	BとCですかね、スリッドタイプの話は、ちょっと 9 ページ目とあわせての確認にはなるんですけど麻生算ページ目じゃないのか。
2:17:42	8 ページ目ではすいません。
2:17:45	等、
2:17:46	スリットって言ってるのがー。
2:17:50	いわゆる単純な開口部じゃなくって、その何ていうんですかね、その中の火災元から見たときに、外が直接、
2:18:00	見えるようになってないのが下向きスリット。
2:18:04	横向け吸い取って言ってるのはその見えちゃうような状況だって思えばいいんですかね。
2:18:10	どういう、どう理解すればいいのかってだけなんですけど。
2:18:14	関西電力の荒井でございますスター向きスリッドといいますのが、
2:18:20	栄場といいますか、
2:18:24	タナカ、
2:18:28	そうなったものになってるんで、言ってみたら、
2:18:35	外が直接見えないで、横向きというと、
2:18:41	日立も何もなくて、ただ単にあの井谷穴が開いてるだけなんで中から外がもう見えてしまう、いろんな方向見えてしまうと、そういう状況をちょっと
2:18:51	下向きスリッドとかよくオクスリッドということで書いてございます。
2:18:58	関西電力話です。これ横向きじゃなくてただスリッドでいいんじゃないか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:05	そうですね開口部ありとかはい。そういう形で、
2:19:10	そうですね下向きと横向きと言われると、結局両方同じ状態だから向いてる方向が違うだけのように見えるんですけど、多分実際稼働でも、ある程度見てわかるように、
2:19:21	多分直接見えるか見えない方大きい違いがあるのかなと思ってそれが施工方法の多分下半分には書いてるパターンなのかなと思うんですけど。
2:19:29	ちょっとそういう意味で、何て言うんですかねもう少しBとCは違いがわかるようにちょっと、
2:19:34	イメージして書いていただければ嬉しいなというところでした。
2:19:40	そういう意味では、
2:19:42	イシイの方、
2:19:44	でいうと、
2:19:47	足高BUは少なくともそのスリット部っていうところも含め、含めれば、さっきの鉄板＋離隔距離という条件が適用できるんだって多分そういうことです。
2:19:57	そういう年。
2:19:59	Cタイプ、バンタイプCの話でいうと、まず横向スレートスター向けシートに加工して書いてあるんですけど、これをまず加工することによって、
2:20:09	いわゆるBのそのサノ版自体が持つ本来の機能、
2:20:14	そもそもそのスリットあけてる意味合い、また武漢キーが多分メインだと、関係空冷的な意味合いなのかな、駄目だと思いますけど、
2:20:23	その機能には特に障害をしないっていう確認をした上での話だってそういう理解でいいんでしたっけ。
2:20:31	はい。関西電力の荒井ですその認識で問題ございません。
2:20:35	はい。
2:20:36	長ニシウチです。坂そのものを加工って書くのであれば、その加工する時に確認しているそういった内容も含めてちょっと明確にしておいていただければと思います。
2:20:46	それはこのパー報だとちょっと書き切れないのは補足説明書の方とかに飛ばしていただく形の前結構なんですけどしっかりと確認していることはちょっと、
2:20:54	明確にしておいていただければと思います。
2:20:57	その上で、まさに多分 2 ポツ目が、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:01	バンタイプシノその 2 ポツ目がそれに関係するのかなと思うんですけど。
2:21:06	隔壁の設置が困難な場合はって言ってるのは、まさにその場本来の機能との関係で難しい場合っていう意味合いなのか後は物理的に例えばもう工事ができないとかそういう意味合いなのか、どういう意味合いを意図して、
2:21:20	できたらいいでしょうか。
2:21:22	これ単純に各本当に確認です。
2:21:29	関西電力の荒井でございます。全社になりまして、重量が明らかに増加する。すいません、関西の棚橋です。それは両方だと。
2:21:40	認識してますっていうのは例えば、
2:21:44	機能性能だけだったら、喚起できるかどうか。
2:21:47	一方、壁に近接してるとかでもう触れないとかですね。
2:21:51	そういう場合があるかと思いますので、両方だと認識しています。
2:21:57	あれですかね多分
2:22:00	後者の方は多分施工できないわけじゃないんですよね。多分リプレースするレベルになるとかそういう話ですよ多分。
2:22:07	そうするとそもそも今回のテーマが早期に系統分離対策を実施するっていうところにもあると思うので、あまり取り得る手段ではなかったって多分そういう理解ですよ。
2:22:17	わかりました。
2:22:20	はい、わかりました。ありがとうございますあとは、計器類スイッチ類のところ、
2:22:26	もう、
2:22:28	等、
2:22:31	計器類スイッチ類が電線管側の盤面にない場合、1 って言ってるのは、
2:22:40	要は、単純に、
2:22:42	やっぱバンタイプ A と同じ状況だったらってそれだけですよねと。で、
2:22:47	盤面に計器類スイッチ類が設置されている場合は、
2:22:53	これはもうあれですか。
2:22:54	その電線管側も守りますよってそういう理解。要はだからこのバンタイプ D でこの写真で映してもらっているようなもの、これの例えば隣に電線管があった時、
2:23:05	もう電線管を守りますわってそういう判断をしているってそういうことですかね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:23:10	要は計器類は伴側で何とかしようと思ってないってそういう理解をすればいいんですけど。
2:23:16	関西電力の荒井です。その通りでございますただ1点だけちょっと補足しておきますと、例えばこの坂野、
2:23:25	上に電線管が走ってまして、坂野上に盤の上の部分に開口部が一切なければ、先ほどのスリッドと一緒にですね
2:23:36	この計器の部分がスリッドな置き換えと思ってもらったらよくてですね、盤の上に開口部がなくて、盤の真上に電線管があれば、盤の天板部分で、隔壁になりますし、
2:23:47	坂の正面にこの計器のあるところに電線管があれば、この計器の部分が開口部と見なされるので、
2:23:56	計器の方に蓋することはできないので電線管を処置すると、そういうことになる。
2:24:03	2 節わかりますと。
2:24:05	で、バンタイプ委員は、これはもうどうしようもないので、
2:24:10	わかりました。
2:24:11	ちょっと9 ページ目のイメージとちょっともう少し関連で確認なんですけど、
2:24:16	先ほど齋藤が言った話にちょっと絡むんですけど、
2:24:21	さっきの電線管の話は、これ完全に水平距離の話をしてたと思うんですよね。
2:24:31	はい、正確に言うとあれか電線管って要は 360 度ぐるり間になってるじゃないですか。だからどう取ったとしても鉄板条件って、取れると思うてるんですよね。
2:24:42	ラッピングしたとしても 360 度ぐるりマークじゃないですか。
2:24:46	だからどう見たとしてもいいんですけど、電気盤の場合って多分違って、この右側の図のイメージがちょっとよくわからなくてですね。
2:24:53	これ要は、
2:24:56	さっき荒井さんが天板っていうワードおっしゃっていただいたと思うんでそれがまさにイメージで確認したかったんですけど、要は、
2:25:02	電気盤、
2:25:05	防護対象の間を見たケーブルを見たときに、常に鉄板、
2:25:10	とにかく、
2:25:11	もしくは耐火材の鉄板だけとか、そういう状態が常に成立するように、場合によっては天板も施工してるって理解をすればいいんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:25:23	関西電力の荒井ですその認識で問題ございます。
2:25:26	規制庁ニシウチですわかりました。いや、えっとですね。
2:25:30	これ平面図なんでいいんですけど、多分これ、立面図的に大体、普通の人って、電線管っていいとすると大体天井付近にある電線かをイメージスルーと思うんですけど発電所内に入ったことある人であれば、
2:25:43	例えばそれをそのイメージでこの平面図を見ると、何か何で天板を守ってなくていいんだっけっていうようなイメージにちょっととれてしまって、ちょっと要は、
2:25:53	さっき確認したような内容ですね常に
2:25:57	このいわゆる 1 時間耐火を有した状態っていうのがそういう条件が成立するように、場合によって天板、あと側板、
2:26:04	ていうところもしっかり施工するんだっていうそういう趣旨がちょっとわかるように書いといていただければいいのかなと思います。
2:26:10	事実関係としてはそういう理解で間違えてないですよ。
2:26:16	関西電力の新井ですその認識で問題。
2:26:21	ちょっと 8 ページ目 9 ページ目はそういうところを少し
2:26:25	事実関係がわかるように書いておいていただければと思います。
2:26:30	はい。
2:26:32	火災対策室のサイトウでちょっと 8 ページのすいません私のイメージの形成だけで確認、
2:26:39	確認をしたいんですけどさっきの
2:26:41	バンタイプCのところの、
2:26:44	Ⅲ、
2:26:46	下向け刷りとか、2 課講師っていうのは、バンタイプBみたいに、何かあれですかね、鉄板みたいなのを、
2:26:56	三方で囲んだものを何か貼り付けるようなそんなイメージで、
2:27:00	そういうイメージのも、加工の仕方をするっていうイメージでよろしいんですか。
2:27:07	関西電力の荒井でございます。
2:27:10	スリット部分を理科ることもありますし、そういった部分がこのA棟、
2:27:19	水、
2:27:20	部分的に取りかえが可能であれば取りかえますし、このBのようにパネルでもってこういうふう、
2:27:28	前面にこのスリットがあるのものであれば全面取りかえ、
2:27:32	もしくは前面に貼りつけとか、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:34	すいません、ケースバイケースで、はい。
2:27:40	今、
2:27:41	対策室のサイトです今の一番最初の部分的に取りかえができるってのはどんなイメージのことをイメージしとけばいいのかだけ教えてもらっていいですか。
2:27:50	なんか、何かすでに何かキロ切り取られてて何かフィルターの効果みたいな感じで、
2:27:56	できるようなそんなものがあったりするんですか。
2:28:00	もうすぐスリット部分だけがこう四角切り取らあ、
2:28:05	坂野京谷もともと四角い穴があいてましてこのスリッドが、ちょっとこのスリッドの板がこう治水、貼り付けられてると、フェイスで止められる、そういうようなものもございますんで、
2:28:15	そういったものであればその部分だけを取りかえすることもできる。
2:28:21	わかりましたありがとうございます以上です。
2:28:25	はい。規制庁西内です。
2:28:28	続けて、
2:28:30	10 ページ目は私も特に追加で確認点はなくて、
2:28:39	単純に、
2:28:40	開架審査会合のときにも各示してもらって油内包機器と同じイメージですよねと。
2:28:48	範囲の概念もわかりやすく書いてもらってるので特段私は追加確認なくて、
2:28:54	11 ページ目から今度はケーブルトレイになりますよと。
2:29:01	ここは隔壁の施工方法の話ですけど、これも基本電気盤と隔壁としてはあまり変わらなくて蓋って言うだけだと思うんですけど、
2:29:11	これ蓋は、
2:29:14	単純にふたと思っているんですけど。
2:29:18	何か。
2:29:21	特殊な施工を加工はされるんですけど。
2:29:25	単純に不ケーブルという絵が入ってますけど、
2:29:28	ふた方、これ、ボルト締めするイメージなんですかね。
2:29:32	関西電力の荒井でございます。はい。V字目、したり、難燃性のバンドで止めたり。はい。
2:29:42	固定何らかの補填ははい。
2:29:44	いたし、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:29:46	はい。わかりました。
2:29:48	はい。
2:29:49	これ
2:29:51	新基準のときに、確かCV内のケーブルトレイも系統分離対策としていろいろ保安水準側で見てと思うんですけどあのときにケーブルトレイに蓋をて処置だったと思いますけど、それと同じイメージ。
2:30:04	と理解していいんでしたっけ何か変わってくるんでしたっけ。
2:30:09	関西電力の荒井でございます。その認識で、はい。
2:30:14	規制庁ニシウチですわかりました。
2:30:17	初回の話は 14 ページになるのでとりあえず各駅としては私追加で確認はなくて、
2:30:22	あと 13 ページで油内包機器ですかね。
2:30:27	お話もありますけど、私もここは特段確認をすいません高浜発電所からナカヤマです。ちょっとよろしいでしょうか。はい、どうぞ。
2:30:36	今のケーブルトレイに対する負担につきましては、
2:30:41	防護する電線管がサブにある場合には、サブの方の対策をする場合もあります。
2:30:51	規制庁西内です。ちなみに角の方の対策っておっしゃってるのは、
2:30:57	これで言うならば、ケーブルトレイのトレイ自体が何か隔壁にはならないっつうことでしたっけ。そっかそこにまだ離隔距離が足りなければ何か耐火被膜しますってそういう話をおっしゃってます。
2:31:08	トレイの種類にはソリッドトレイというのと、ラダートレイっていうのがございまして、
2:31:14	下部が鉄板になってないものもありますので、そういうものについては下部の方に、
2:31:21	電線管が下下部に、下の方にある場合は、下部の方に鉄板をつけると。
2:31:27	いうこともありえます。規制庁に施設イメージよくわかりましたありがとうございます。何かあれですね
2:31:34	多分下にある場合と上にある場合で、多分火災影響という観点でいうと、ブルームとか高温ガスの多分影響の聞き方が多分違ってくると思うんですよね。
2:31:44	要は下にあるほうが厳しい。
2:31:46	防護対象の下にケーブルトレイがある方が多分厳しくて、上にある方が多分

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:31:51	比較単純に比較すれば同じ条件で、多分かなり火災影響って限定的かなっていう気はしてるんですけど、ただ、そういうような検討は今回してなくても保守的にしっかりやるんだっていうことを今回やろうとしているっていうそういう理解でいいんですけど。
2:32:07	関西電力の荒井でございます。その認識で問題ございません。
2:32:11	はい。規制庁西内です。そういえば、今の話は多分一番最初の電線管の話も関わってきて、多分鉄板＋離隔距離っていう条件だと今回って鉄板＋離隔距離さらに折半っていう条件ですよ。
2:32:25	て考えると多分それなりにまた条件が変わってくる。
2:32:28	のかなって気もしますけど、そこら辺を保守的に今回しっかりやるよってそういう意味合いっていう理解でいいですよ。
2:32:35	わかりました。
2:32:37	ちょっと続けて 14 ページの消火の話なんですけど。
2:32:44	これは審査会合の中で確か小森さんからちょっとご説明いただいた部分ですけど、まずイメージはすごいわかりやすくなってると思います。
2:32:55	あれですね感知器バックフィットの時にその隣接エリアで検出する方法とか多分いろいろお話をしましたけどもその応用なのかなと思っていて、
2:33:03	で、
2:33:04	ちょっと確認をしたいのは、さっき言った鉄板の施工方法にも関連するかもしれないですけど、この緑部分のその鉄板、
2:33:12	不足してる部分って、鉄板トレイ部だって書いてる部分、ここから煙が漏れてかないようなそういう施工をしようとしているんですけど。
2:33:21	そこには期待しないっていうそういう意味合いなんですかね多分。
2:33:25	関西電力遊佐でございます。蓋同士がくっついてるんで、厳密には隙間は少しあって、ちょっと煙漏れてると思うんですけど、そこには期待して、せずに、
2:33:38	開口部、左右の開口部から出てくる煙熱、これを感知するということを考え
2:33:48	規制庁ニシウチです。
2:33:51	そうですね。あとは結局
2:33:55	あれこの中に入ってるケーブルで結局非何年も何年も両方想定してるんですよ。違うかけあれケーブルトレイの中、
2:34:02	にわあ、
2:34:04	これ避難でもあり得るんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:34:06	なんだからとかゼノンだから入るのか。
2:34:09	なんだからあり得るから非難燃とかの場合だと自己紹介もしなくて、結局もう広がっていくわけですよと。
2:34:16	1 時間の耐火能力ある前提で考えても十分しっかり、消火まではたどり着くでしょうってそういうことですかね。
2:34:24	終わりますと、
2:34:27	ちなみにちょっと確認したいのか。
2:34:32	いわゆる、
2:34:35	右っ側ズーって、同じ火災区画の中のイメージになるんですかね。
2:34:45	はい関西電力吉田でございますこれは、同じ火災区画の中、
2:34:51	を表現してます。わかりました。
2:34:56	終わりますと、
2:34:58	例えばなんですけどね、
2:35:01	右っ側そういう意味でいうとそのさっきの火災区画の確認って、この結局スプリンクラー消火設備ピンク色のものが四つありますよねと。
2:35:12	例えばこの四つでいうと、
2:35:13	どれか一つ作動したら全部消化かかるんですけど、それともその作動した部分だけが消化する。
2:35:20	感知した部分だけがっていうのがすみません。
2:35:23	関西電力の荒井でございます。
2:35:25	えっとですね、
2:35:28	簡潔に言いますと感知した部分だけが所、水、消火散水することになります。
2:35:37	はい。規制庁ニシウチですわかりましと。
2:35:43	はい、わかりました。どうぞ。
2:35:49	火災対策室の齋藤です。すいませんちょっとこの 14 ページの、
2:35:54	図の見方をちょっと確認したいんですけども、左側で、下感知器まず火災感知器なんですけど、左側に丸で、
2:36:05	右側ガーダー台形の形になってるのこれは何か違いがあるんですか。
2:36:12	関西電力の
2:36:15	那須
2:36:16	上から見たときにはまるで横から見ると三角という、
2:36:21	深い意味はございません。
2:36:23	いや、すいません。火災対策室のサイトウですやな、何を確認したかったかというといやこれ異なる 2 種類にそれぞれ別のものなのかなと思

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ってですね、それで確認をただけの話なんですけども、ていうのとあとあれですよ確認ですけどスプリンクラーの、
2:36:39	話は、他、
2:36:42	ここの発電所、関連の場合は確か予作動式に近い、予作動しかそれに近い形になっているから、それで、
2:36:50	スプリンクラーのヘッドがはじけたところだけ、漏れ、流れますと、
2:36:55	いう認識の御説明をさっきされたということで理解してるんですけどそれで正しいですか。
2:37:02	関西電力のアライ。
2:37:04	その認識で問題ござい。
2:37:06	火災対策室の齋藤です。本来だったらここで終わってたんですけどもさっき
2:37:11	発電所のほうからトレーの話の種類に補足いただいたんでちょっと念のための確認なんですけども、
2:37:17	このトレイはソリッドトレイですよ。
2:37:21	Lavaだったら多分これいかないはずなんで、
2:37:25	それと取れっていうことでいいんですよ。
2:37:27	はい関西電力吉田でございます。ソリッドトレイで考えております。これについては条件の二つ目の丸で、蓋を設置している範囲が浸水する構造と、
2:37:40	いうところで、ラダーだとはじかれるということになります。
2:37:45	はい。ありがとうございます。あとすいません
2:37:49	これは単なる本当の絵の見方の確認なんですけど右側の図で、
2:37:54	プリンクラーから水がざっと流れていて、ケーブルトレイ、トレーの中が涙ってというのは要はこのところにスプリンクラーの水がは多く入ってきて、
2:38:05	の水頭差で、中身に入ってきますよってことを示してるという理解でよろしいんですよ。
2:38:14	はい十分、行き渡るのに十分な水が入ってくると、感染力のアライで
2:38:21	いきわたるに十分な水が入ってきてるということをちょっと
2:38:24	意図してこういう書き方を船見立たせているとはいうものでござい。
2:38:28	はい。承知しました。はい。ありがとうございます私から以上です。
2:38:40	藤規制庁ニシウチですけど、
2:38:49	あとそのスプリンクラーの所消火設備の容量的な意味合いだけ確認したいんですけどあと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:38:59	容量は、
2:39:00	すいませんちょっと商業機密当たるかどうかわかんないで伏せていますけど、
2:39:06	これも新基準の時にも要領って明確に説明いただいていてちょっと確認しながらなんですけどね。
2:39:11	消防法に基づく要領なのかなと思ってのんですけどう。
2:39:16	それって、
2:39:17	一切さっきワードの中であった、その次十分な、要は行き渡るだけの十分な容量っていうところに紐づく説明になるんですけど。どう理解すればいいのかっていう。
2:39:29	要はスプリンクラーヘッド何メーターを基に置いてると思うんですけど。
2:39:33	それで、その範囲に必要な消火容量っていうイメージで置いてるものじゃないんですけど。
2:39:46	関西電力熊倉でございます。あとスプリンクラーですけれども、一応私の記憶しているところだと。
2:39:56	具体的な数字はちょっと、
2:39:58	あれですけれども、ある程度一定の時間、
2:40:02	賛成できるような設計になっておりまして、そんだけの水量で散水すれば、十分に行き渡らせることはできるというふうに考えております。
2:40:13	はい。規制庁西内ですわかりました。ちょっとこの説明に容量的な観点だけちょっと追記をいただいてもいいですか。要は本来、消火範囲撮影範囲として期待してない部分。
2:40:25	のものをを使って消火するっていう意味合いに多分なと思うので、感知性能というところでは概ね現象論的には理解できるんですけどあと必要な容量を兼ね備えているかっていうところも含めて、
2:40:36	あとはあれで先ほど斎藤芳賀池田。
2:40:39	すいませんちょっと私普段聞き慣れないようなケーブルの種類とかだと思うんですけどそういうところも含めてちょっと具体化したものをしっかり書いていただければと思います。要は前回の審査会合で進め方で話をした。
2:40:51	まさに実際の区域区画にどう適用していくかの部分だと思うのでその辺の具体性を持って説明をいただければと思います。
2:40:58	はい。14 ページはよろしいですかね。はい。
2:41:03	では続けて 15 ページですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:41:06	これはちょっと基本設計方針の固定化債権何ぞやっていう話にちょっと若干関連してくるので確認にはなるんですけど、
2:41:13	先にちょっと電気盤から言っていていいですかね。16 ページ、17 ページですと、で、
2:41:20	ちょっとこれは
2:41:22	この実証試験も含めてしっかり説明をいただきたいんですけど。
2:41:28	まず電気盤と制御盤っていうワードの値がEが多分混在していて、
2:41:33	試験の中だと制御盤っていうふうに書いていて一方で関西電力の基本設計方針というか説明資料だと電気盤って書いていて、
2:41:41	正確に言うと多分意味合いはいろいろ違うのかなと。
2:41:44	電気盤との、
2:41:46	中の一部が制御盤っていう関係だと思っていて、まずその関係性を明確にして欲しい。
2:41:52	そういう意味であれなんですねまず実証試験の
2:41:55	そういった前提とかも含めたいいろいろも、もうちょっと情報を出していただかないとなかなか確認が進まなくて、ちょっと補足説明資料ベースだんだん細かい話になっていくと思うのでしっかりそこをまず説明をしてもらってもいいですか。情報。
2:42:14	はい。関西電力の荒井でございます。
2:42:17	えっとですね、おっしゃる通りで大きく電気盤というものがございまして、その中で、比較的高い電圧を
2:42:28	が使われてる動力盤というものと、低い電圧の制御盤というものがございまして、はい、ございますというところでちょっとそこら辺の書き分け、今後資料に反映していきたいと思ってます。
2:42:43	はい。
2:42:45	ですね試験が結局何を対象としていて、それを踏まえてこの電気盤をどうしようとしているのかっていうその関係性をもう少し、行間をしっかりと事実関係を整理して説明をして欲しいですというのがまず一つ。
2:42:58	その上で、
2:43:00	結局 440 っていう数字が、この 16 ページ 17 ページ目で結局 1 回も出てきてなくて、
2:43:08	強いて言えばこの燃焼試験で確認した結果を踏まえて 440 以上はでも保守的にやりますよって言っていて、まずこの試験では 440 っていうこと電気回路との関係でいうと、どういう試験条件になっているのか。
2:43:24	結局なんか 440 度から来たのかっていう話に尽きるんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:43:32	事業本部牛島さんご説明いただけますでしょうか。
2:43:38	はい。事業本部牛島でございます。今回ですね、お付けしております資料がちょっと一部のところもございまして、補足をいたします。16 ページ 17 ページにつけております、電気盤の実証試験というところがですね、
2:43:55	1617 についておりますのは、その電気盤の中の制御盤についての確認試験結果をここではつけてございます。で、
2:44:05	これとは別にですね、動力盤と申しますか、440V以上の電気盤ですね、それに関する試験というのはまたこれとは別にございまして、そちらの方でも同じような観点からですね、
2:44:20	電気用品とか底盤の中に油を添加した確認、それで問題ないということが確認されてございます。ちょっと整理と言いたいことの整理がですね、
2:44:31	必要ということで認識いたしましたので、記載を 10 サーと資料の充実等を工夫したいと思います。
2:44:39	関西電力思いですけどもちょっと整理もそうですし、ちょっと
2:44:45	被災情報少ないと思いますので、そこしっかりと整理して、お示した上でお答えしたいというふうに思いますすいません。
2:44:54	そうですね規制庁西内ですけど、結局その 15 ページの表のように、440 っていうところをメルクマールにしたいのであれば、1 回その 440 っていうところに対しての試験結果っていうものがエビデンスでついてこない、よく対応関係がわからなくて、
2:45:11	例えばですけど、440 が多分弱から来てると思うんですけどね。
2:45:16	で、
2:45:17	正確に言うと、この試験っていうのは別に 440.0 はなくて、何かもうちょっと高い条件でも、多分あの発火しないことを確認してるけど若干保守的に 440 いうところを決めてるとかの等であればそれはそれでも説明は理解はできるんです。
2:45:30	ただいまはその説明が何もない状態なのでっていうそういうことですかね。
2:45:35	米田さんの言いたい趣旨は後者でして、はい 440 万あるようなものでも、問題ないことは確認できてるんだけど、
2:45:45	先ほど言いましたような動力盤、
2:45:47	に関しては、保守的に、
2:45:50	笠井元として設定してるというのが弊社が必要趣旨ですのでそこをしっかりとですね、資料にまとめてご説明したいと思います。
2:46:02	何なんですかね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:46:05	まずそもそも自己発火しないよ、通常の状態、ていうところがまずスタートとして大きい話としてあって、さらに燃やしたとしても自己消火することまでしっかり確認をしているよ。
2:46:18	ていうそういう前提ですよ。
2:46:25	あとは自己消火するって言ったときに、
2:46:30	いや違うかは、
2:46:32	後、
2:46:33	あれなんですよ。例えばですけど 16 ページのほうの制御盤用品の燃焼特性の方だと 20 秒以内に自己消火っていう具体的なワードまで書いてあって、
2:46:41	17 ページの方の、こっちの燃焼試験だと、
2:46:46	違うかこれが着火減がなくなれば自己紹介したってそういう話か。
2:46:53	わかりましたわかりました。了解です。
2:46:58	だからその他の発火元じゃないっていうのがまず一つなんですかねそういう意味でいうと、
2:47:04	みずから発火するような設備ではなくて、さらに自己消火性も確認できる設備ですってそういうことなんですかねいいたいのは、
2:47:12	あ、そうですね関西電力もです。自己発火はしませんということと、あとそうは言っても可燃物はありますので、その可燃物っていうのが、どれぐらい
2:47:23	を何とか燃え続けるのかという観点で確認しても、
2:47:29	いやいや
2:47:31	塾ですという趣旨。
2:47:33	です。
2:47:37	関西電力の荒井でございますちょっと補足といいますか、下電流でもって、その中の部品を音しか電流で探してみても大丈夫でした。
2:47:48	バーナーであぶってみても、バーナーを止めたときと止めると、自己紹介しました。で、もう最後の最後無理やり頭位をあの場の中に引いて、その投与後燃やしてみても、
2:48:01	隣の盤に隣接してぴたっとくっついて隣接してる場合の性能に影響はなかったと、そこまでやっていますと、そういう試験でございます。
2:48:12	はい。規制庁西内ですわかりました。
2:48:16	そういう意味では、440V以上、
2:48:24	違い 15 ページで言うと 003-1 ですかね、との違いっていう意味でゆ
2:48:30	等、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:48:31	多分あれですよねここの評価内容を見る限り 440 以上でも、多分同様の傾向はあったんだけど、
2:48:38	多分ここを一つのメルクマールにしたいと思ってるのは、それなりに保守的にやろうと思っていと。
2:48:45	その意味合いを、
2:48:49	今でもあれか。
2:48:52	単純に
2:48:54	持ってる熱量、エネルギーの違いで決めたってそれだけですかね。
2:49:01	そうですね関西電力もです。
2:49:04	もう、
2:49:05	それらのことも踏まえて、弱民間規格の方では、
2:49:12	整理はされていてそれを引用する形というか、我々として
2:49:17	電気盤、どれだけ大きいもんでも稼げとしないのかと。
2:49:22	いう観点でいくと、それはあんまりだろうと。
2:49:26	じゃどこで線引くかということていくと、線の引きやすいところで、動力ケーブル、
2:49:33	切るような場、
2:49:35	これについては、
2:49:37	前広に、
2:49:38	笠井元として考えましょうと。
2:49:40	これは既工認からの整理です。
2:49:45	はい。
2:49:46	事実関係は理解できますと。
2:49:49	ちょっと 15 ページに戻って電気盤以外の話なんですけどね。そうすると電気盤以外が一番よくわからなくて、
2:49:59	はい。
2:50:00	どう。
2:50:02	一番わかりやすいSA資機材から行きたいんですけど、
2:50:05	ちょっとこれはファクトの確認ですけど、
2:50:09	SA資機材でも通電してるものってなかったでしたっけ、このSA資機材って言っているものは、
2:50:16	敷地
2:50:18	SA設備ではなくて、城雪子あの可搬っていう設備ではなくてSA資機材って理解稟議したっけまず、
2:50:29	発電所回答できますでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:50:33	高浜発電所該当お願いできますでしょうか。
2:50:40	高間野田です。今この 8 番ですけれども、正式材という形で記載させていただいてますけども、
2:50:48	今西内さんおっしゃったSA設備そのもの、及び、附属設備ですね、ケーブル等の附属設備、それを含めたものと、
2:50:59	いうふうにご認識いただければと思います。ご理解いただければと思う。
2:51:03	以上です。
2:51:08	関西で言うタナハンです。ちょっとそうすると、書いていることと一致しないんだけど、
2:51:14	通電してないって言ってるんだけど、
2:51:17	常設も含むんであれば、
2:51:19	通電してるんじゃないか。
2:51:22	ごめんなさい。SAの可搬設備で、通電をせずに、
2:51:28	工認上決められた場所に保管しているものという意味で申し上げました。すみません、ちょっとわかり掛ける。
2:51:48	規制庁西内です。わかりましたから、まいこ言葉の使い方だけだと思いますけど。
2:51:57	少なくともだからここで言ってるのは通電してない、要はいわゆる照明とかでも通電気通電してないのでっていう話を確か乾式バック 1 時もさせていただいたと思いますけど。
2:52:08	そういったような、SA設備及び資機材が対象として書いていて、もちろん通電してるようなものであればそれはそれとして、今度子会社の対象として扱っているってそういう理解でいいんですかね 1 から 7 までの、
2:52:24	その通りの認識です。
2:52:28	はい。規制庁に集中してわかりましたちょっとそこら辺の
2:52:32	そういう意味で言うとその通電してない設備っていうくらいのジャンルですよね多分一番最後のところは、
2:52:37	その通りです。ただSA資機材以外にも通電してないような設備で多分たくさんあると思っていてそういうのも火災元としては使えませんよって多分そういうジャンルの説明なのかなと理解しました。
2:52:48	⑧番わかりました。
2:52:53	その上で、4567 なんですけど、
2:53:01	ちょっと⑦から言っていていいですかね。
2:53:05	⑦ノー。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:53:07	火災荷重は 500、
2:53:11	消火器 1 本、ここまでは消火可能なので、だから限定的ですってという説明がよく頭に入ってこなくてですね。
2:53:23	これは消火器で消火できるからいいでしょっていう文章では多分ないんですよ。
2:53:30	何かあっても消火器ですぐに消火するのでって言ってるわけではない。
2:53:35	て理解でまずいいんですよ多分。
2:53:39	関西電力小森ですけれども。
2:53:42	言いたい趣旨はですね、
2:53:47	例えば照明ですとか、確かに可燃物かもしれないけど、
2:53:54	ものすごく小さくて、
2:53:56	そのものすごく小さくてに関して何らかのクライテリアが要るだろうと。
2:54:04	じゃあ、その火災において、どんなクライテリアが、十分小さいって説明できるかなっていうことを考えたときに、
2:54:13	やはり昇格消火器をですね、数本使わなきゃ消せないもの、これはさすがに大きいかなと。
2:54:21	ただ 1 本ぐらいで消せるぐらいが小さいっていうふうな基準として適切じゃないかっていうので、
2:54:29	とりあえず変えたと言いたいのは、
2:54:31	小さいですって言うことが言いたい。
2:54:34	嘘ドジャーどこから引用してくるかと。
2:54:38	言ったときに、消火器 1 本、
2:54:41	わかりやすいか。
2:54:42	いうそういう趣旨です。
2:54:47	はい。
2:54:50	とりあえず言いたい趣旨は消化できるからいいでしょではなくて、
2:54:55	いやよ火災影響ないよこの荷重だったらって言うことを言いたい。多分メルクマールとして多分出してきたってことだと理解はしました。
2:55:06	あれですね、
2:55:09	色切って言われて言われると、
2:55:12	その消化できるからいいでしょって言うようにもちょっと読めてしまって、
2:55:17	ちょっとその要は各隔壁等感知消火のその同等性の話をしているので、
2:55:24	その感知消火の方で対応するからいいでしょって言うようにもちょっと聞こえてしまって、ちょっとっていう気はちょっとしました。ちょっともう少しま

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ずはそういう意図で書きたいのであればそういう意図をちょっと出して欲しいなっていうところと、
2:55:40	それが、
2:55:44	その系統分離対策っていう観点とどう関係するのかというところに尽きるかなあとは理解していて、ちょっと今日聞いた話だけだと、いや、あれですよ。
2:55:56	照明とかが、電線管の系統分離に、
2:56:02	どう影響するんだと言われると、
2:56:05	まあっていう感覚は持ってるものの、結局ここ頭がついてくるので、何を はじくつもりなのかやっぱり
2:56:12	あれなんですよ。
2:56:13	そういう不確かっていう部分は、やっぱり一定程度の不確か残っている っていうふうには、今私は現状受けとめていて、
2:56:20	で、
2:56:20	そういう意味で言うと、
2:56:22	ちょっとまだしっかり
2:56:24	小さい影響が小さい限定的だっていう趣旨をもう少しちょっと前面にま ずそれを書いてもらった上で、具体的にはこれくらいの火災荷重、これ ぐらいの相場感なんですよっていうようなちょっとその文章を分けて書いて もらった方がまずいいのかなと思いますと。
2:56:39	その上で、消火器 1 本での説明なのかどうかっていうところをですねち よっと私も 1 回とりあえず、事実関係はわかったので、ちょっと私も 1 回 頭整理してみたいと思いますけども、もう 1 回ちょっと私の資料を読み 込んでみたいと思い
2:56:54	はい。
2:56:54	で、
2:56:56	4 ページからご参照、④から⑥の方ですけど、
2:57:03	こっちワー、今のその火災荷重の話ではなくて、
2:57:09	こっちでちょっと確認したかったのは、
2:57:16	この 2 行目の隔壁相当でっていう部分なんですけど、これは 1 時間の 隔壁相当の話をしていてかつ自己紹介大和田の電線管同士の火災の イメージですよ。
2:57:30	そういう説明をしようとしてるものではないって理解でいいんですけど つけ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:57:36	何か説明を聞くと、これも 1 時間のっていうのがないだけかなって気はしますけど、何か隔壁相当でかつ自己消火と言われると、電線管同士の火災とほぼ同じような説明をしていて、
2:57:47	そうやったらもう固定化債権として扱って、そういう、ちゃんと葛西元太として対象対処してますっていうそういう、
2:57:56	説明にも聞こえ読めたんですけど、これ違いはあれですか 1 時間があるかないかっていうそういう理解ですか。
2:58:07	当事業本部牛島マネージャ回答できますか。
2:58:12	できないんだったら、聞き取りましょうか。
2:58:15	いえ、トヨシマでございますここに書いた隔壁というのは 1 時間隔壁ということですのでねリジッドに、意図したものではありませんで、
2:58:25	筐体に追われて、その中で自己消火するということを念頭に記載したところでございます。意図するところは以上でございます。
2:58:36	規制庁西内ですけど。
2:58:42	1 点補足なんですけれども、
2:58:44	このですね既工認において、火災発生防止の観点ではというちょっと言葉があるんですけれども、
2:58:51	こちらはですね、
2:58:54	そういう金属筐体の中の内部の方にあるパッキンとかですねそういったものに関しては、そもそもそこで燃えても、京大の金属筐体の中なので、
2:59:06	影響はないので、必ずしも難燃素材を使う必要はないよというようなことを、この発生防止の不燃材料の使用のところで、不燃材料使うまでもないよということを説明していると。
2:59:20	そういう観点で書いてるものということでございます。
2:59:24	はい。規制庁西内です。発生防止の観点としてっていう説明を措置してるつもりで、
2:59:30	ここも結局、多分電気盤とかと同じ話なのかなと思っていて、
2:59:35	要は、
2:59:37	結局今大きく分けると固定 8 下限に対して、ちゃんと火災防護審査基準と同等水準で対策しますよ。
2:59:48	て言ってる説明がまず基本設計方針としてありますよね。
2:59:51	で、
2:59:52	じゃあ、やらない固定 8 か。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:59:54	固定化債権については例えば電気盤であればこういう試験があるので、
2:59:59	ちゃんと影響軽減として、系統分離対策として特段不要であること説明できますよ。
3:00:06	この連動をこの④⑤⑥たちについては、その試験に相当する説明が何が来ますかっていうと、
3:00:16	多分ほぼ何もない状態に等しくて、
3:00:19	そこの部分の説明がちょっと私が理解できなかったなっていうところでした。で、感覚的にだけ言ってしまうと、感覚的に言ってしまうと、わかる言いたいこともわかるんですけど、
3:00:32	言いたい気持ちもすごいわかる、かつただそうすると、電線管同士の火災も結局同じことをいえるはずじゃないですか。電線管同士は何かちゃんと隔壁をもってやり同等数字ありますって言うてるのに、こっちは違っていてなると、なぜそこがまた違ってくるかもよくわからない。
3:00:48	もしこれで頑張れると思ってるんでは電線管側も別に 1 時間の隔壁なくても同等数字ちょっと歌えるはずですよ。
3:00:56	ちょっとそこ何か違いが、この 456 がちょっとよくわからなかったっていうところですかね。
3:01:11	これもなんか再加重的なところで落とせるんであればそれでいいのかなって気も気がしますし。はい。
3:01:20	河西葛西対策室の齋藤です今のここの部分って、結局、さっき、先ほどの⑦番の話と同じように今西内からお話あった通り火災荷重は、
3:01:33	とにかく小さいからってことを言いたいのか、それとも違う理由なのかっていうのをまずはっきりさせて欲しいということと、
3:01:42	下火災荷重が小さいから、
3:01:47	といって実際には周りに波及するのか波及しないのかっていう話の時に波及しないっていうことを、ここの中で言おうとしているのか、していないのか。
3:01:59	その辺がまずわからないんですよ。だからそこはっきりしないと、笠井元になり得るかなりえないのかと、いうことを、この 456 と 7 の部分っていうのは両方とも、
3:02:12	言い切れないんじゃないのかなというふうに思うんですけども。
3:02:17	そこ説明の仕方について、他に何か
3:02:24	今までここ整理しようとしているものの中で、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:02:27	どういうふうにお考えになったのかなってというのが、ちょっとわかんなかったんで、とりあえずそういう二つの視点で、
3:02:34	説明をしていただくことは可能ですかね。
3:02:42	監査委員の方もです承知しました。ちょっと我々の方としても整理して、もう一度お示ししたいと思います。
3:02:50	県で言いますと、
3:02:52	4号6番全部が全部じゃないんですけども、火災荷重が小っていうにはちょっとそれなりに燃えるかなというものもありまして、そういうふう考えたときに、
3:03:04	発生防止側、
3:03:07	の方で、これは
3:03:10	自己消火すると磁束消化するという整理がされてるので、
3:03:15	その発生防止の話と、
3:03:19	この系統分離の話を結びつけて、
3:03:23	お話する方がいいかなっていう趣旨でちょっとここいろいろ文章を書きました。ちょっともう1回ですね、整理した上で、
3:03:31	お示しが必要かなというふうに思ってますので、ちょっとお時間、
3:03:36	火災対策室の齋藤です。丹とりあえず整理の方お願いいたしますでそのときに、456の方でこの金属筐体が隔壁相当っていうのが、
3:03:47	多分イメージが多分わからないので、その部分については、わかるように、説明を充実させていただけると、
3:03:57	ようお願いいたします。はい。関西電力も承知しました具体的な図面をつけるのか、本点なのかわからないですけどもちょっとイメージしていることをですね、具体的にわかるようにご説明したいと思います。
3:04:12	火災対策室の齋藤です。あとすいません先ほどちょっと前に戻って電気盤の話な断言基盤の説明の話なんですけど、
3:04:22	16ページ見てると、の所、
3:04:26	電暑うと壁、部品の跛行性の部分も含めて、今もそれが適Earn通用するんだというような話について、
3:04:36	ちょっと補足いただきたいんですよというのも、16ページの、のところで実験、
3:04:42	実証実験していただいてるところで昭和58年って書いてあってちょうど今年で40周年ぐらいになるんですかこの実証実験してから、
3:04:51	電気盤とか今回のその話をする上でね、照明が要は40年間、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:04:59	変わってなくて大丈夫なんですと、というような話が一緒にくっついてないと、ちょっとこの辺の話、ちょっと
3:05:07	どうしてそれでいいんですかって話にですね、ちょっとならないと思うんでちょっとその辺もあわせてですね、補足をしていただけると非常にわかりやすくなるかなと思いますのでよろしくお願いいたします。
3:05:20	関西電力小森です承知しました。
3:05:28	はい。規制庁西内です。
3:05:31	あとちょっとこのページ 1 件だけなんですけど 15 ページ、さっき小森さんおっしゃってた、それに燃えるんです。
3:05:38	鷺尾。
3:05:39	聞くとですよ。
3:05:42	審査会合のときにもちょっと話しましたが、やっぱりその電線管同士の火災防護対象同士の火災等多分あの状況同じだと思っていて、
3:05:52	いや結局これ、
3:05:54	ちょっとこの審査会合で説明いただきましたけど、許可野瀬許可との整合性っていう観点でも、
3:06:01	火災防護審査基準とも同等水準っていう設計を具体化したのが今回の話なわけですよ。
3:06:07	だから同等水準って説明はマストで必要だと思っていて、同等水準って説明を使おうと思うと、
3:06:15	1 時間耐火プラス感知自動消火って言ってる以上は、消火できるからいいでしょって話は絶対ならないって私理解をされていて、だから
3:06:23	審査会合でも、防護対象同士の火災についてどうとらえているのかというのは隔壁としてのちゃんと同等性というところからその分解して確認をさせていただいた。
3:06:32	ていうところなんです。
3:06:33	それを踏まえると、多分ここも同じ話なんだと私理解をされていてですね。
3:06:39	要は、
3:06:40	火災元側として扱って対策をするのであればしっかり確認しなきゃいけないし、
3:06:46	逆にその隔壁が説明できないってことは同等じゃないってことですよねと。
3:06:50	逆に、
3:06:52	葛西元として扱わないっていう説明があるのであれば、今の説明以外のアプローチがそれがさっき、さっきあったようなその昭和 58 年の試験

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	結果だとか、そういう別の説明が多分ついてくる話ですよ、火災荷重が低いとか、
3:07:06	多分その二つの大きく選択肢をどっち取るのかっていうところが何かちょっと今聞いていると、事実関係がまだよくわからないなって感じたところなので、
3:07:14	そこら辺から踏まえてしっかり説明をまずいただくっていうところなのかなどは思いました。
3:07:19	肌感覚的に、大丈夫でしょって言いたい気持ちはわかるんですけど。
3:07:24	同等水準という設計歌うっていう説明方針なのであれば、
3:07:28	そこをしっかりと説明していただくっていうことだと思います。
3:07:31	で、あとは1件だけです私最後に、15 ページの一番上の矢羽根のところで、
3:07:40	括弧書きで書いてる火災荷重管理システムってこれはあれですか、いわゆる、
3:07:45	持ち込み管理をしていて、
3:07:48	カクウないで、いわゆる総発熱量とかそういう制限をしてると思うんですがそれを、
3:07:56	管理しているシステムのことを言ってます。ちょっと違います意味合いが、
3:08:02	はい。関西電力の荒井でございます。その認識で問題ございません。
3:08:07	わかりました。
3:08:09	わかりました。で、その1行上のところで、
3:08:12	悪影響を与えるか再現として考慮すべきかという観点で網羅的に抽出して書いてあって、
3:08:19	ちょっとごめん西井的な読み方をしますけどあえて、
3:08:22	これは、
3:08:23	ここに載ってこないではじいてる火災でもあるってそういう理解でまずいいですか。
3:08:29	この①から⑧に載ってきてない火災元もまずあるっていう理解でいいですよ。
3:08:34	関西電力の
3:08:36	そういったものはないと。
3:08:39	なるほど規制庁にしていってということなんですね。だからこれですべて網羅的に中止されてるってそういうことです。
3:08:45	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:08:46	電力のあれでその通りです。
3:08:49	2 行目の悪影響を与えるか再現として考慮すべきかという観点で抽出し ってという修飾って入ります。
3:08:56	網羅的に抽出しって意味合いでしかない気が、だからあれですか、 網羅的に抽出するために、違う、こういう観点から、
3:09:06	こういう観点を持って今回調査をして、網羅的に最終的に全部出しまし たよっていうことを言いたいだけの文章ってことですか。
3:09:14	関西電力のアライでその通りです網羅的にしますしその際にその網羅 的に管理している、登録されてるこのシステムから引っ張り出しましたと いうことでございます。
3:09:24	わかりました。いや何かですね物僕がいつも恣意的な読み方をあえて するからかもしれないですけど、観点で抽出が何かかぶってるように見 えて、あそこが就職してるように見えて、
3:09:34	何か網羅的になっていうところと、でもこういう観点で収集っていうところが 何かですね若干ぶつかってるんですよ。
3:09:41	ただファクターわかりましたのでとりあえず大丈夫ですありがとうございます。
3:09:46	はい。説明の仕方だけだと思いましたので、はい。
3:09:49	じゃあ続けて 18 ページ目と。
3:09:52	以降の保安規定の話ですかね。
3:09:58	まず、会合での杉山委員からの指摘も踏まえて、保安規定下位にちゃ んと書きましたってということだと思うんですけど、
3:10:06	まず二つ二つは、
3:10:08	二つ。
3:10:09	二つ。
3:10:11	イトウ。
3:10:12	ナナオっていうこの直の意味合いなんですけどね。
3:10:16	主に言うと杉山委員の指摘を踏まえてなお書きオクとして書いた意味合 いっていうことに多分なると思うんですけど。
3:10:23	そういう意味で一番最初のコメント欄に、
3:10:26	どういうふうに杉山さんのコメントをしっかり残すと言っていたいて、そ れを踏まえてどう変えたかっていう意味合いをしっかりと書いて欲しいなっ ていうところですね。
3:10:37	7、なお書きなのかっていうところは、ちょっと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:10:40	個人的に違和感を感じたというところもその意味合いイトウしっかり説明をいただきたいというところが一つです。
3:10:49	はい。
3:10:51	現時点で事実関係であればしかし整理して説明いただければそれで結構だと関西電力吉田でございます。杉山委員の発言も踏まえまして、
3:11:01	直でいいのかどうか、ちょっとその辺の説明性も考えて、
3:11:06	対応いたします。
3:11:09	はい。
3:11:11	現時点で説明は、
3:11:14	事実関係が整理できてないのであればしっかり整理して、説明していただければそれで結構です。
3:11:19	あと赤字部分のケーブルトレイに敷設してない火災防護対象ケーブル、
3:11:26	多分あれですね保安規定上だったら対象明確になってるんですね。冒頭で基本設計方針上だとそこがわからないって話をしたと思いますけど、
3:11:33	ここもその観点だと思います必要あればこっちもメイク合わせて修正をいただければいいのかなと思います。
3:11:39	いうところだと、
3:11:43	はい。
3:11:44	保安規定上の記載はとりあえず私な。
3:11:50	火災対策室のサイトですちょっとここ教えて欲しいんですけども
3:11:56	今までずっと前のページの方でご説明いただいていたのは要は可燃物から 6 メートル以内っていう話を結構ずっとご説明いただいていたんですよで、
3:12:09	今回ここその可燃物から 6 メートル以内って話じゃなくって、電線管から 6 水平距離 6 メートル以内っていう書き方だけに限定されてるんですけども、
3:12:22	こここの表現だけで今までご説明していた 6 メートルの範囲っていうのを全部表し切れてい。
3:12:31	と考えているのかどうかについてちょっと教えていただいていいですか。
3:12:39	はい関西電力の伊佐でございます。ここで電線管と言っているものは、2 ページ目で、電線管として扱っているカトウ電線化プルロック接続諸々と、
3:12:52	こういったものも含めて、それぞれの外周外側から、
3:12:59	6 メーターと

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:13:00	いう。そういう意図。
3:13:04	電線管、
3:13:06	御説明でいくと 7 ページ目に電線管と電線管の
3:13:10	間の、
3:13:12	距離、
3:13:13	ありますけども、
3:13:16	ケーブルは電線管の中にあるんですけどもこの離隔距離を考える場合は、電線管の外周から、
3:13:25	の離隔距離 6 メーターと、
3:13:28	いうところを、現場では考慮しますんで、
3:13:33	電線管からという表現にしています。
3:13:42	根菜類のタナハシです。
3:13:44	ちょっと今ここで書いてあるのは、大きな、我々概念でとらえて、今回はポツの、
3:13:53	電線管から 6 メーター
3:13:56	という範囲の持ち込み禁止エリア、
3:14:01	ここの管理をしますっていう趣旨で書いてます。
3:14:04	多分おっしゃってるのは
3:14:06	危ないほうきから 6 メーターの範囲どうするかとかですね。
3:14:10	そんな話だと思うんですけども、それは、この中に含まれてるという認識なんですけども。
3:14:20	火災対策室の齋藤です。今の棚橋さんの回答にある通り、要は、今の
3:14:26	今回ののはポツで書いてある内容等ここで書いてある内容はどういうふうに読めるのかというのを、ちょっと別途補足していただければと思ってますんでよろしくお願いいたします私からは以上です。
3:14:42	はい。
3:14:44	続けて 19 ページ。
3:14:48	19 ページは、特段、
3:14:50	私は追加はなくて、
3:14:53	20 ページ 21 ページ目ですけども、
3:15:01	等、
3:15:10	まず例示はすごいわかりやすくなってると思っていてここも結局あれですねその対象外とする。
3:15:19	可燃物っていうのは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:15:21	Bポツの最後にも書いてますけど、さっきの消火器 1 本の話の一つメルクマールにしてるってそういう理解でいいんですねと。
3:15:30	関西で、
3:15:31	おっしゃる通りです。
3:15:36	逆に言うとそれ以上の火災荷重のものを、しっかりこういう対応をします。さっきの話だと長期的な仮置はまずしませんわ。
3:15:46	で、それ以外の一時的な仮置、あとはもう人が一緒についてもらうような持ち込みっていうものに対してはこういう対応をしますっていうので
3:15:56	話だと思うんですけど。
3:15:59	どう、
3:16:01	つつう。
3:16:04	後、Aポツ、
3:16:06	持ち込み期間、その一つ目の矢羽根の 3 行目のaポツ、持ち込み期間中は消火器等を配備するとともにっていうところの、これは、
3:16:18	いわゆる、
3:16:19	どういう設備を持ち込むのかっていうところを少し明確化しておいていただきたくて、具体的に言うと容量ですよ。
3:16:27	容量種類。
3:16:29	ていうものを、それは、言うなれば、持ち込むものを持ち込む可燃物に合わせた、
3:16:37	消火設備を、
3:16:39	田んぼ用意しますよってそういう理解でいいんですたっけ。
3:16:47	関西電力盛です。そういう趣旨でした。はい。
3:16:52	はい。持ち込むものは、
3:16:57	発電所内にも置ける設備があると、そうか設備あると思うんですけど、それと別に持ち込むイメージでいいんですたっけ。
3:17:04	資機材として新たに持ち込むイメージ。
3:17:08	これは高浜発電所該当できますでしょうか。
3:17:13	あ、すみません 23 ももう一度ちょっとご質問お願いできますでしょうか。
3:17:17	衛藤規制庁ニシウチですけども、この持ち込み期間中に配備する消火器等っていうのは、現に発電所内に設置されている消火設備、
3:17:28	ではなくって、外から新たに資機材としてはもう落ち込む配備するイメージなのか、もしくは現に発電所内にある。
3:17:38	消化器とかを持っていくようなイメージなのか、どちらかっていう意味合いです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:17:44	タカマツ電車の大田です。基本的には現に発電所にある消火設備、
3:17:51	消火器。
3:17:52	その現場に持っていくというような意味合いで記載してます。
3:17:58	規制庁ニシウチです、
3:18:00	そうすると一その当該消化器持ち込む当該消化器が置いてあるエリアで、いわゆる消火器でき、消火するような運用になっているのであればそっちどうなるのっていうそういう話になるかなと思うんですけど、
3:18:13	ちょっとそこら辺を少し整理して説明をいただければと思います。ちょっと持ち込む消火器の扱いというか位置付け。
3:18:21	何を、何を持ち込むんだっていうところを少し明確にしておいていただければと思います。
3:18:27	で、続けて、
3:18:31	ちょっとまさに気になってたのが、
3:18:34	本当に例えば、
3:18:36	営業時間内に作業が終わるような場合であればいいんでしょうけど、
3:18:41	ただ、まさに日を跨ぐ場合とか、
3:18:43	さっきのはイメージだと多分短期的な仮置をするのかなっていう印象を受けたので、そうした時に監視人の配置。
3:18:51	等々が多分一番気になってるところで、
3:18:54	それは多分人を 24 時間ガードマンのように何か配備するようなイメージは多分さすがにないと思っていて、それは右下になんかちらっと書いてあると思うんですけど、
3:19:04	監視人の巡視カメラ等っていうところで、いわゆる
3:19:10	何て言うのかな、24 時間、常に欠かさず見るようなイメージではなくて、いわゆる間欠的に見に行くようなイメージ。
3:19:21	をしている。
3:19:23	と理解していいんですけど。
3:19:25	高松院長の太田です。おっしゃる通りです。巡視点検等によるというふうにご理解、
3:19:32	はい、規制庁西内です。
3:19:35	ちなみになんすけどこのカメラっていうのは何、何のイメージですかね。
3:19:41	高松榎本です。現場のですね、火災が発生した場合に、その火災の状況と連動して現場の状況を確認できるようなカメラが設置されていますので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:19:52	場所によってはそういうものも活用しながら監視をすると、そういう意味合いで記載しております。
3:20:00	はい。
3:20:02	藤規制庁ニシウチです。
3:20:04	今のカメラは、
3:20:06	笹中操とかで何か遠隔的に監視ができるもの。
3:20:12	高浜全社の太田です。はい。中央制御室から確認することができます。
3:20:17	感知器と連動していうところが少し気になっててそれは、
3:20:24	火災感知器が作動したら映像が映って監視ができるようなイメージなのか、常に何か映像が表示されていて、感知器が鳴ったら何か発行するようなそういう意味合いの連動なのか。
3:20:36	ちょっとどういう意味をターレス
3:20:39	はい。通常はですね、別に感知器が作動していない状態でも、
3:20:44	カメラで現場の状況を確認できるというものになってます感知器が作動した場合は、その感知器の方向を向くと、そういうカメラになってます。
3:20:54	以上です。
3:20:55	はい。規制庁西内ですわかりました。
3:21:02	ちなみになんすけどそのカメラは、火災区域内区画内を網羅的に確認をできる、できない。
3:21:08	一部できない部分もある。
3:21:11	タカマツ電車の太田です。すべてを見れるわけではありません。見れない範囲もございます。
3:21:18	あります。ですので、そういうカメラでカバーできる部分はカメラを活用する場合もあると。
3:21:25	カメラで見れない場合は先ほど申し上げました通り、24 時間人貼り付けというよりは、パトロールでですね、間欠的に確認をすると、そういった運用を考えてございます。
3:21:36	太田さん関西電力棚橋です。
3:21:40	それって
3:21:41	追加でつけることも可能じゃなかったですかね、カメラを。
3:21:48	そのカサハラの大田です。
3:21:52	カメラの追加で、現場に設置するということも可能かと思います。
3:22:02	規制庁西内です。
3:22:06	あとは多分頻度とかとの兼ね合いになってくるのかなという気はちょっと していて、そういう意味でちょっと

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:22:16	いわゆる、
3:22:19	ここ、短期的な短期的な仮置を多分達成するために、結局人がいるときに、その人が速やかに感知して、認知して紹介しますっていうのが湯山中央制御室。
3:22:32	でも同様の対応をしていると思っていて、
3:22:35	それと多分考え方は一緒だと思うんですねそういう意味ではあまり、
3:22:38	具体的に考えていることをしっかり明記いただければっていうところがまずスタートだと思うんですけど。
3:22:44	そういう意味ではその常駐してないときにどうするかっていうところは一つ少しもう少し明確に事実関係をまず確認したいなと思っていて、
3:22:52	そういう意味で言うとその加納カメラっていうものがどうというイメージなのか。
3:22:56	ていうところろ今確認させていただいたような内容ですとか、あとは
3:23:02	そもそも監視員の巡視をもってっていうことなのであればどれくらいの頻度でやろうと思っているのかとかそういったところを少しもう少し充実情報まで充実していただきたいなと思ってますと。
3:23:16	ちょっと前提としてなんですけど、
3:23:20	この仮置するときって、
3:23:22	いわゆる何か不燃シートとかでの養生みたいなそういう発生防止対策的なことはやってるって前提でいいんですけど。
3:23:31	高間全社の大田です。この西井とで養生するというような処置はっております。
3:23:39	だから規制庁ニシウチですだからまず発生防止としての対策をしっかりやった上で、あとはどっちかっていうとその状態が維持されていては、火災が発生してないっていうことをどう点検するかっていう頻度ですよね。
3:23:52	そのて設計頻度としてどういう。
3:23:54	ことを今考えているのか。
3:23:57	ていうところなのかなと思いますで、
3:24:02	あまり結局、
3:24:07	結局、
3:24:10	発電所内のリソースも限られ、特に人っていう話はとても限られてきてる、くると思っていて、品質マネジメントシステムとかでもよく言われますけど適切なリソース配分っていうのが多分前提にあると思うんですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:24:22	だからつけばいいっていう問題ではないと思うんですけどだからまずどっちかっていうと頻度をどう考えているのか。
3:24:28	それを達成する手段として家メラーの追加設置っていう話もさっきあったと思いますけどそういったものでカバーしようとするのであればそういう話もちよっとあわせてまずは、
3:24:36	事実関係をしっかり説明をいただきたいと思ってます。
3:24:41	はい。
3:24:41	浜辺広田津島下。
3:24:44	はい。
3:24:46	続けて 21 ページですけども、
3:25:01	21 ページ目を単純に、
3:25:06	単純な確認なんですけど、
3:25:08	今回のこの 6 メーター範囲内は保管禁止エリアではないんですか。
3:25:14	ここで言ってる保管禁止エリアって何のことを指していて、
3:25:19	ていうのだけちょっとよくわからなかったんですけど。
3:25:27	これは美浜発電所を回答できますでしょうか。
3:25:39	日本語のニシズミです。
3:25:41	保管禁止エリアっていうのはもうすでに今のルールでもありましてですね。
3:25:47	今回系統分離、新たにするとところの中にも、現状すでに保管金終了になっているエリアもございます。
3:25:58	以上です。
3:25:59	規制庁西内です今おっしゃったようなですねケーブルトレイのマスターとかそういう話ですか。
3:26:11	関西電力の荒井です。もし間違ったら補足してください。えっとですね主に機器、ポンプとか、火災防護対象機器が設置されてる部屋、
3:26:21	そういったものが、モード期間中は保管禁止エリアになります。
3:26:26	で、それらのケーブルトレイケーブルが配備されてるような通路部、そういったところが保管制限エリアと、
3:26:34	いうふうな定義をしています。
3:26:38	美浜発電所 3 あってますでしょうか。
3:26:59	あ、深山ニシズミです。
3:27:03	基本的に合ってると思います。ちょっとイメージとしてはですね。
3:27:09	と火災荷重の目標値。
3:27:12	そう。すでに恒設の可燃物、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:27:17	の量がですね、非常に近くて、これ以上仮置の物が置けないような部屋、
3:27:24	なんか、保管禁止エリアに入ってます。以上です。
3:27:33	規制庁西内ですけど。
3:27:36	何か下部規定のこれ話だと思うので、
3:27:42	正直ちょっとまずその保管禁止エリアの定義が、
3:27:46	許認可、許認可のときに見てるとどこに対応してるのかっていうのがちょっとまだわかりづらかったっていうところから始まっていて、多分下部規定なのであれば多分そこにたどり着くまでにいろいろと何か
3:27:57	その繋ぎの規定があつてここにたどり着いてつてと思うので、もしこれを使って何か強化を説明したいのであれば、定義をして、1 個 1 個ちょっと説明いただかないとちょっとなかなか頭にスッて入ってこないんですっていうそういうことですね多分、
3:28:11	これ見た時にパツて思うのは、今回の場所保管禁止なんじゃないの、保管禁止エリアと何が違うのっていうのが一番わからなかったっていうところなんです。
3:28:19	関西電力棚橋です。ちょっと今回の申請と直接関係するものではないので、少しその辺りをちょっと整理して、今回の趣旨に沿うような形にちょっとフロー見直したいと思います。
3:28:35	はい。規制庁西内です。結局このフローで言いたいのは、6 メーターの範囲をちゃんと仮置不可にしますよっていうのを言いたいですよね。それ以外の運用は何も変わってないと思っていて、
3:28:45	含めての範囲外は今まで通りの対応で、
3:28:48	そこまでの範囲内はしっかりやりますよって言いたいなと。それはこのフローを使わなくても説明ができるのかなと思っていて、ちょっとその説明する内容に応じてちゃんと使い分けてもらえればいいのかと思います。一方で右っ側の写真のイメージをこれすごいわかりやすいかなと思っていて、
3:29:04	かつ、ケーブルも限定的な多分区画を選ばれてると思うんですけど、逆に少ないからこそわかりやすいのかなと思うのでイメージとしてはすごいなのかなと思います。
3:29:13	ちょっとその左側のフローの角度だけ確認をしたかったというところでしてありがとうございます。
3:29:19	はい。
3:29:20	あと参考部分に、西郷ですけど 24 ページ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:29:27	冒頭であれですね、
3:29:32	ちょっと確認したので念のためもう 1 回ですけど、これはあくまで施工方法の参考として書いてるだけですべてを、すべてをすべてこうしますって言ってるものではないってそういう理解でよかったですよね。
3:29:43	関西電力の新井です。あくまで 1 例で、はい。出しています。はい。
3:29:48	はい。規制庁ニシウチですわかりました。ありがとうございます。
3:29:52	はい。
3:29:56	はい、ありがとうございます。
3:30:01	とりあえず大きいところと言うとそこですかねで、
3:30:04	えっと、
3:30:06	ちょっと最後に 1 点ですけど 1 ページ目のコメント内容に戻ってもらう。
3:30:14	京都市でちょっと確認させていただきましたけど、冒頭言ったように基本設計方針というところと、あと実際の区域区画の適用性っていう大きな二つの柱で分けて説明してもらったほうがわかりやすいかなと。
3:30:26	基本設計方針という意味でいうと多分大枠でまずもう、
3:30:30	構成から変えてもらってますよね。だからしっかり基本設計方針見直したのでまず説明をします。その中でコメント内容についても 1 個 1 個触れて説明をしますってそういう流れの方がわかりやすいかなと感じますと。
3:30:43	はい。で、そういう意味で
3:30:48	実際の区域区画への適用性の話なんですけど、
3:30:52	今日これから資料 2 を使って説明いただくと思う。
3:30:55	衛藤。
3:30:56	資料 2 の説明は、
3:30:59	パートには入って、
3:31:01	要は、
3:31:02	審査会合でノー。
3:31:04	実際の適用性の説明っていうところは、説明をするイメージで考えてるって理解でよかったんですけど。
3:31:12	関西電力桃井です。はい。パート 2、一部入れるイメージでいいですよちょっとこの後説明しますけれども、
3:31:20	紐づけとしてはですね、今日のパワポの資料の 6 ページ目、
3:31:29	こことですね紐づけた形でまた、例えば電気盤でこういうふうなことをやるっていうふうに言ってますけど、実際の現場の図面、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:31:38	の例でいくとこんな感じなんですとかですね。
3:31:41	ここをちょっと網羅的に説明できるような、
3:31:45	説明を資料 2 でしょうと思ってまして、それをひもづける。
3:31:49	イメージ今んとこ思ってます。
3:31:52	はい。規制庁ニシウチですわかりました。あとはあれですかね
3:31:58	ともちょっと多分現場の話は紐づくイメージですよ、その水平経路。
3:32:02	そっか。
3:32:03	ごめんなさい保安規定って意味でいうともう 1 点だけちょっと確認なんですけど、ちょっとそれ一体で申し訳ないんですけど。
3:32:10	結局保安規定は、
3:32:14	各区画によって、具体的な管理方法は変えようとしている、要は審査会合のときに小森さんからご回答いただいて大きく二つ言ってたと思いますけど、
3:32:23	区域区画単位で管理する、いわゆる持ち込みません仮置しませんとかですね、を管理するやり方と、あとはさっきの
3:32:32	後のズレ説明あったように線を引いて、
3:32:35	明示して管理をするって多分タバタと思うんですけど、そのふたパターンが混在してるって理解でいいんですけど。
3:32:41	使い分けようとしている。
3:32:42	関西電力コモリつはい使い分けをとってます。はい。
3:32:47	規制庁に終日わかりました。もし使い分けるのであれば多分それも 6 ページと同じような形でパターン化してもらった方が、
3:32:53	まず基本設計方針保安規定として基本的な運用方法をしっかり説明いただく。その上で、基本的な運用方法はあくまで 6 メーターをしっかりと
3:33:03	管理しますってということだと理解をしたので、であればその 6 メーターの管理の具体的なやり方として、大枠二つあったわけですよ。
3:33:12	各単位なのか、もしくは図示して、管理者としてののかってそういう話だと思うので、
3:33:16	その二つは、実際の区域区画の図と一緒に説明いただいた方がよりわかりやすいかなという二つ累計件数多分出すだけだと思いますけど、
3:33:25	少し説明方法はちょっと整理をいただければと思います。
3:33:29	関西電力モリサノ承知しました。
3:33:35	パターンが類型としてどんな類型があって、それを現場で適用するとこんな感じ。
3:33:42	ちょっとわかるようには整理してお示したいと思います。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:33:47	はい。規制庁西内ですよろしく申し上げますというところで資料 1 が 1 通りなんですけど。
3:33:56	火災対策室の齋藤です資料に反映させなくてコメント管理表の回答でいいんですけども、25 ページ、2 の火災耐久試験の
3:34:10	パターン、施工パターンが入ってるんですけどこれはこれで、この前提となるですね
3:34:16	火災耐久試験のの時間と温度曲線の主元の実験になっている出発点のですね、0 分の時のですね、温度をですねちょっと教えてください。
3:34:28	それあの、このパワーポイントに反映させるとかいう話じゃなくちょっと事実関係として確認しておきたいことがあるので、それだけコメント管理表で回答していただければ結構です。私からは以上。
3:34:40	そうしました、コメント管理表の中で、整理してお示しすると思う。これ確か補足説明資料にいたんで最終的に補足説明資料の中に、はい。
3:34:52	対策室の齋藤ですそうなんですけどもその補足、前回の審査会合の説明資料中に図があったんですけども、出発の温度をちょっと知りたいっていうだけの話なんでその回答だけお願い。
3:35:03	関西電力も実証しました。
3:35:05	あとすみません事実関係もう 1 個だけ 21 ページの
3:35:10	右下に現場のイメージの図がありますよね。で、
3:35:14	テープで識別する、右下のところでテープで識別することについてはこれは非常にイメージとしてわかりやすいなと思ったんですけども真ん中のちょうど上から落ちてきてるところに、
3:35:26	赤線が一本は真ん中のところに赤線が一本入ってますよね。
3:35:29	これはテープで図示するのがこれは単なるイメージなのかそれだけ教えてください。
3:35:36	矢印と矢印の真ん中のところに、背短い線がぴっと入ってますよね。これは
3:35:43	要は守るべき対象のところも図示しようという意気込みなのか、それともただ単にここイメージとしてわかりやすく説明上の話としてここですよって示してるだけなのかどっちなのかってだけ教えてください。
3:35:56	発電所回答をお願いできますか。
3:36:00	宮ニシズミです。今おっしゃった方の後者の方で、資料上わかりやすいんで、赤の線を入れてますけども、実際現場ではですね、
3:36:12	底部の 6 メートルのところの底部だけにしようと考えてます。以上です。はい。わかりましたありがとうございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:36:20	はい。私からは以上です。
3:36:34	規制庁ニシウチです。わかりました。
3:36:37	衛藤サイトウ室長の 1 ポツ目のコメン等は、要は試験条件を明確にっていう話だと思しますので、全般的に試験見てもらって、足りてない状況をしっかり明記をいただくというところでよろしく願います。
3:36:50	あと他にありますでしょうか、規制庁の奥でございます。
3:36:55	ちょっと 2 点ほど確認をさせていただければと思います。10 ページなんですけれども、
3:37:02	こちらの平面図ですけども、こちらは離隔距離は問題とせずに電線管をラッピング施工する範囲を示すものに、
3:37:09	なってると思うんですけども、ちょっと表現上方法がいいのではないかなというところがありまして、どちらの方に、電気盤から水平距離 6 メートルの範囲とするというふうになってるんですけども、
3:37:21	先ほどのやりとり、聞いておりますと電気盤の外周から請求 6 メートルということだと思うのでそのようにされた方がいいのかなと。
3:37:29	思いました。
3:37:30	凡例のところも同じかなと思います。
3:37:33	もう 1 点と、あとこの図で見ると
3:37:37	以降、
3:37:43	電気盤と電線管の距離が近づいてくるというふうにも見えなくはないわけですけども、
3:37:47	ここを極端に建設することはないっていう理解で
3:37:59	関西電力吉田でございます。これまくことで建設することがないか。
3:38:05	いうこと。
3:38:09	はい。
3:38:11	規制庁の奥でございます。外周から 6 メートルってきた場合に、要するに、単純に電気盤からその系列まで距離がなくて、
3:38:24	それがあり得るっていうふうに見えるんですけども、
3:38:27	どれぐらいまでこう近づく。
3:38:29	事があるのか、実態としてどうなのかなとはちょっと。
3:38:38	すいません関西営業部話です。すいませんちょっと多分外周から 6 の限りなく近づいてくるっていうのがちょっとちょっとイメージが我々理解できてないんですけども。
3:38:51	後でもこの中から、強みタカギの印象なんで、
3:38:57	1 個だとは、四分の意見を抱え、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:39:00	こういう範囲になってくると思うんですけど。
3:39:04	電気は、
3:39:09	電気盤と電線管がもうほとんど 09 まで近づくようなこともあり、ルートがあり得るというふうに
3:39:16	そういう範囲は
3:39:18	電線がラッピング施工するということではないと思うんですけども、
3:39:21	どれぐらいこう聞かずーことがあるのかなという。
3:39:25	実態としてですね。
3:39:31	ラッピング監査委員の棚橋です。ラッピングの厚さ、おおよその厚さをお伝えしたら大体イメージわきますかね。はい。もし、すごく近い場合にはラッピングされやすくしたいとかそういうようなことに繋がってきたという気がしていて、き
3:39:50	関西電力もです、
3:39:53	基本ですねバーンと電算化そんなめちゃくちゃ近いっていうのはあんまないんですけどただ、おっしゃる通り、もしことによって干渉するようなことがあるのであれば、
3:40:04	リルートするとかですね、ということをする事になろうかと思います。ただ、
3:40:08	基本
3:40:09	的にはそこまでのものは現場にはあんまりないかなと。ちょっとすいません総論的な言い方ですけども。はい。そういう印象です。わかりました。ありがとうございます。
3:40:19	音声でもう 1 点だけなんですけども、25 ページ。
3:40:26	あ、失礼しました 24 ページ。
3:40:30	はい。こちらはちょっと表現ぶりで、
3:40:32	気になるところがありまして、※書きのところなんですけど、火災耐久試験においては隔壁内の電線管外外側をのぞいて問題ないことを確認している
3:40:42	と。
3:40:42	ちょっと問題ないっていうのが少し、抽象的な表現のように思われましたので、火災の発生に至らない。
3:40:47	とかちょっと少し言い換えられた方が、
3:40:49	いいかなと思いましたのと、
3:40:52	あとは火災耐久試験においては
3:40:55	ある時間の試験後とか、
3:41:00	開けるんじゃないかなと思うんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:41:01	これもう少し具体的にした方がいいかなという。
3:41:04	はい。
3:41:08	関西電力小森です承知しました。ちょっと記載がですね、
3:41:15	しっかりと書くとともに試験条件と、そこも必要な情報は入れるように修正したいというふうに思います。
3:41:23	計画です。了解しましたよろしゅうお願いします。
3:41:28	規制庁に集中するパワーポイント部分規制庁はこの他にありますか。 はい。
3:41:39	火災対策室の星野です。
3:41:41	14 ページなんですけども、このスプリンクラーへ
3:41:46	もスプリンクラーの
3:41:48	ユフのための確認なんですけどさ。
3:41:50	先ほど齋藤からも予作動式っていうお話あったんですけど、
3:41:53	これ確認、整理するんですけどスプリンクラーヘッドが閉鎖式で 72 度で まず熱で、
3:41:59	溶けてHeadをトップとでさらにプラスで、煙感知器で感知して水が出ると、 そういう仕組みの予作動式ということで間違いない。
3:42:07	関西電力の荒井です。はい。その認識で問題ございません。
3:42:12	ちょっとですねちょっと白丸の二つ目を、この赤字部分をちょっと読むと、 蓋を設置しない開口部から、
3:42:18	そのレベル煙または熱をスプリンクラーの火災感知器によって感知可能。
3:42:23	これ単純に読むと、
3:42:27	感知器のネット、
3:42:30	赤色で水が出るよ
3:42:43	失礼いたします。関西電力の荒井です。はい。ここは、
3:42:48	異なる 2 種類のアンドで、まず、
3:42:53	予作動弁が開きまして、それでもって、スプリンクラー配管に水が充填されるかつ、
3:43:00	あとスプリンクラーヘッドの熱のピンの部分が溶けてはじけて、それでも って閉鎖式のスプリンクラーが動作すると、そういう順序でもって水が吹くと、
3:43:10	そういう
3:43:14	そうそうです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:43:19	はい。規制庁西内です。パワーポイント分他にありますか。よろしいですか。
3:43:25	はい。
3:43:26	ちょっとヒアリングの予定時間を超過してるので、ちょっと確認ですけども、
3:43:34	規制庁側は続けて大丈夫でしたっけ。
3:43:37	資料 2 だけなのであとそこまで時間かからないと思いますけど。
3:43:41	はい。
3:43:42	関西電力側は多分続けたいという希望的でしたっけ。すいません。はい。
3:43:49	と発電所側D。
3:43:52	ちょっと時間調整したところありますか。
3:43:56	いや、大丈夫です受原子力降灰大丈夫です。一方的な発言が規制庁ちょっと本庁側から来てますけど、発電所がよろしいですかね続けて大丈夫ですか。
3:44:08	佐川です。全然問題ありませんよろしく願いいたします。
3:44:12	衛藤。
3:44:13	続けさせていただければと思いますそこまで長くやるつもりも時間決めて 30 分程度で終わらせたいなと思いますけども、
3:44:22	衛藤志田資料 2 を、
3:44:24	ちょっと簡単に
3:44:26	読みかたというか前回からの更新点をしっかり説明をいただいて、
3:44:32	今日はあれですね 1 分の抜粋っていう形で来ているので、これ全体反映したものがまた再度出てくるってそういう理解でいいですよ。わかりますと。
3:44:41	ちょっと資料 2 の確認、まず説明簡単にでいいのでちょっとしていただいてもいいですか。
3:44:51	はい。関西電力の竹田でございます。それではお手元資料 2 につきまして、一通り説明させていただきます。
3:44:59	まずこちらの資料につきましては、電線管、ケーブルの系統分離対策、
3:45:05	現場へ適用するに当たりまして、その措置内容を火災区画ごとに、具体的に示した資料となっております。
3:45:13	まず、資料 2 の 1 ページ目、
3:45:16	をお願いいたします。
3:45:20	ここで火災区画ごとの

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:45:25	対策内容を整理してございますけれども、一通りどういったことを記載しているのかと、いうことをちょっと説明させていただきます。
3:45:33	まず最初に、火災区画の番号と名称がございまして、次にその架空の電線管ケーブルで、防護対象の系列、
3:45:44	の方を記載してございます。
3:45:46	こちらの防護対象系列につきましては、この説明もありました通り、
3:45:53	あ、はい。失礼しました。
3:45:58	防護対象系列で示しておりますこの電線管の系列につきましては、模工認でのケーブルトレイの防護対象系列と同じ系列としてございます。
3:46:10	で、次の列ですけれども、ここでは、火災区画、
3:46:14	元に、防護対象系列の電線管から水平距離 6 メートルの範囲内にある、固定化債権をすべてここに記載してございます。
3:46:27	で、次の基本設計方針という案ですけれども、ここはイロハという基本設計方針の措置書いてまして、この表の左下の方に、
3:46:37	建設基本設計方針の凡例を示しておりますけれども、その措置の
3:46:43	業績方針の内容を示して該当する内容を示してございます。
3:46:49	次のところなんですけれども、ここは、隔壁等という欄と、あと火災感知自動消火設備という二つの欄に分けて整理してございまして、
3:47:02	まず隔壁等というところで、隔壁等の設置というところに、
3:47:09	防護対象系列電線管、
3:47:11	もしくは固定化再現、いずれにいずれか、もしくは両方に隔壁を設置するのかというところをこの丸で示してございます。
3:47:24	その次に、本設購入措置内容というところで、ここでは、実際に設置する隔壁、
3:47:33	の具体的な措置内容をここで記載してございます。
3:47:37	* 2 に記載してあります通り、電線管への隔壁等の設置を原潜間ラッピングという表現にしてございまして、
3:47:48	括弧の中にその範囲としまして全部もしくは一部というような記載で、ここに整理してございます。
3:47:56	また、その次の施工パターン。
3:48:01	のところにつきましては、同じく下の方に凡例で、1 の①から 3 の⑤というところで各施工パターン書いてますけれども、
3:48:12	固定化債権側に設置する、隔壁を設置する場合のその施工パターン。
3:48:19	適用する、火災耐久試験、
3:48:23	のその試験のところの番号をここで記載してございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:48:30	次に、火災感知への自動消火のなんですけれども、ここでは、固定化債権の
3:48:39	に設置しております自動消火設備のこの名称のほうを記載しております、
3:48:45	今回の申請で適用いたします可燃物の持ち込み管理、
3:48:53	で対応するような場所につきましては、この欄の左側のところで、本設工認では運用にて対応と。
3:49:01	というような記載で、こちらに相関に関わるところを整理してございます。
3:49:08	なお、今回の申請範囲につきましては、この赤枠で示した範囲が今回の設工認の申請範囲と、
3:49:15	なっております。
3:49:21	では続きまして、具体的な現場への適用するにあたっての例をいくつか準備しておりますので、そちらで説明させていただきます。
3:49:33	江藤先ほど資料 1 の方で説明しました、6 ページの
3:49:39	表が、
3:49:40	設置パターンとも施行。
3:49:43	方法というところを類型化したところ、
3:49:45	これを網羅的に一通り説明する流れで進めさせていただきます。
3:49:53	まず、
3:49:55	資料 2 の、
3:49:56	3 ページ、こちらは全体図になっておりまして、4 ページの方で、区画の詳細を示しておる図がありますので、4 ページ目をお願いいたします。
3:50:16	この 4 ページにおきましては、先ほどの資料 1 の 6 ページの上の表の中で、(イ)、防護対象と異なる系列の電線管、
3:50:30	サトウ、
3:50:31	(ロ)の 1 の電気盤、これのうち、タイプの A から D、
3:50:38	で、固定化債権であれば電気盤側に隔壁を設置するパターン。
3:50:44	がありでございます。さらに、一番下の括弧 RAW の 3、
3:50:49	油内包機器に対する核兵器の考え方。
3:50:54	現場での適切現場での適用の仕方というのをこの火災区画では、これらの例がございますので、順番に説明させていただきます。
3:51:08	まずですね、
3:51:12	右側の凡例のところを先に説明させていただきます。
3:51:16	まず凡例で、右側で、黒枠でまず火災区画の方を示しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:51:24	次に、防護対象の電線管、ケーブルを支える電線管につきましては、A系B系、それぞれこの緑と青で、図中に示してございます。
3:51:36	また、その電線管、
3:51:39	それから、防護対象の電線管から、水平距離 6 メートルの範囲、こちらをこのグレーハッチングにしております、こちらが一応持ち込み禁止となるエリアということをグレーで示してございます。
3:51:52	また、固定化債権。
3:51:54	といたしまして、電気盤、
3:51:58	あとケーブルトレイ、
3:52:00	油内包機器、
3:52:01	につきましては、それぞれ、この凡例にございますシンボルで、図中に示してございまして、
3:52:10	油内包機器、
3:52:12	もしくは 440 分程度の電気街道を有する電気盤。
3:52:16	の方から、水平距離 6 メートルの範囲というところを、こちらのピンクの破線、
3:52:23	見て示してございます。
3:52:28	次に隔壁等のところですが、これは実際に東電基盤、失礼しました、固定化債権、もしくは
3:52:37	電線管の方に隔壁を設置する場所を、この赤枠で示してございます。
3:52:44	次に火災感知、自動消火設備につきましては、ここの赤、黒の丸印で、それぞれ
3:52:54	自動消火設備幹事が設置されているところをしていることを示してございます。
3:53:04	まず、隔壁について説明させていただきます。
3:53:12	先ほどの資料 1 の 6 ページの、まず一番上の(イ)、
3:53:17	防護対象と異なる系列の電線管、
3:53:21	についてですが、これにつきましては、図の中央の方にA系B系、
3:53:29	のケーブル等でございまして、ここで防護対象としているのは、この図の左上の方にもちょっと記載しておりますけれども、B系両系が防護対象。
3:53:40	となつてございます。
3:53:42	で、その次の、中央付近にA系B系の電線管が存在するんですが、これにつきましては、鉄板＋離隔距離、
3:53:54	の処置と、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:53:56	してございまして、
3:53:59	ここに示しております電線管につきましては、この条件を満足するという ことで、ラッピングはないと。
3:54:07	いう範囲がちょっとこの図の中央付近の電線管になります。
3:54:13	なお左上の方に、青と、
3:54:18	緑と青の線が、ちょっと電線が建設しているところ。
3:54:23	がございすけれども、こちらにつきましては電線管の方に、
3:54:29	ラッピング、隔壁を設置すると。
3:54:32	いう範囲が、左上のところ、そういうそれに該当するところございま す。
3:54:38	で、ちょっとこの図の右下の表題の上のところに、参考先方CADで引い ておりますのでその参考寸法の宿泊の縮尺を載せておりまして、
3:54:50	この縮尺、縮尺を見てもらっても、中央付近は十分に距離がある。
3:54:56	左上の源泉かについて隣接しているといったところのイメージもちょっと いかなというふうに考えてございます。
3:55:04	続きまして、資料 1 の 6 ページ。
3:55:09	の括弧弧の 1、電気盤。
3:55:13	について説明いたします。電気盤にはAからEのタイプがございすけ れども、
3:55:22	くらのタイプのうちAからDに該当する電気盤で、電気盤側を、
3:55:29	に隔壁を措置しているものの例を示します。
3:55:34	ちょうどこの図の中央付近にあります、屋外SA監視装置変圧器と呼ば れる変圧器をされた場合になります。
3:55:44	で、こちらにつきましては、電気盤側、
3:55:49	の方で措置しているタイプで、このタイプにつきましては、先ほどのBタ イプ、
3:55:54	北向スリッド。
3:55:56	のタイプの盤となります。
3:55:58	これにつきましては鉄板＋離隔距離と、
3:56:02	いう 1 時間耐火石油と、それを大気とみなしまして、電気盤に措置する という形で、
3:56:10	隔壁等の
3:56:12	方の囲みを、電気盤につけています。
3:56:16	で、その周りにある電線管につきましては、ラッピングなしで、
3:56:21	1 時間耐火を確保していると。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:56:25	いう場所になります。
3:56:28	続きまして資料 16 ページの紙表ですけれども、一番下の括弧Low-A 3、油内包機器、
3:56:38	については、左上の方に計器用空気圧縮機といったものがござい ます。これピンクマークで示しております、油内包機器に当たるんですけ れども、
3:56:51	そこから 6 メートルの範囲。
3:56:54	左側にBの同じ油内包機器ございまして、それぞれから 6 メー トルの範囲についてはこの
3:57:03	ピンクの破線で示す範囲となっておりまして、その範囲につきまして は、A系B系の電線管とも、この範囲をラッピング処理すると。
3:57:14	いう措置内容となっております。
3:57:20	では続きまして、
3:57:25	資料 2 の、
3:57:28	5 ページ。
3:57:29	は、同じく概要図を示しておりますので、詳細図載ってますけど 6 ペ ージの方をお願いいたします。
3:57:47	6 ページの方では、先ほどの資料 1 の 6 ページの表の括弧RAWの 2、
3:57:55	防護対象と異なる系列のケーブルトレイの例をここで示してございま す。
3:58:02	で、この図を見ていただきますと、この区画の中央付近に緑色のA系の 防護対象のケーブル、電線管がございまして。
3:58:17	で、その下の方に巻か債権としてケーブルトレイがあるんですけれど も、この電線管から、
3:58:27	6 メートルの範囲、グレーハッチングの部分が下のケーブルトレイの方 にかかっておりますので、この 6 メートルの範囲につきましては、この赤 枠で示した範囲、
3:58:39	ケーブルトレイ側に隔壁を設置するということで、
3:58:44	蓋を設置する。
3:58:46	そっちとなります。
3:58:48	で、このケーブルトレイの左側下側につきましては、ケーブルトレイを設 置しない設計としてございまして、先ほど説明しました通り、スプリンク ラー、
3:58:59	野間総括が進入する。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:59:02	というところを、コール消火性を考慮いたしまして、こちらについては蓋を設置しない設計とするという内容となっております。
3:59:13	最後ですけれども、サトウ、
3:59:18	1008 ページ目を、次、お願いいたします。
3:59:27	で、資料 16 ページの表で残っております、(ロ)位置の電気盤のうち、バンタイプ
3:59:36	メッシュパンチングメタルといった場になってございまして、これにつきましては、
3:59:43	電線管側をラッピング処理するという対応になる例でございます。
3:59:48	ここの火災区画の中央付近に変圧器、括弧定検事例RI管理室分電盤用といったところのあとその右側の方にも、この 3 年、
4:00:00	電気盤があるんですけれども、こちらにつきましては、電気盤側に隔壁を設置することを、ができないということから、
4:00:08	ここに示します通り、
4:00:12	電線管の方にラッピング処理すると。
4:00:16	いう措置となっております。
4:00:19	サトウ左側の方も、電線管の方をラッピングしているんですが、すべてラッピングしているんですけれども、左側の方には、ピンク色の破線に示します。
4:00:30	ケーブルトレイがございまして、そのケーブルトレイの方に措置するとなると
4:00:37	すべて蓋を設置するという措置になると、かなり施工範囲も広がって、また全部蓋を設置するって形になって消火性の方に問題があるということで、こちらでは、
4:00:48	電線管の方をラッピングするという措置を、普通の左側の範囲ですね、こちらの方でもその措置を選択しておりまして、結果的にすべてラッピングすると。
4:00:59	電線管がラッピングするという措置となっております。
4:01:03	以上で 6 ページの表、一通り説明させていただきまして、現場に適用した場合には、このような図上では、見方になると。
4:01:15	いうところの説明を聞き取りさせていただきました。説明は以上になります。
4:01:23	はい。規制庁西内です。
4:01:25	ちょっとまず表から確認なんですけど、
4:01:28	ちょっと表の項目がやっぱりわからなくて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:01:34	そういうそういう意味でいうとちょっとまずすいませんスタートからちょっとすみません説明聞き飛ばしてるところがあったら申し訳ないんですけども、
4:01:41	結局
4:01:43	区域カクウオー
4:01:46	か書いてもらってるのは、
4:01:49	いわゆるケーブルトレイ以外の、このタイトルにも電線管が登場する区域区画を書いているのでしたっけ。
4:01:57	登場しない区域区画はもう載せてないっていうそういう理解でいいのでしたっけ。
4:02:02	はい関西電力竹田です。ご認識の通りでございます。
4:02:06	はい、わかりました。
4:02:10	杭規格によっては結局この基本設計方針ですけど、炉だけで対処するところもあるってことですねそれは元からやっていたわけではなくて、
4:02:21	今回モードでやりますってそういう理解でいいのでしたっけ。
4:02:27	はい。関西電力の縦からです。
4:02:32	もともと
4:02:34	既工認の方にございますの対策で、今回実施しますと。
4:02:39	文屋です。衛藤、沖今野の対策というと、1 時間耐火プラス自動感知消火の設置ですけどそれをこれらの区画に、結構もう進めているってそういう理解でいいのでしたっけ。
4:02:50	はい。関西電力小森です。その通りでして、特に高浜 12 号につきましては、止まっていることもありまして、
4:02:59	この辺にも出す以前からですね、口の対策を順次進めておりました。
4:03:06	ですので、こここれらの副副会長としては、Lower もともと進めていましたというそういう意味でございます。
4:03:17	はい、わかりましたそうするとあれですか他プラントになると、ろうが少なくなっていくとそういうイメージなんですかね。単純に単純な単純に言うとなんなんですけれどもただですね他のユニットにおきまして、できるだけローで進めたいと。で、ちょっとどうしてもという場合は
4:03:35	はということはありません。
4:03:38	ちょっと数は当然違って、
4:03:41	はい、わかりました。で、
4:03:43	ちょっとすいませんね

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:03:46	小項目の順番だけかもしれないんですけど、例えばウエノケーブルチェイス室、
4:03:52	それから二つ目のケーブルS0 でやりますって話なんですけど、その隣の固定火災現場になってて、これはないっていう意味合いではなくて、炉でやるので書いてませんってそういう意味合いでいいんですよね。
4:04:05	骨子、関西電力盛さんおっしゃる通りですねはい郎であれば議論を
4:04:14	必須必要ないからってバーツとそういう意味で、
4:04:17	わかりました。であれば、多分やっぱ項目の順番が逆な気がしていて、いや、これも左側普通に読むと、固定化際限がないエリアがあるんだと、何でそこはどうなのっていう、というような読み方で、
4:04:31	多分普通やこうですよ。
4:04:33	ユフ本当に火災のことを考えたら、固定化債権があるエリアこそ、いうなれば今回のような対象じゃなくてしっかり防護対象やりた方が確実性あると、多分あるとは思んですけど
4:04:45	もちろんその固定化債権にもしっかりやるっていう前提であれば同数でしっかりあるよっていう説明だとは思んですけど。
4:04:51	ちょっと何か、説明の順番が逆なのかなっていうそういう印象は受けましたね。
4:04:54	まず、
4:04:55	まず、
4:04:57	この区画区域に対してどの基本設計方針適用するのかっていうところがあって、
4:05:03	のところについて今回は具体的にどう適用していくのか説明をしますっていう話であればむしろ、
4:05:08	基本設計方針が一番最初に来る話なのかなという気もします。
4:05:13	関西電力前さんのおっしゃる通りですねはい。まずLOCAかLOCA量っていうのを明確にした上で、伴に関して詳しく説明すると。
4:05:24	ちょっと列の順番かたいと思います。
4:05:30	ちょっとこの表示もば、同じバーじゃなくてちょっと違う感じで識別した方がわかりやすいのであればちょっとそういうふうになんて言いたいと思
4:05:39	規制庁西内です。いやそういう意味で混合全プラント分が出てきた時に、仮には、基本設計方針を適用する場所で実際に固定化債権ないんだよ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:05:50	ていう場所が出てくるのであれば使い分けがよくわからなくなるので、そこは判例的に分けといってもらえばいいんだと思うんですけど、であと一つ思うのは、
4:05:59	炉を適用するのであれば、それ以降全部バーでいいレベルなんじゃないかなという気もしていて、
4:06:05	ちょっとその何を説明した評価っていうところをしっかりとっていうところなのかなと思います。はい。
4:06:10	よろしいでしょうか。
4:06:12	最善のコモリサノ承知しました。
4:06:15	はい。規制庁西内です。ごめんなさいそれで基本設計方針がまず最初に頭にくると思っていて、
4:06:24	次にちょっとその順番に行きますけど、防護対象の系列とケーブルトレイの系列があって、ちょっとごめんなさいこれはパワポの話に若干戻っちゃいますすいません。確認し忘れました。
4:06:36	コメント内容斎藤室長からお話審査会合のときもおっしゃったAとBどちら守るのっていう考え方は、
4:06:44	ちょっとパワポの方だとあまり説明がなくて端的にケーブルトレイと一緒にすっていう回答しか書いてなくて、これって審査会合の場でまず小森さんからワンサクセスパスの話があったと思っていて、まずその話があった上で、
4:06:57	て話じゃないんでしたっけ。
4:06:59	もう少し言うと、ケーブルトレイなくて電線管だけのエリアのときどうすんのって話になったりとかするので、まずしっかり考え方うたってもらってからの話かなと思います。A系B系の話は、
4:07:10	結果してケーブルトレイと同じでいいんですってそういう話ならそれで結構なんですけど。
4:07:14	というところすみません若干パワポのコメントに戻るんですけど、A系B系の話はしっかり考え方から説明をいただくのかなとは思ってます。
4:07:21	結果してそれがケーブルトレイ既設の考え方と一緒にです。
4:07:25	今回の火災に対する系統分離対策、火災に対する処置設計っていう形で、従来とはちょっと系統分離対策の考え方違うけども、一緒ですっていうことであればその旨説明をしっかりといただくってそういうことかなと思います。
4:07:40	関西電力まで承知しました。
4:07:43	まさにあれですよねこの表で言うところの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:07:48	中操外原子炉停止盤室っていうところは、ケーブルトレイない場合にな ってるじゃないですか。ケーブルトレイに合わせるって言った時にここは どうなのっていう話になっていくので、その考え方をしっかり書いてもら うっていうのがまずスタートだと思います。
4:08:00	いうところで評価は別に特に気になるところはないんでちょっと若干パワ ポに戻るコメントでしたすいません。
4:08:06	はい。
4:08:07	で、その上で、こっからが基本設計方針の話ですよ。
4:08:13	水平 96 メーターの範囲内にあるのが、何か、
4:08:19	話から入ってですよ。
4:08:22	頭のところは、
4:08:30	これはさっきのパワポで言うところの、
4:08:34	6 ページ目の表。
4:08:36	ですかね、で言うところの固定化債権に設置するか、防護対象に設置 するかってそこらへんですよ。
4:08:42	変えますかちょっと細かいですけど、
4:08:45	表順番だとか、表現とかをちょっと合わせといて欲しいなというちょっと つままないすみません宮さんの観点だけですこれはすいません。
4:08:53	そうしますと記載の順番も平仄を合わせるようにしたいと思います。
4:08:57	はい。仮にそれで作業量が膨大であれば別にファクターわかるそれは、 お聞かせしますが最終的なものはというところでよろしくお願いします。
4:09:09	処置内容はまさに、
4:09:11	その具体的な内容を変えていて、
4:09:17	だからこれ、あれですよ正確に言うと、隔壁等っていうのもその固定 化債権に対する隔壁等なんですよね、いわゆる基本設計方針で言う ところの(ロ)の話をしたいわけですよ。
4:09:29	こいの話も入るんでしたっけ。
4:09:32	これは別に多分この表とか、図面で何か説明する内容特にないのかな っていう理解をしていて、
4:09:39	関西電力もそうですねこれ括弧弧 2 の話をしてます(イ)の話ではない です。
4:09:45	はい。そういう意味ではこの表で、どの適用性を説明したいのか、ただ 特にあの適用性疑問、あの審査会合のときにも話をしたのを(ロ)と (ハ)の話が多分中心だったとあっていて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:09:57	まず(口)の隔壁の話であればその旨明確に書いといてもらった対応ですよね。
4:10:01	対応関係を明確にしておいて欲しいなと。
4:10:05	いうところでした。
4:10:07	はい。で、核兵器の(口)の話で、一番わかんないところですね、
4:10:13	感知自動消火の方の中の項目で、これも僕(口)の項目の話をしたいのかなって思ってるんですけど、一方でその運用にて対応っていうこの項目が出てくるのがですね。
4:10:24	ちょっと僕一番理解できなかったのはここで、
4:10:28	このまず防護対象系列の電線管周辺っていうのは、これは周囲 6 メーターの話をしたいんですけど、
4:10:36	項目としては、
4:10:38	関西電力もいいですけどはいこれは、登録メーターの話をしたくて書いてまして、符号でいうと、
4:10:49	括弧、
4:10:50	はですね。
4:10:52	括弧は一のつもりで、
4:10:57	いややっぱりそうすると、項目が何か単位が合っていないんですよね。要は一番上の隔壁と感知自動消火とか計器はこれ隔壁全体画廊のイメージで書いてますよね。
4:11:09	であれば、炉の感知指導消火として 1 回項目が、
4:11:13	それは多分今の項目で言うところの、一番右下の項目固定化際限って多分ここがまさに炉のイメージだと思うんですけど、この感知消火の話だと思うんですけど、
4:11:24	ただ何かその中には芳賀なんかそんなに同じレベルで入り込んでるっていうところがあって、
4:11:28	ちょっとやっぱりその表の構成がいまいちわかりづらいなと思っていて、
4:11:32	そういう意味でいうと、
4:11:34	これあれなんですよ防護対象系列の電線管周辺っていう列が、1 回消えれば炉の説明として僕理解はできるんですけど、
4:11:45	で、
4:11:47	という物がもう 1 個多分、大きい列としてもう 1 個横にずれてはの範囲としてはこういうところがあるよっていうそれだけなのかなあという気はしてました。
4:11:57	ちょっと

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:11:58	そのレベル感がちょっと基本設計方針とか 6 ページの説明とかちょっと合ってなくて、
4:12:05	ちょっとそこで最初違和感を覚えたんですけど、
4:12:09	関西電力大森ですおっしゃる通りですね部屋の、その整理の方がいいと思うんで、我々ちょっともう 1 回修正したいと思う。
4:12:18	あれですよねそうしたときに、多分ロットは概ね今の、多分項目としては今足りていて、多分組みかえただけだと思うんですけどね。で、
4:12:30	いわゆる区画区域への適用性っていうのは、何か説明をしようと思っ ているのか、それは高校ユリで必要ないと思っているのかーというところ ですかね。
4:12:42	関西電力久米ですけど。
4:12:45	いらないかなとは思ってまして何でかっていうと、結局、おんなじこと書く だけ。
4:12:54	ワンポイントベースでも割と 2 ページ目とかって、具体的なイメージとかは 多分示しつつ、
4:13:01	ていうところなのかなと思うので、そういう意味でこの表で説明するところ の意味合いっていうのをしっかり意識して説明をいただければというところ かなと思います僕は別に求めるつもりはあまりなくて、
4:13:13	なんでかそれを要は、いらないと思ってるのかっていう理由だけしっかり 要は、結局これパワポとセットでまた説明来るわけですよ。
4:13:21	というところでつなぎとしてしっかり説明としていただければと思います。
4:13:26	関西電力も承知しました。
4:13:30	はい。規制庁西内です。
4:13:33	というところでちょっと項目をまず整えて欲しいなあというところですし、
4:13:39	あと、
4:13:40	それが整えば概ね理解ができてきて、その上で多分、図面の方に行く んですけど、
4:13:49	図面も大分理解がしやすくなっていて、
4:13:57	わかりやすいところから言うと、
4:14:00	(ハ)の運用の方から確認したいんですけど、
4:14:04	(ハ)の運用の方の話でいうと、
4:14:08	4 ページ目 6 ページ目 8 ページ目っていう形三つ詳細な区画今回示し てもらってると思うんですけど、
4:14:15	例えば 4 ページ目の区画、
4:14:18	これは区画単位で多分管理をするところであって、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:14:23	6 ページとかの区画は、これはまさにあの線とかを図示して管理するような区画。
4:14:30	8 ページがどっちなのかっていうところでちょっとそういうその説明をちょっと欲しいなと思ってました。
4:14:39	関西電力小森です。
4:14:41	そうですねですので、今のお話をそうすると、1 ページ目のこの表、
4:14:50	のところにはっていう欄を(ハ)て欄を設けて、
4:14:55	ここの区画は全部
4:14:58	逆で管理するのか。
4:15:00	9 日加えと 6 メーター以内。
4:15:03	管理をするのかっていうのを整理してお示しする。
4:15:09	のが一番わかりやすいのかなあと思って聞いてました。
4:15:14	規制庁ニシウチですさっきパワーポイントの 6 ページ目でちょっと確認をしてたと思うんですけど、多分 6 ページ目のがまさにこの図面に落ちてくるイメージだと思うんですよね。
4:15:24	そういう意味で言うと 6 ページ目のところで保安規定の運用の話。
4:15:28	区画単位でやるのか、区画の一部を管理するのかっていうところはちょっとその部分でもっていうふうにお伝えをしたと思うので、多分そこマツチしてくるのかなと思ってます。
4:15:40	ちなみに 8 ページ目はどっちのイメージになるかという、どっちでは管理できるんですかねこれ。これ高浜さん、基本、
4:15:49	市の話だったと思うんですけど、これ決まってますかね。
4:16:02	玉野太田です。
4:16:05	質問は、区画単位でやるのか、範囲でやるのか、それ、
4:16:12	決めてるかっていうこと。
4:16:13	いいですか。その通りで、8 ページのならばどうするのっていうふうにかかれてるんですけど。
4:16:19	はいはい、えっとですねこれは今から区画ごとに整理をしてお示させていただきます。
4:16:28	関西で現時点ではまだ区画ごとに確定をしておりません。関西電力の棚橋です。
4:16:34	図区画全域をするということは、厳しめの対応になると思うんで、
4:16:41	そこは選択の余地があるのかなと思ってます。例えば物を置かないエリア
4:16:46	これ全域やってしまってもいいのかなと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:16:49	一方で、物をどうしても置きたいエリア、ここは、
4:16:53	ただ程度によりますけど、スペースがあれば、ちょっと考えたいというふうに考えています。
4:17:00	はい。規制庁西内です基本的にはこれ
4:17:04	要は認可した後に実際に運用するときはどうするのかってそういう話になっていくと思うので、
4:17:09	別に今決まっている必要までないと思っていて、ただ実現性があるかっていう観点での確認をさせていただいてるところなので、そういう意味では 8 ページ目の話でいうと割とブロック単位、
4:17:19	での管理ができるのかなと思うので、
4:17:22	そんなんではないのかなという印象はしますけど、ちょっとそういったところをどういうふうに考えてるのかっていうのを、
4:17:27	現時点で説明できる範囲で説明してくださいということですかね。
4:17:32	ていうのがまず(ハ)の話でどういう管理をしようとしているのかっていうところはしっかり説明をいただきたいと思ってます現時点の範囲で結構なので、はい。
4:17:41	で、その上で、
4:17:42	過去のこの隔壁とかのそのハードSPART的な方の話、隔壁と感知消火の話なんですけど、
4:17:50	衛藤。
4:17:51	すごいあの図はわかりやすくなったと思っていて、すごい見やすくなってで、
4:17:58	4 ページ目のですね、
4:18:02	ちょっと言葉で言うのがこれ難しいんですけど、
4:18:06	要はピンク色で書いてるものは何かしら対処しなきゃいけない場所もものだったりエリアだったりっていうそういう判例だと理解をしますと。
4:18:17	右っかわのう。
4:18:20	このピンクのピンクピンク太字 8000 ピンクとで 1.8 佐瀬
4:18:26	の
4:18:27	範囲内で、
4:18:29	何か、
4:18:30	電線管だけと隔壁してない場所が何か中央付近には 1 ヶ所あって、わかります。
4:18:37	赤い隔壁の範囲外になってる緑のところが、一番下の緑のラインですかね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:19:08	すいません関西電力桃井ですけども、すみませんちょっとこれ、図がずれておりまして、本来、まくべきところですので、はいちょっと図の方が間違ってます。後程訂正します。はい。わかりましたから結局このピンクの
4:19:24	当時、一点鎖線の範囲内は、隔壁がなされないといけない場所ってことですよね、電線管側に。
4:19:33	そういう意味で言うと右っかわのところずれであれば直しといて欲しいっていうのが一つと左っかわの。
4:19:39	なんかすごい微妙なラインがないじゃないですか。わかります。
4:19:43	全館とその何か、6メートルの範囲が、
4:19:46	こういう部分は、どういうジャッジしてるんでしたっけっていうところ、多分こういうところって往々にして出てくると思うんですけど。
4:19:53	保守的にまくのかとか、
4:19:56	これは実は図で見るとすごいぎりぎりのラインに見えるけどとかそういうことなのか、ちょっとわかりやすくしたゆえの弊害なのかもしれないですけど、こういう微妙なラインっていうところをどうしようと思ってるのかっていうちょっと事実関係をまず教えてくださいという確認させてくださいというところですか。よろしいですか。
4:20:13	関西電力そうですね。ちょっとこの辺の作図の関係もあると思いますので。はい。微妙なライン。
4:20:23	の時に基本的な間
4:20:26	としてどうするか。
4:20:27	なしと、あとはちょっと図の方、修正が必要でもうちょっと適切に修正したいというふうに思い
4:20:35	はい。規制庁西内です。そうですね。
4:20:38	ちょっとずっとすてきなってのはまだそこらいいて、後は右っかわの凡例なんですけど、
4:20:48	等、
4:20:52	不当さ。
4:20:53	あれかな、ピンク太字 1 点鎖線の判例の、
4:21:00	と違うかと。
4:21:02	これは別にいいのか。
4:21:05	逆か。電気盤っていう凡例あるじゃないですか。ピンクの斜め斜線の。
4:21:10	この電気盤っていうのは 440V以上の電気盤だっけ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:21:16	全然いいんでしたっけ。であればここもそう書いという欲しいっていうところはまだスタートですか。
4:21:25	関西弁に個別承知しました。
4:21:28	はい。
4:21:35	そうですね。
4:21:41	はい。
4:21:41	で、電気盤ごとに、のやり方が違う。だからもう少し言うとあれですよ
4:21:48	440 電気盤から水平系 6 メーターではなくて、
4:21:59	電気盤カラー440440 の電気盤からではなくて、多分 440 の電気盤の中でも要は、守れない電気盤守れない場合の範囲ですよ。
4:22:11	ちょっとそこら辺の凡例だけ要はパフォ%%オガワとしか表現を合わせていただくってことですかね。関西電力もしおっしゃる通りでしてこの 1 点破線のですね 400 分 40V のこの記載は、おっしゃる通りなので、これはもう判例直します。
4:22:27	はい。規制庁西内です。そうですね。それくらいなんですかね。
4:22:33	あと、あれですね電線管、A系B系っていうところは、電線管じゃなくて多分電線管に収納する火災防護対象ケーブルっていうのが多分本当に意味合いとしては多分正しい、正しくて、
4:22:46	あれか、わかりやすさの観点で書いてるっていうだけですよ右下の図面のタイトルとかも直ってきてるので意識としてはもう変わっているっていう理解はしているので、はい。
4:22:55	衛藤。
4:22:57	というところくらいですかね。で、冒頭の私からお伝えしたパワポのコメントに振り替えた部分ですけど、結局、A系B系でなんでここはAB両方回ってるのか。
4:23:07	で、6 ページ 8 ページ目のカタケイだけ守ってるのでその違いがどこから来るのかっていうところはしっかりその考え方を説明いただいて必要に応じてこの図を使って説明いただくってそういうことなのかなと理解をします。
4:23:18	その観点で、またお願いし、確認をさせていただければと思います。
4:23:24	はい。
4:23:25	衛藤。
4:23:26	ひょっと図面は私これぐらいが現状ですけど何かありますか、現状。
4:23:34	火災対策室の斉藤です。
4:23:40	1 ページの表のところですね

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:23:43	大した話じゃないですけど、
4:23:45	運用に、一番右側の感知消火の運用にて対応ってこれどういう意味でしたっけ。
4:23:52	後で
4:23:53	修正されるのは、修正されると確認しましたけれども、本来の意味どういう意味かっていうだけちょっと教えていただいていいですか。関西電力もですけど、これは持ち込み禁止Cのことをイメージして書いてましてですので括弧、
4:24:09	のことを書きちゃってますので、
4:24:12	先ほどもカッコろうとしての感知消火、
4:24:18	そのことが記載として、ちょっと抜け落ちてますので、そこは(口)としての感知消火、
4:24:26	の話はここに改めてちょっと書くことになると思いますすいませんちょっと混乱させてますね。はい。理解いたしましたとりあえずそれはそれだけです。あと図面の方なんですけど、
4:24:41	例えば 4 ページの
4:24:47	肥田李下というか非下の中央ぐらいのところに、A系の太い電線管の周りなんかしか食う、何も凡例のない四角がいっぱいあると思うんですけど、これなんですか。
4:25:08	高浜さんは、
4:25:10	ます。
4:25:13	二つ。
4:25:15	柱。
4:25:19	柱ですかね。
4:25:23	ちょっと場所言えないけど、
4:25:33	高浜発電所からナカヤマです。正方形のものは柱になります。
4:25:41	長方形はわかりますかね。
4:25:49	すいません高浜発電所からナカヤマですけども、長方形については、
4:25:55	ちょっと即答できないです。
4:25:58	すいません。火災対策室のサイトウサノ現状としてわかりました
4:26:04	いや、何を気にしてるかというと、
4:26:08	8 下限については綺麗に整理されてるんですけども、
4:26:13	可燃物があるんだっけないんだっけっていう話をですね。
4:26:18	とりあえずこの図面上、どういうふうに理解するのかっていうの 2、固定の 8 ヶ月じゃなくて固定の可燃物がどこにあるんだっけっていう話をですね

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	すいません確認したくて今のご質問させていただきました。若井図面上で、
4:26:34	あんまりいっぱい色を付けるのもあれなので、わかるようにだけしていただければもうそれで結構です。あと、
4:26:42	階段とか何となくわかるんですけども 4 ページで右側のちょうど上下の真ん中ぐらいに、灰色の線で何だっけな。
4:26:55	斜めの線でハッチが入ってるところあるんですけどもこういうのも、説明必要があるんであれば当然残して欲しいですし、説明必要がなければなるべく抜いていただけると判断しやすいのですいませんその辺の整理よろしくお願いします。
4:27:12	関西電力小森です。そうですねちょっといらん情報はできるだけちょっと向こう行で、
4:27:19	ちょっとこれ、CAD図面なんでちょっとどこまで抜けるかちょっと確認させてください。はい。
4:27:26	火災対策室の齋藤です当然抜けない情報とかがありますんで抜けない情報とかについては、何か判例とかで何か関係ないものみたいな話の判例をきちっとつけていただければ判断できますんでそういった対応でお願いしたいと思います。
4:27:42	関西弁
4:27:43	承知しました。
4:27:44	それで他の固定化再現という話ですけどもそれまさに今日のパワポの方でお話した話とリンクしてるのかなと思ひまして、
4:27:55	そこで整理されてですね、その整理された結果、
4:27:59	追加が必要なものがあればですね、当然図面の方に落とす必要あるというふうに
4:28:07	火災対策室のサイトウサノよろしくお願いいたします基本的には火災元っていうものと可燃物っていうものの考え方の整理だと思ってますんで、そこはすいません
4:28:20	パワポで表していただいてるものが実際の現場でどのようになっているかっていうことの、
4:28:25	確認だけだと思ってますんでよろしくお願いいたします。私からは以上です。
4:28:36	はい。規制庁西内です。
4:28:42	あと他 2、資料 2 について何かありますか、規制庁側からよろしいですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:28:48	はい。
4:28:49	全体としてですけど、よろしいですかね。ちょっと私から 1 点だけすみません今日の資料と直接関係しない部分なんですけど、
4:29:00	今、影響軽減対策の系統分離対策のパートを、いろいろと確認を進めていて、
4:29:08	大きく二つ話があって、すみません、そんなに長くないんですけど、まず、
4:29:14	影響軽減っていう意味でいうと、系統分離対策やります。基本設計方針があってその次に火災影響評価っていう確認フェーズがあると思うんですけど、
4:29:24	今回系統分離対策、今まで多分電線管部分はしっかりできてなかったっていうことなのか影響評価がねそういう話なのかはよくわからないんですけど、
4:29:34	すべて今回系統分離対策を新たに追加してやるっていうふうにしてますと。
4:29:39	影響評価はまた実施をしているって理解でいいんでしょうけど悔しい正常なあまり言及がないんですけど。
4:29:46	はい。関西電力佐田です。火災影響評価についても、やり直す必要があると認識しておりまして、どうやり直すかと。
4:29:57	いうところはちょっと資料にまとめて説明させていただきたいと思っております。蔵稲井電線管の評価のやり方も、
4:30:07	実際温度評価、
4:30:10	でやっていてちょっと輻射とか、そういうのを考慮できてないよねという指摘もいただいていますんで、そういった部分も含めて評価やり直したいと思う。
4:30:22	はい。わかりました。まずやり直しているのであれば、しか事実関係として説明をいただきたいというところが一つで、もう一つは今葛西条文主に進めていってそれと他の条文のところなんですけどね。
4:30:35	まさに 14 条 15 条の安全設備設計基準対象施設っていうふうに審査対象条文にしてるところですけど、今日途中で電気盤の話とかでもちょっと出てきましたけど、
4:30:46	要は今回系統分離対策やることによって本来の機能だとか、そういったところに影響がないようにしますっていう説明だと思うんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:30:54	電気盤の施工とかその系統分離対策実際に施工を適用していくときには、そういう 14 条 15 条への適合性の観点でこういうことを考えてますっていうところもう紐付け説明できれば一緒にして欲しいですと。
4:31:07	いうところが一つ。
4:31:08	あとはその他条文ですよ。
4:31:10	特に一番イメージしやすいので言うと耐震のところなんですけど、
4:31:15	割と今回ケーブルトレイとか設備自体に割と系統分離対策をやりにくく、あとはパワーポイントのところでカトウ電センターのいわゆるフレキ部分とかにも、
4:31:26	しっかり牧に行くとかって話があったと思いますけど、
4:31:29	そういう意味では既存の耐震設計とかなんかしら影響あるのかどうか、っていう観点での説明っていうところはちょっと明確にお願いをしたいなと思ってます。
4:31:38	特にあれですねケーブルトレイとかは重量が変わるっていう意味合いになると思うので、はい。
4:31:43	重量的な意味合い、あとは耐震の解析を回すときとかにいわゆる環境条件的な意味合いでの拘束条件、
4:31:53	とかが変わるのかどうかとか、
4:31:55	そういういわゆる条件が変わるか変わらないと、てかないか、重量も条件ですね稲葉。
4:32:02	それで耐震評価やってる時のその条件に何かしら影響するような話があるのかないかそういう影響ないことをしっかり確認してるかどうかというところはしっかり説明をいただきたいなと思っています。
4:32:13	というところを次回以降どこかで説明をいただきたいと思います。よろしいでしょうか。
4:32:18	はい。関西電力吉澤でございます承知しました。
4:32:22	はい。
4:32:23	概ね系統分離対策の大枠が見えてきて影響評価とかその他の条文というところも引き続き確認をと思ってますので、引き続きよろしくお願いします。
4:32:34	衛藤。
4:32:36	ちょっと時間も過ぎているのって、
4:32:39	今日は全体通して何かあるか最後確認させていただいて、今日のヒアリングで確認させていただいた事項、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:32:49	もしちょっと後で確認したりとかそういう話がまたご連絡いただければと思いますし、
4:32:55	はい。それこそ明日また再度面談やってもいいので、はいそこはまたもしご連絡いただければと思います。よろしくお願いします。
4:33:02	はい。衛藤。
4:33:04	最後スケジュール感はどうヒアリング。
4:33:08	再度やるっていうことを寝付けないと思いますし、関西電力の方からも速やかな審査を希望ということですので資料ができ次第またご連絡をいただきたいというところに尽きるかなと思いますよろしくお願いします。
4:33:20	あとスケジュールも含めて全体通してですけども関西電力が本庁にいるメンバーから何かありますか。
4:33:29	本庁にいるメンバーはございません。
4:33:32	はい。江藤規制庁本庁にいるメンバーも特によろしいですかね。
4:33:36	はい。
4:33:37	WEB参加ぐミイー応最後なので確認ですけど議事事業本部の方は何かありますかよろしいですか。
4:33:45	原子力事業本部タナカです特にございません。ありがとうございます。はい、ありがとうございます。高浜発電所の方何かありますか。
4:33:53	高野ムタです特にございません。はい。ありがとうございます大飯発電所の方何かありますか。
4:33:59	はい。小泉ハマダです。特にございません。はい。美浜発電所の方何かありますか。
4:34:05	古山発電所豊田です。特にございません。はい。
4:34:09	そうしましたら今日のヒアリングはこれで終了にしたいと思います長丁場で先ほどありがとうございました引き続きよろしくお願いします。
4:34:17	ただし、
4:34:18	伊ワサ、青、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。